

**平成 27 年度
熱海市公共施設に関するアンケート調査**

結果報告書

**平成 28 年 3 月
熱 海 市**

も く じ

1 調査の概要	1
2 調査の結果	2
■ あなたご自身について	2
■ 熱海市について	10
■ 公共施設の利用状況について	13
■ 今後の公共施設のあり方について	22
3 資料編	42
■ 自由意見	42
■ 調査票	66

1 調査の概要

調査の目的

「熱海市公共施設等総合管理計画」を策定するにあたり、市民の公共施設の利用状況や公共施設のあり方についての市民の意識を策定の基礎資料とするべく、調査を実施しました。

調査の内容

あなたご自身について
熱海市について
公共施設の利用状況について
今後の公共施設のあり方について

調査の方法

調査方法：郵送配布・郵送回収

対象者：熱海市内に居住する16歳以上（平成27年8月1日現在）の市民2,000人

調査期間：平成27年9月30日～10月15日

回収状況

配布数	宛先不明等 未達数	調査 対象者数	回収数	有効回収数	白票等 無効数	有効回収率
2,000票	26票	1,974票	842票	840票	2票	42.6%

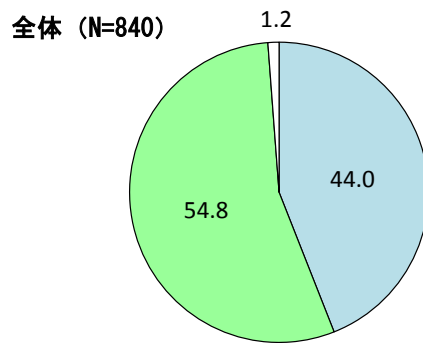
報告書を読む際の注意事項

- ・当該質問に回答した人の実数（回答母数）を表記する場合は「N」と表示した。
- ・集計結果の％表示は、小数点以下第2位を四捨五入してあるので、構成比の合計がちょうど100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答が可能な設問の場合は、全ての構成比の合計がちょうど100.0%にならない場合がある。

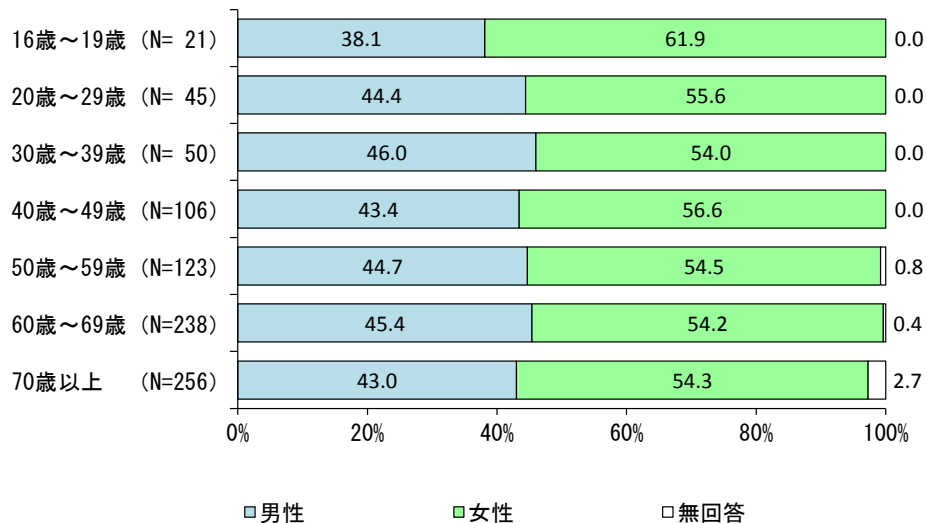
2 調査の結果

■ あなたご自身について

問 1. あなたの性別をお答えください。(○は1つ)



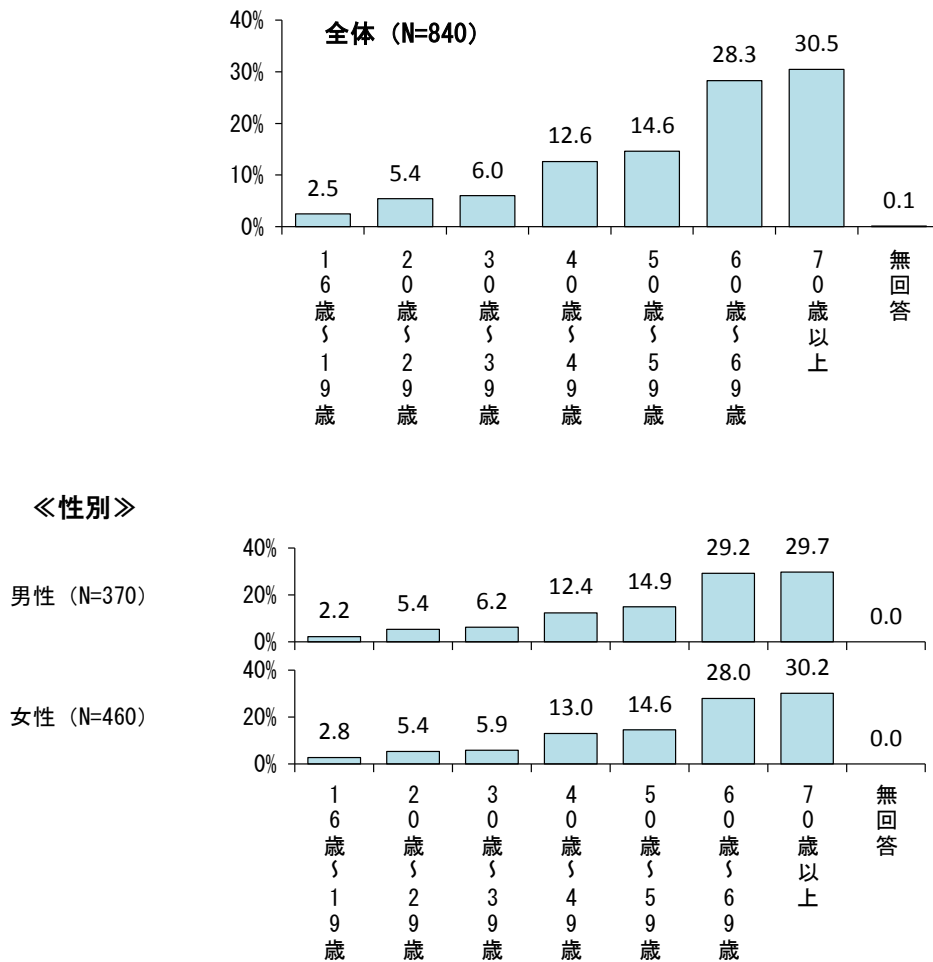
《年齢別》



性別は、「女性」が 54.8%、「男性」が 44.0%となっています。

年齢別でみると、全ての年齢において「女性」が「男性」より多くなっています。中でも、16歳～19歳において「女性」が 61.9%と「男性」を 23.8ポイント上回っています。

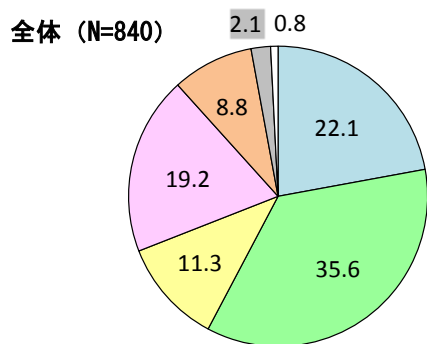
問2. あなたの年齢は、次のどれにあたりますか。(○は1つ)



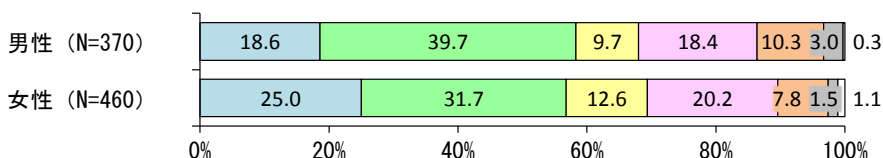
年齢は、「70歳以上」が30.5%と最も多く、次いで「60歳～69歳」が28.3%、「50歳～59歳」が14.6%、「40歳～49歳」が12.6%などとなっています。

性別では、大きな差異はみられません。

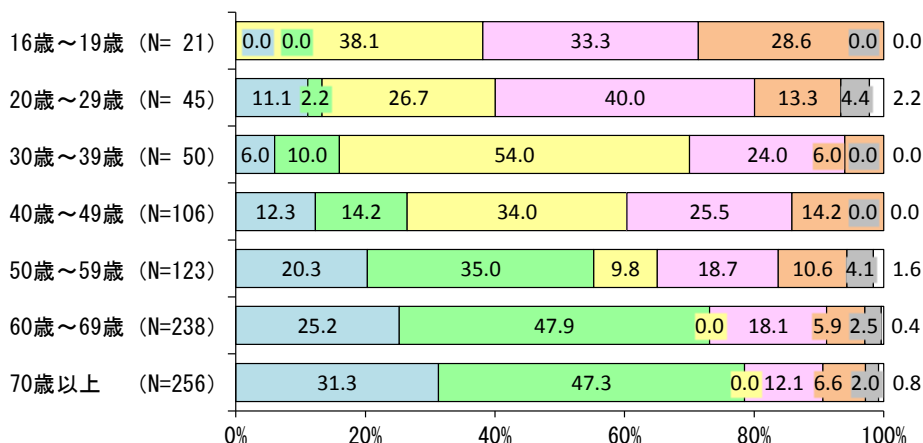
問 3. あなたの家族構成をお答えください。(○は1つ)



《性別》



《年齢別》



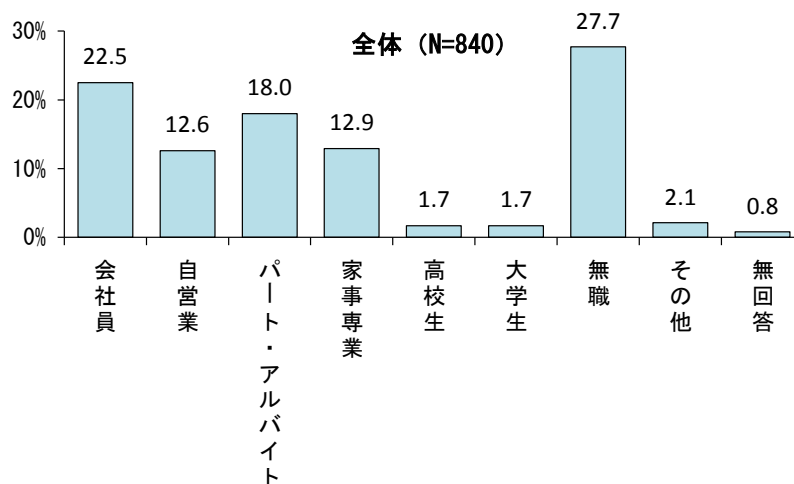
- ひとり暮らし
- 夫婦のみ世帯
- 親と子ども世帯 (18歳未満の子とも同居している世帯)
- 親と子ども世帯 (18歳以上の子どもと同居している世帯)
- 三世帯同居
- その他
- 無回答

家族構成は、「夫婦のみ世帯」が 35.6%と最も多く、次いで「ひとり暮らし」が 22.1%、「親と子ども世帯 (18歳以上の子どもと同居している世帯)」が 19.2%、「親と子ども世帯 (18歳未満の子とも同居している世帯)」が 11.3%などとなっています。

性別で見ると、男性において「夫婦のみ世帯」が 39.7%と女性より 8.0ポイント高く、女性において「ひとり暮らし」が 25.0%と男性より 6.4ポイント高くなっています。

年齢別で見ると、年齢が高くなるほど「夫婦のみ世帯」が多くなる傾向がみられます。また、16歳～19歳において「三世帯同居」が 28.6%と多く、16歳～29歳において「親と子ども世帯 (18歳以上の子どもと同居している世帯)」が 3割を超えて多くなっています。30歳～39歳においては「親と子ども世帯 (18歳未満の子とも同居している世帯)」が 54.0%と多く、50歳以上においては「ひとり暮らし」が 2割を超えて多くなっています。

問4. あなたの職業は、次のどれにあたりますか。(○は1つ)

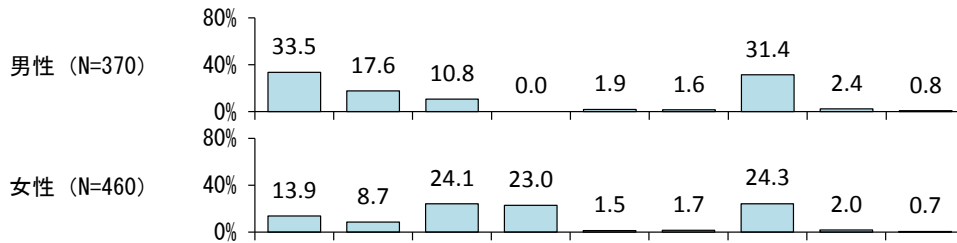


職業は、「無職」が27.7%と最も多く、次いで「会社員」が22.5%、「パート・アルバイト」が18.0%、「家事専業」が12.9%、「自営業」が12.6%などとなっています。

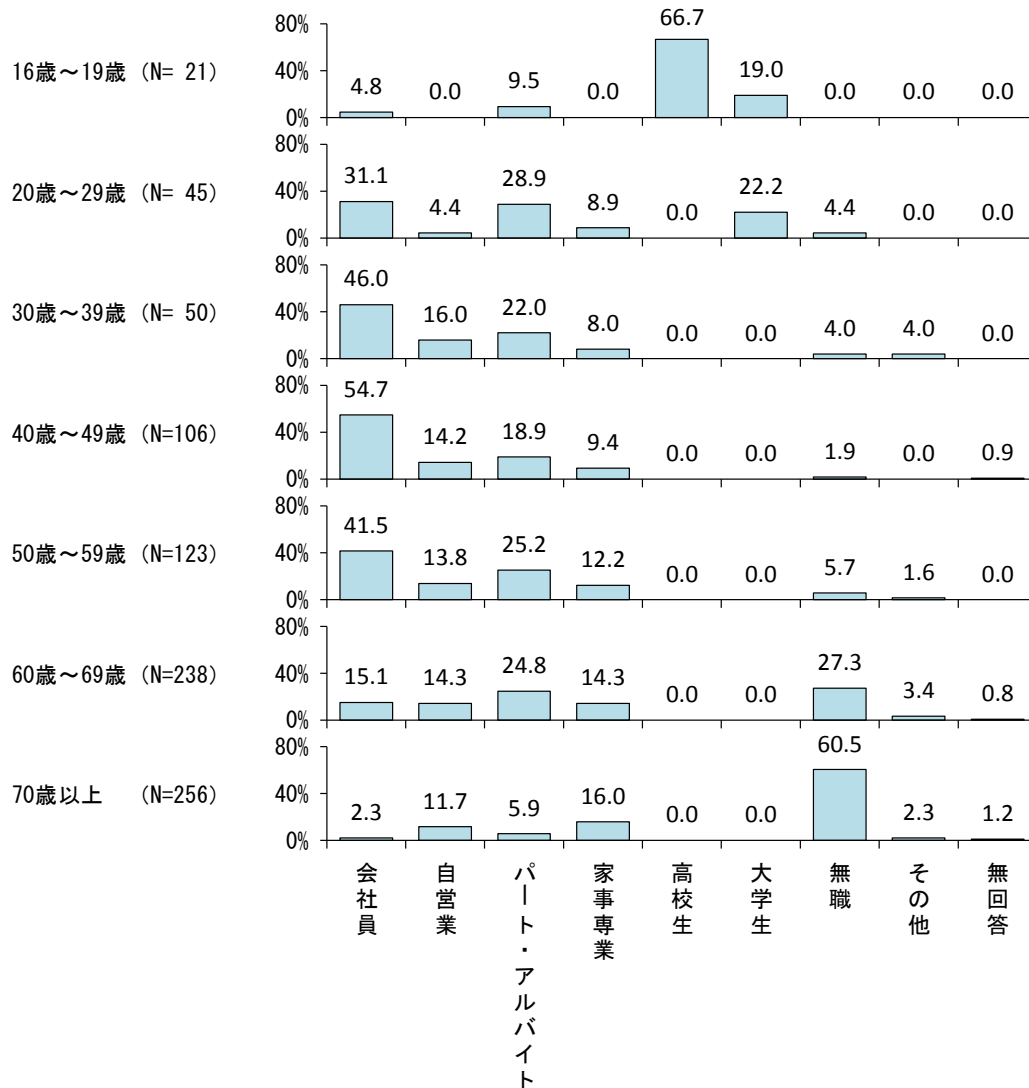
性別で見ると、男性において「会社員」、「自営業」、「無職」が多く、女性において「パート・アルバイト」、「家事専業」が多くなっています。

年齢別で見ると、年齢が高くなるほど「家事専業」が多くなる傾向がみられます。また、16歳～19歳において「高校生」が66.7%と多く、16歳～19歳・70歳以上において「パート・アルバイト」が1割を下回って少なくなっています。16歳～29歳においては「自営業」が1割を下回って少なく、「大学生」が2割前後と多くなっています。30歳～59歳において「会社員」が4割を超えて多く、70歳以上において「無職」が60.5%と多くなっています。

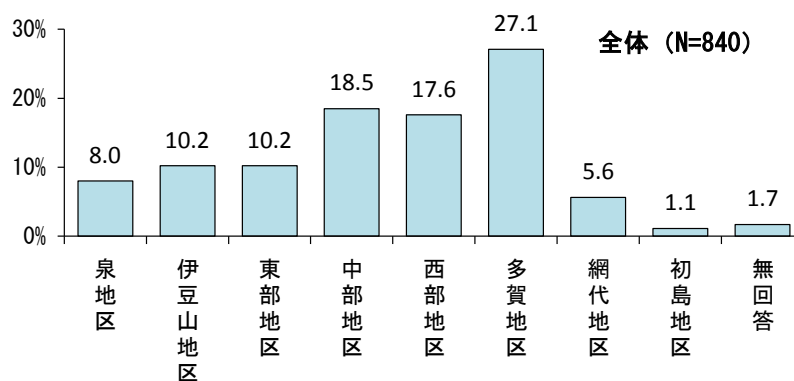
《性別》



《年齢別》



問5. あなたがお住まいの地区はどこですか。(○は1つ)

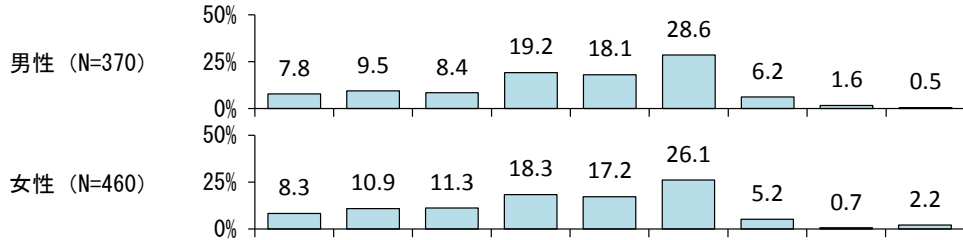


居住地区は、「多賀地区」が27.1%と最も多く、次いで「中部地区」が18.5%、「西部地区」が17.6%、「伊豆山地区」、「東部地区」がそれぞれ10.2%などとなっています。

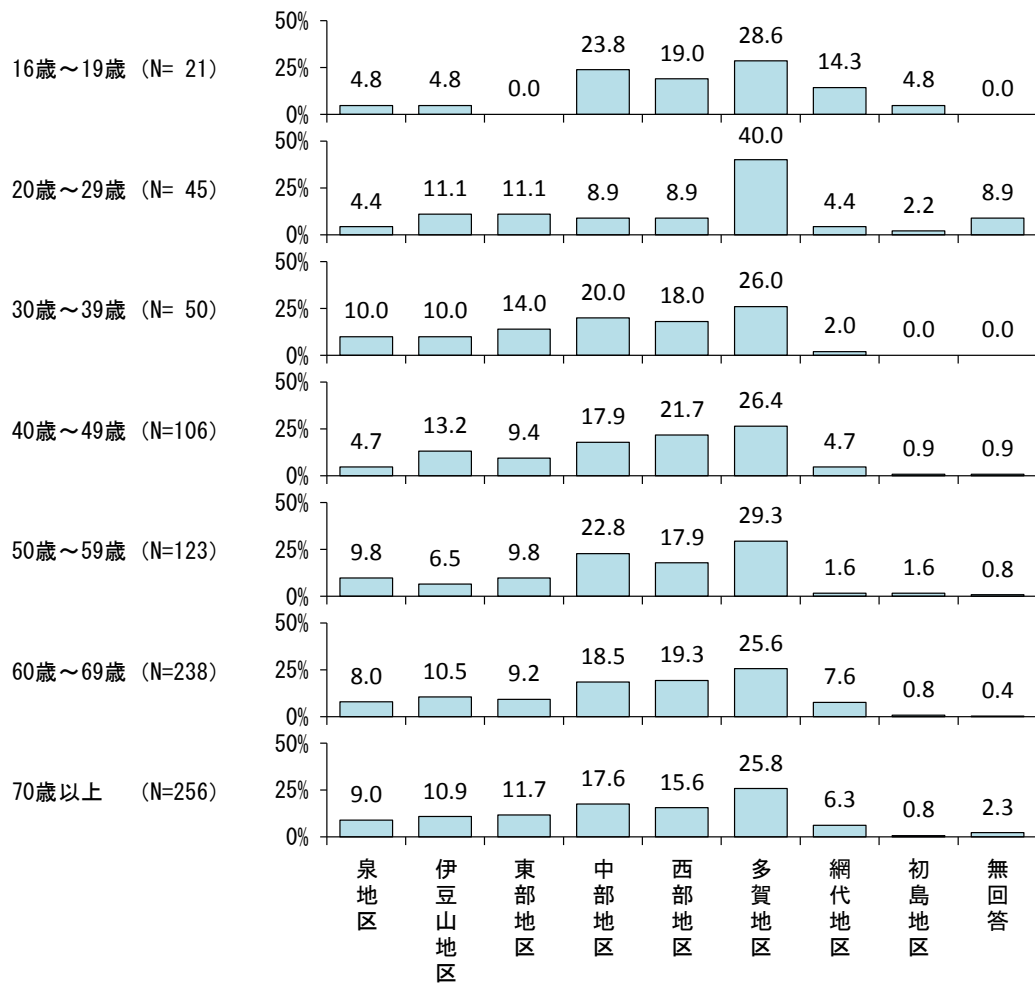
性別では、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、16歳～19歳において「網代地区」が14.3%と多く、16歳～19歳・50歳～59歳において「伊豆山地区」が1割を下回って少なくなっています。また、20歳～29歳において「中部地区」、「西部地区」が1割を下回って少なく、「多賀地区」が40.0%と多くなっています。

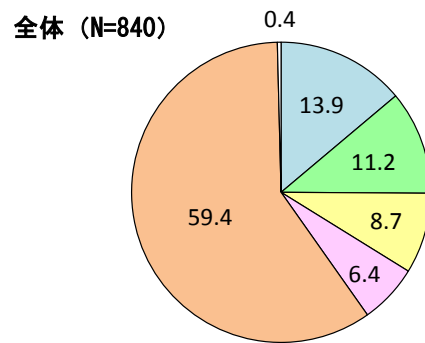
《性別》



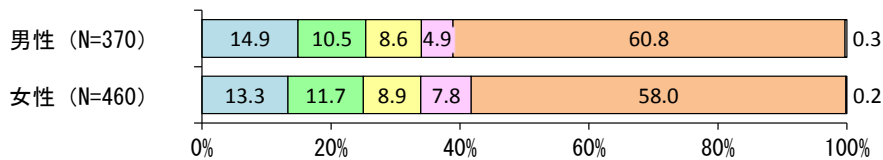
《年齢別》



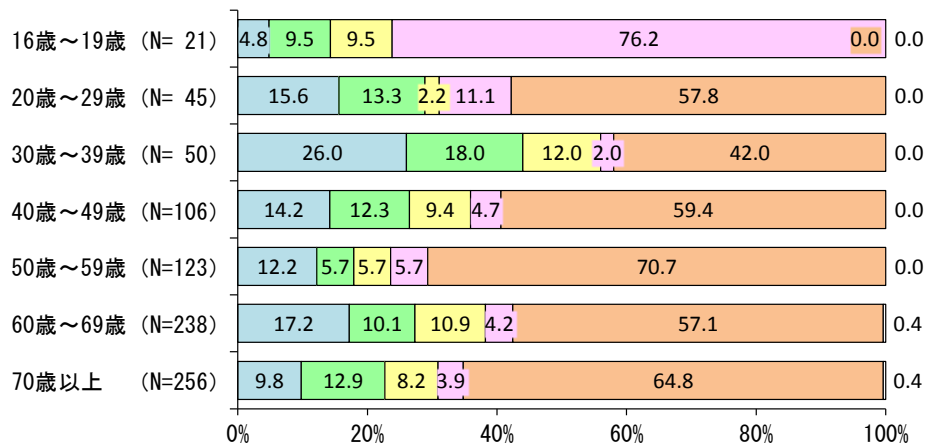
問6. あなたは熱海市にお住まいになって何年になりますか。(〇は1つ)



《性別》



《年齢別》



□ 5年未満 □ 5年以上～10年未満 □ 10年以上～15年未満
 □ 15年以上～20年未満 □ 20年以上 □ 無回答

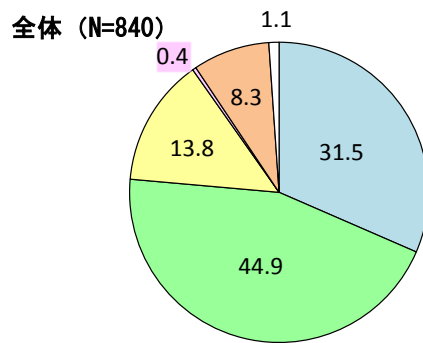
熱海市での居住年数は、「20年以上」が59.4%と最も多く、次いで「5年未満」が13.9%、「5年以上～10年未満」が11.2%などとなっています。

性別では、大きな差異はみられません。

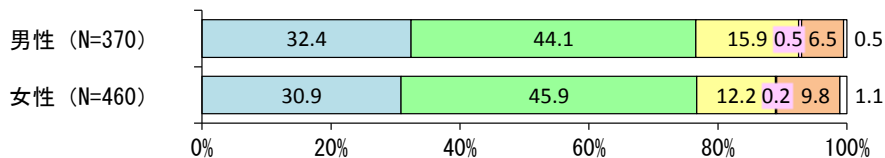
年齢別でみると、16歳～19歳において「15年以上～20年未満」が76.2%と多く、16歳～19歳・50歳～59歳において「5年以上～10年未満」が1割を下回って少なくなっています。また、16歳～19歳・70歳以上において「5年未満」が1割を下回って少なく、30歳～39歳・60歳～69歳において「10年以上～15年未満」が1割を超えて多くなっています。50歳～59歳・70歳以上においては「20年以上」が6割を超えて多くなっています。

■ 熱海市について

問 7. 日本では、昭和 40 年代から 60 年代にかけての高度経済成長や都市化の進展に伴い、道路や橋梁を含めた公共施設を一斉に整備してきました。現在、これらの公共施設の多くが老朽化しつつありますが、熱海市の公共施設は老朽化が進んでいると思いますか。(〇は1つ)



《性別》



《年齢別》



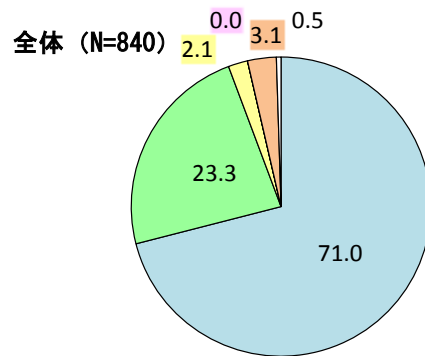
□とても思う □少し思う □あまり思わない
 □全く思わない □わからない □無回答

熱海市の公共施設は老朽化が進んでいると思うかについては、「少し思う」が 44.9%と最も多く、次いで「とても思う」が 31.5%、「あまり思わない」が 13.8%などとなっています。また、『思う』（とても思う＋少し思う）は、76.4%となっています。

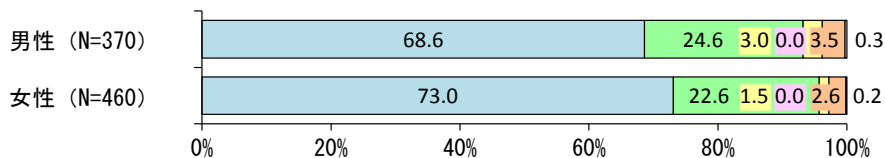
性別では、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、20歳～29歳において「とても思う」が 42.2%と多く、70歳以上において「わからない」が 12.5%と多くなっています。また、『思う』は、40歳～49歳・60歳以上において8割を下回って少なくなっています。

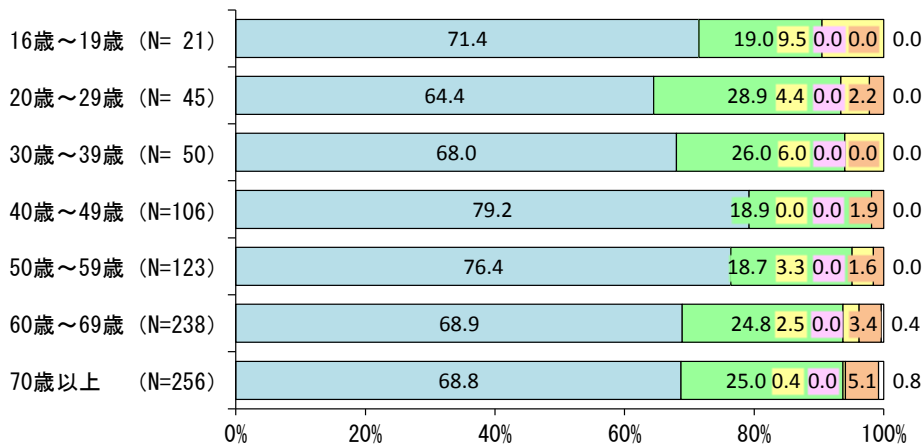
問8. 戦後、日本の人口は増加し続けてきましたが平成16年にピークを迎えて以降は減少し、少子高齢化が進んでいます。熱海市で、人口減少や少子高齢化が進んでいる実感がありますか。(〇は1つ)



《性別》



《年齢別》



□とてもある □少しある □あまりない □全くない □わからない □無回答

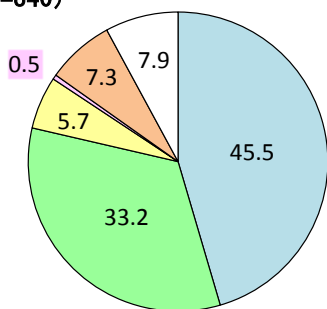
熱海市で人口減少や少子高齢化の進行の実感があるかについては、「とてもある」が71.0%と最も多く、次いで「少しある」が23.3%、「わからない」が3.1%、「あまりない」が2.1%となっています。また、『ある』（とてもある＋少しある）は、94.3%となっています。

性別では、大きな差異はみられません。

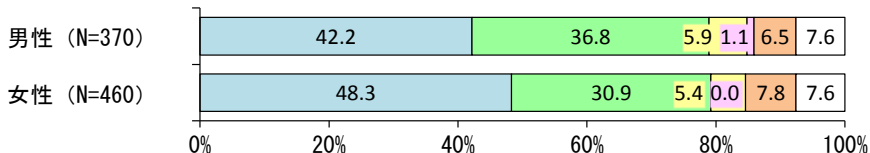
年齢別でみると、16歳～19歳・40歳～59歳において「とてもある」が7割を超えて多くなっています。また、『ある』は、全ての年齢において9割を超えて多くなっています。

問 9. 少子高齢化などの社会情勢により、地方自治体の財政は徐々に厳しくなっていており、将来の財源の縮小が予測されています。熱海市の財政状況は厳しくなっていると思いますか。(〇は1つ)

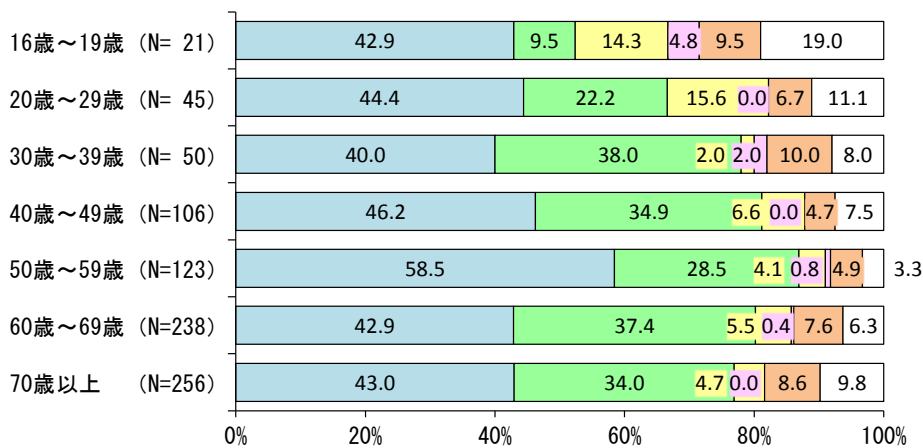
全体 (N=840)



《性別》



《年齢別》



とても思う 少し思う あまり思わない
 全く思わない わからない 無回答

熱海市の財政状況は厳しくなっていると思うかについては、「とても思う」が45.5%と最も多く、次いで「少し思う」が33.2%、「わからない」が7.3%、「あまり思わない」が5.7%、「全く思わない」が0.5%となっています。また、『思う』（とても思う+少し思う）は、78.7%となっています。

性別で見ると、女性において「とても思う」が48.3%と男性より6.1ポイント高くなっています。

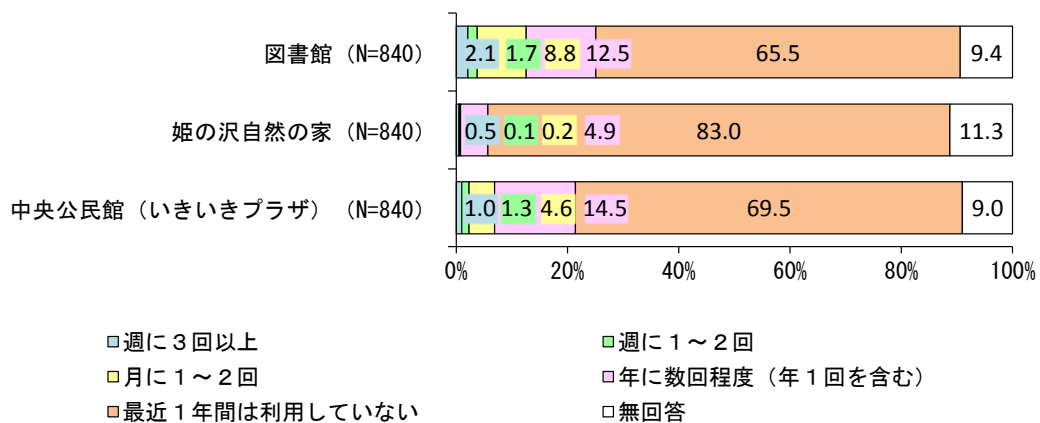
年齢別で見ると、50歳～59歳において「とても思う」が58.5%と多くなっています。また、『思う』は、16歳～29歳において7割を下回って少なくなっています。

■ 公共施設の利用状況について

問 10. 次の各施設について、最近1年間における利用の回数についてお答えください。
また、利用していない場合は、その理由をお答えください。
(回数：○は1つずつ・理由：○はいくつでも)

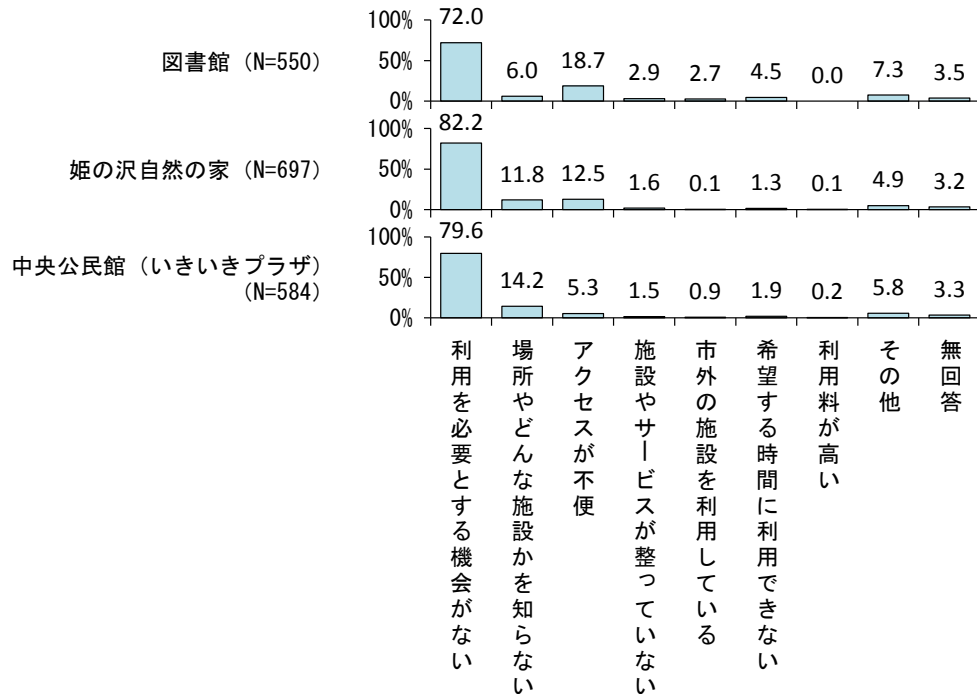
社会教育施設

《最近1年間における利用回数》



社会教育施設の最近1年間における利用回数は、全ての施設において「最近1年間は利用していない」が6割を超えて多くなっています。また、【姫の沢自然の家】において「年に数回程度（年1回を含む）」が4.9%と少なくなっています。

《利用していない理由》

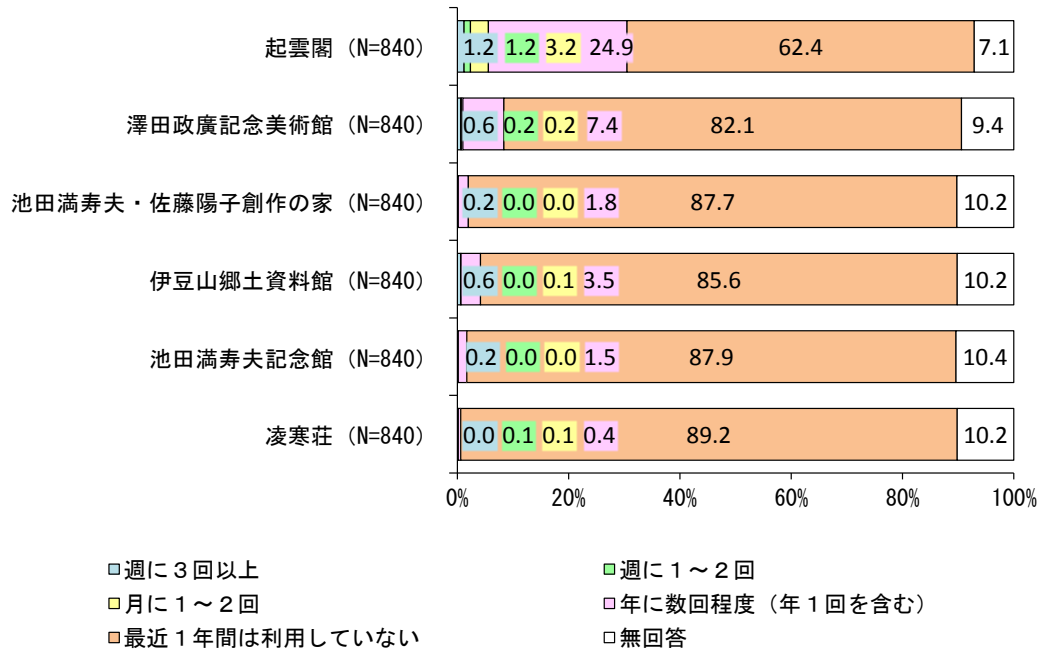


※ 【図書館】には「利用料が高い」という選択肢は、調査票に非掲載であり、回答もありませんが、他の施設との比較のため、グラフには該当選択肢を掲載しています。

社会教育施設を利用していない理由は、全ての施設において「利用を必要とする機会がない」が7割を超えて多くなっています。また、【図書館】、【姫の沢自然の家】において「アクセスが不便」、【姫の沢自然の家】、【中央公民館 (いきいきプラザ)】において「場所やどんな施設かを知らない」が1割を超えて多くなっています。

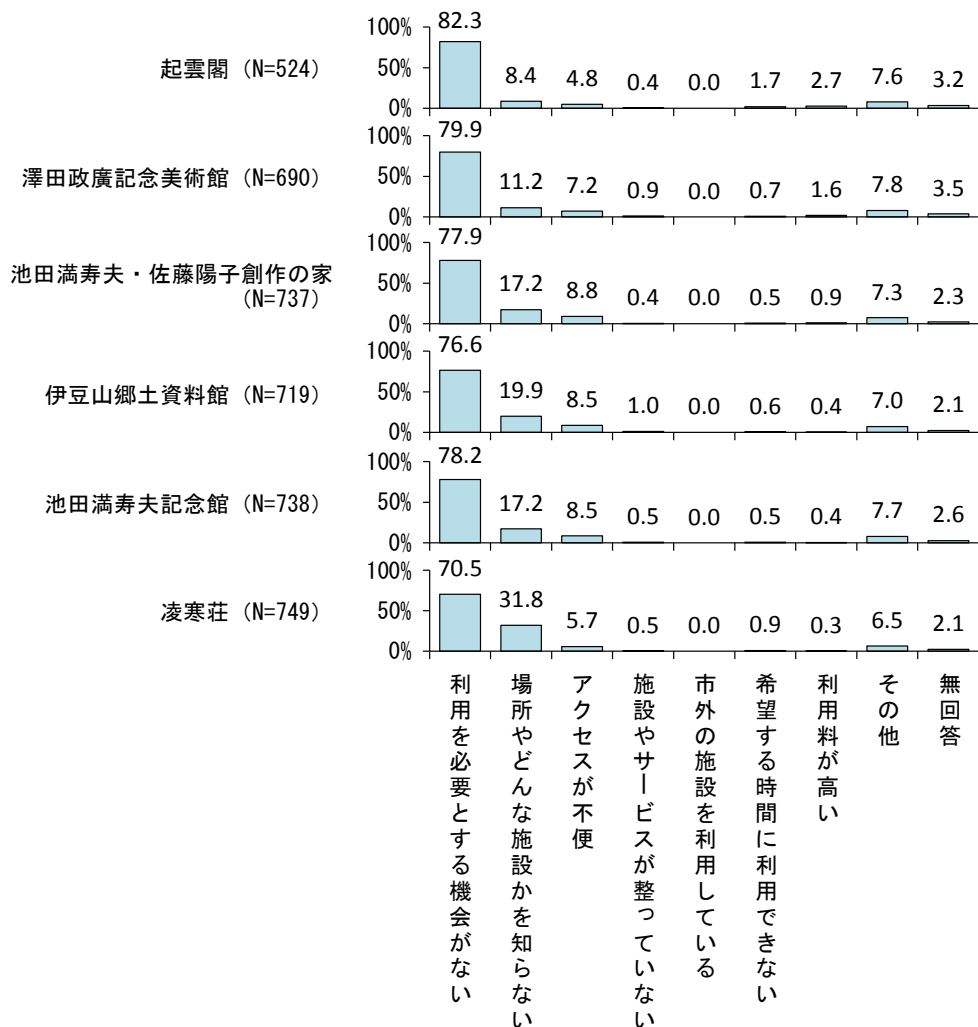
文化施設

《最近1年間における利用回数》



文化施設の最近1年間における利用回数は、全ての施設において「最近1年間は利用していない」が6割を超えて多くなっていますが、【起雲閣】以外の施設においては8割を超えて多くなっています。また、【起雲閣】において「年に数回程度 (年1回を含む)」が24.9%と多くなっています。

《利用していない理由》

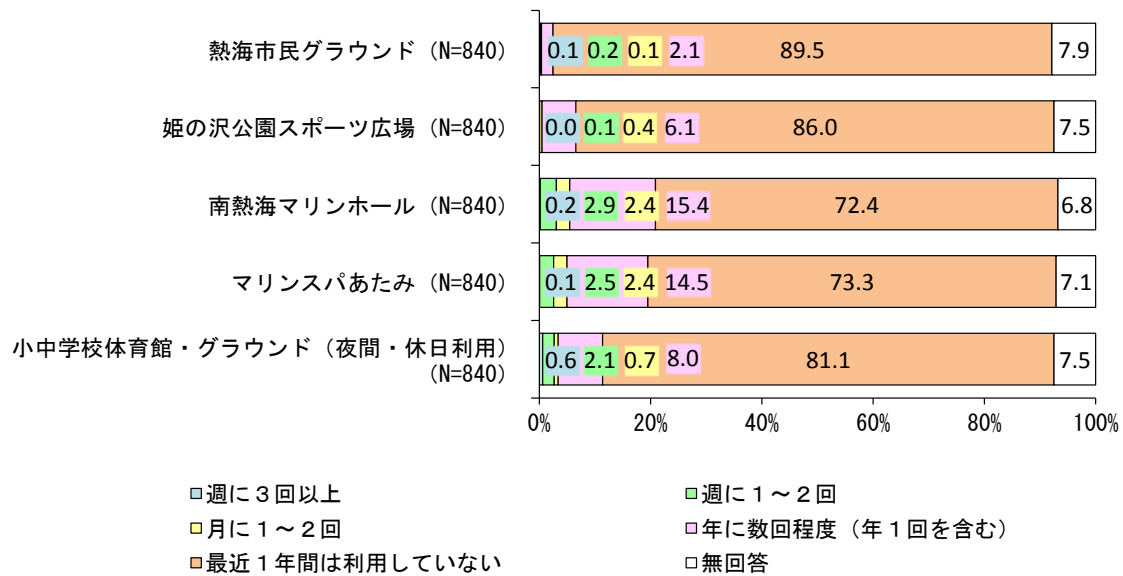


※ 「市外の施設を利用している」という選択肢は、調査票に非掲載であり、回答もありませんが、他の施設との比較のため、グラフには該当選択肢を掲載しています。

文化施設を利用していない理由は、全ての施設において「利用を必要とする機会がない」が7割を超えて多くなっています。また、「場所やどんな施設かを知らない」は【起雲閣】において8.4%と少なく、【凌寒荘】において31.8%と多くなっています。

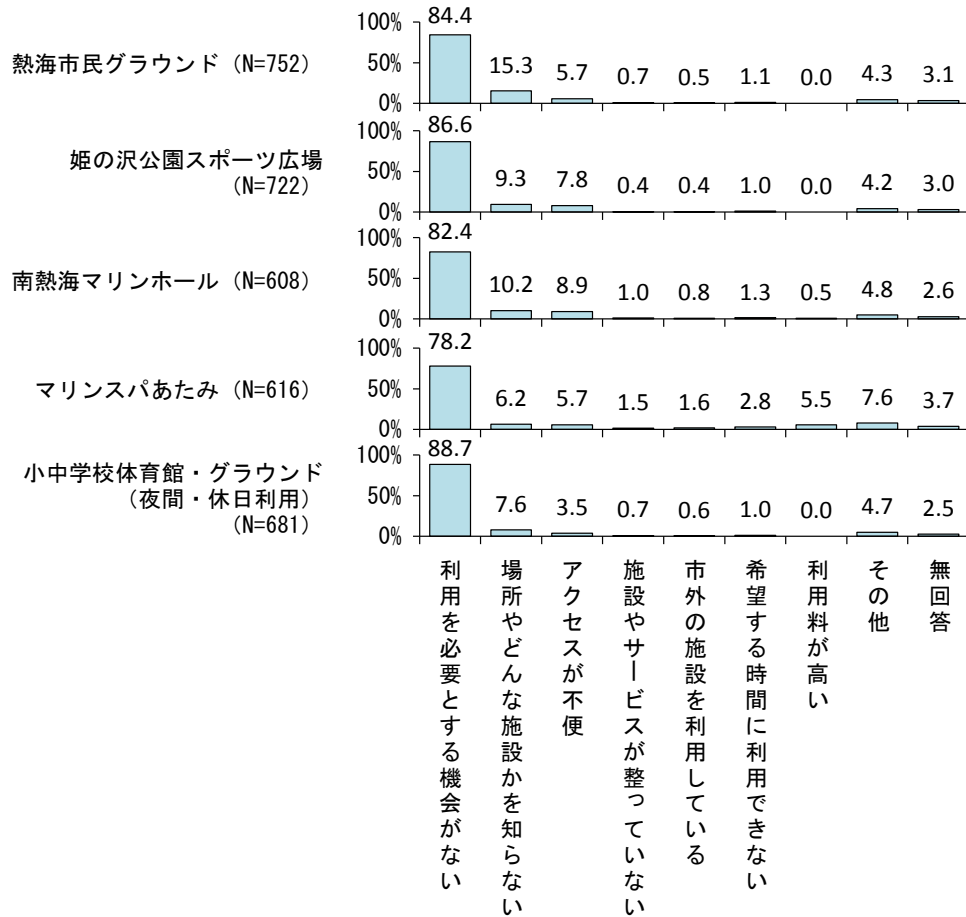
スポーツ施設

《最近1年間における利用回数》



スポーツ施設の最近1年間における利用回数は、全ての施設において「最近1年間は利用していない」が7割を超えて多くなっています。また、【南熱海マリンホール】、【マリンスパあたみ】において「年に数回程度（年1回を含む）」が1割を超えて多くなっています。

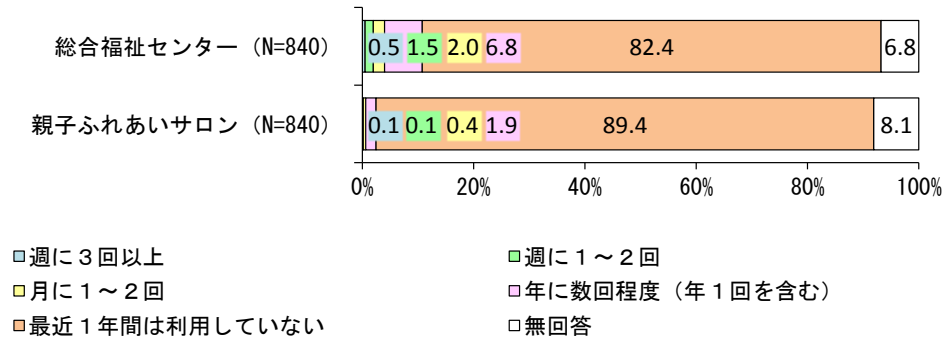
《利用していない理由》



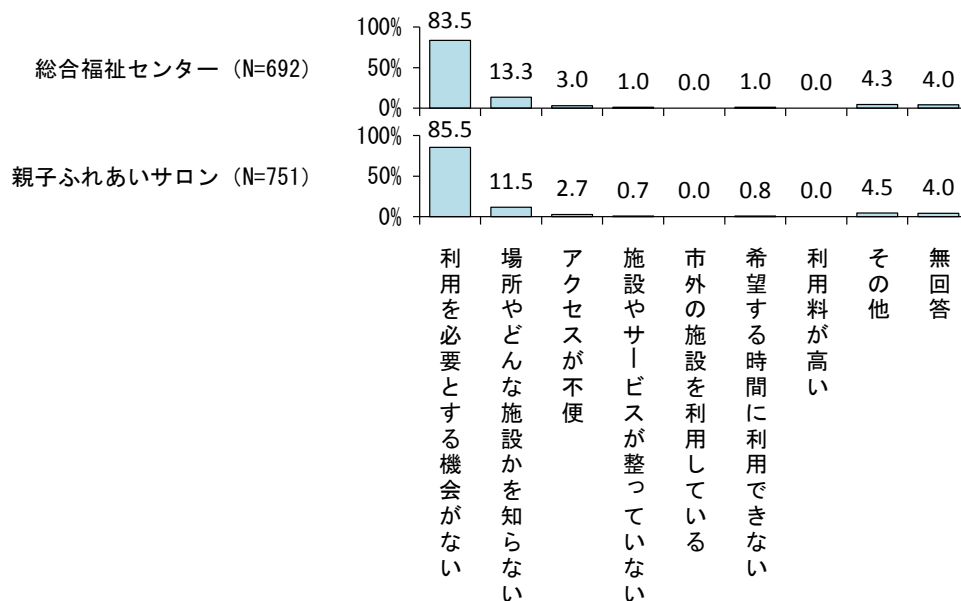
スポーツ施設を利用していない理由は、全ての施設において「利用を必要とする機会がない」が7割を超えて多くなっています。また、【熱海市民グラウンド】、【南熱海マリンホール】において「場所やどんな施設かを知らない」が1割を超えて多くなっています。

保健福祉施設

《最近1年間における利用回数》



《利用していない理由》



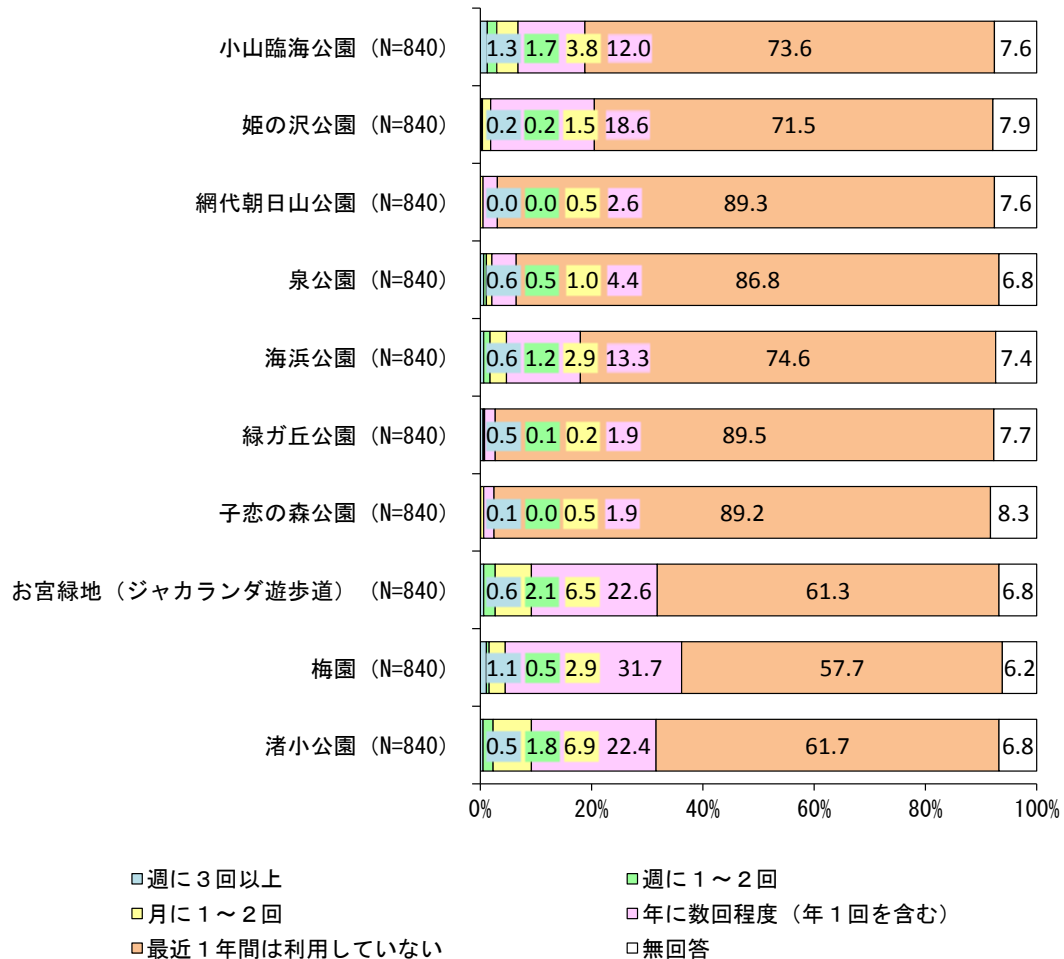
※ 【総合福祉センター】には「利用料が高い」という選択肢は、調査票に非掲載であり、回答もありませんが、他の施設との比較のため、グラフには該当選択肢を掲載しています。

保健福祉施設の最近1年間における利用回数は、両方の施設において「最近1年間は利用していない」が8割を超えて多くなっています。

保健福祉施設を利用していない理由は、両方の施設において「利用を必要とする機会がない」が8割を超えて多くなっています。

公園施設

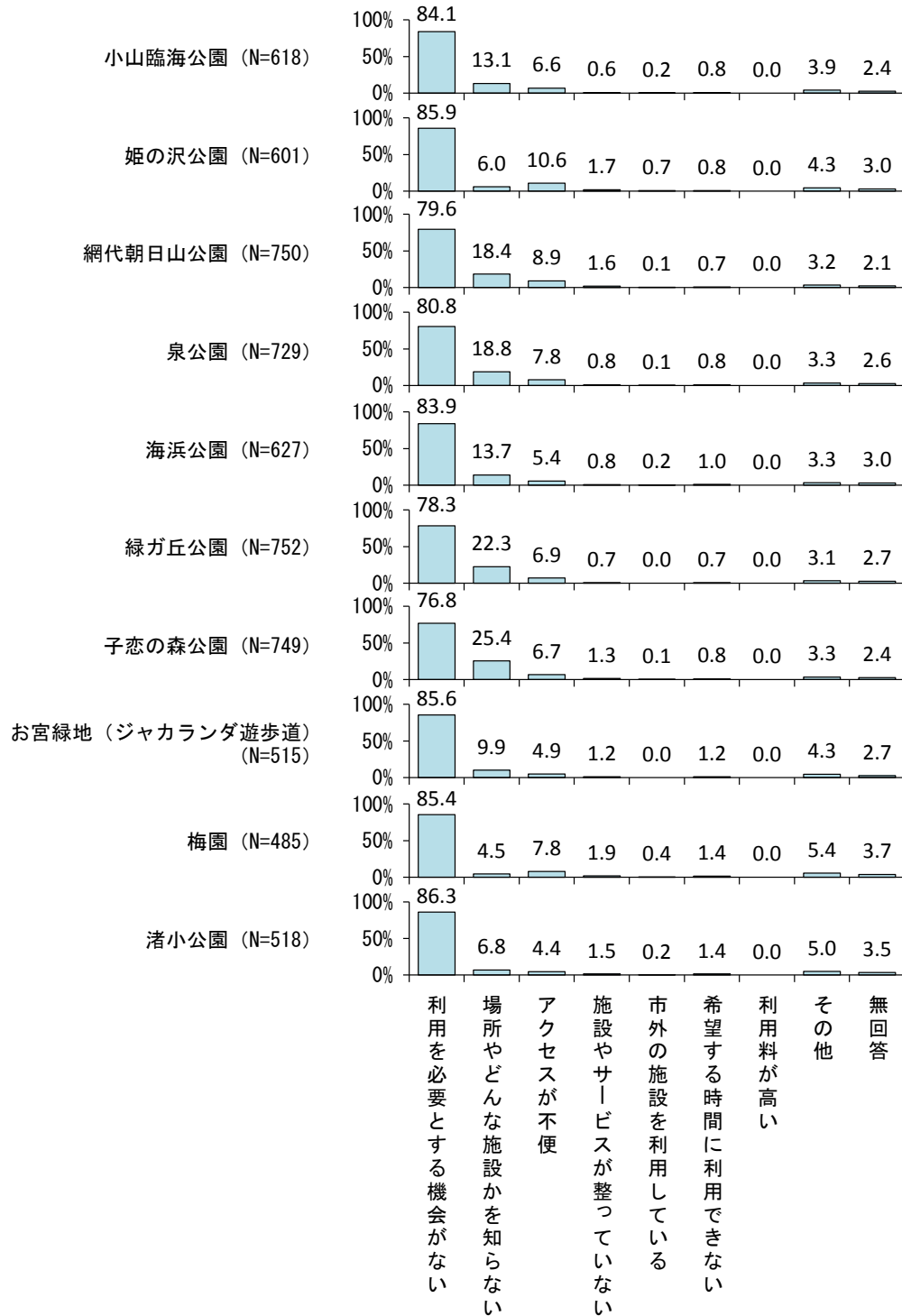
《最近1年間における利用回数》



公園施設の最近1年間における利用回数は、全ての施設において「最近1年間は利用していない」が半数を超えて多くなっています。また、【お宮緑地 (ジャカランダ遊歩道)】、【梅園】、【渚小公園】において「年に数回程度 (年1回を含む)」が2割を超えて多くなっています。

公園施設を利用していない理由は、全ての施設において「利用を必要とする機会がない」が7割を超えて多くなっています。また、【緑ガ丘公園】、【子恋の森公園】において「場所やどんな施設かわからない」が2割を超えて多くなっています。

《利用していない理由》



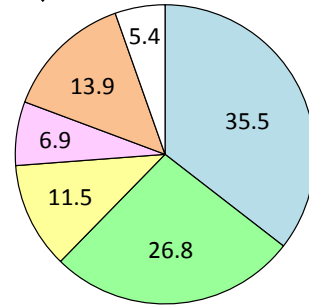
※ 「利用料が高い」という選択肢は、調査票に非掲載であり、回答もありませんが、他の施設との比較のため、グラフには該当選択肢を掲載しています。

■ 今後の公共施設のあり方について

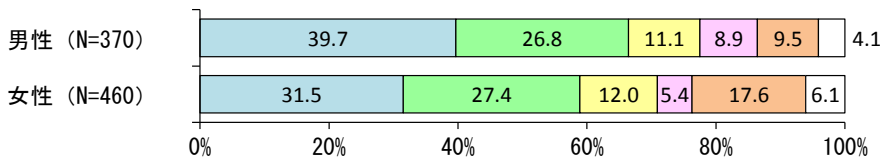
問 11. 今ある公共施設を全て維持していくことが困難と見込まれるなか、市が将来にわたり適切なサービスを提供していくためには、様々な視点で公共施設のあり方について検討する必要があります。今後の方策として、あなたは以下のような方策をどう思いますか。(〇は1つずつ)

① 将来の子どもや孫の世代に負担がかからないように施設の総量を減らす

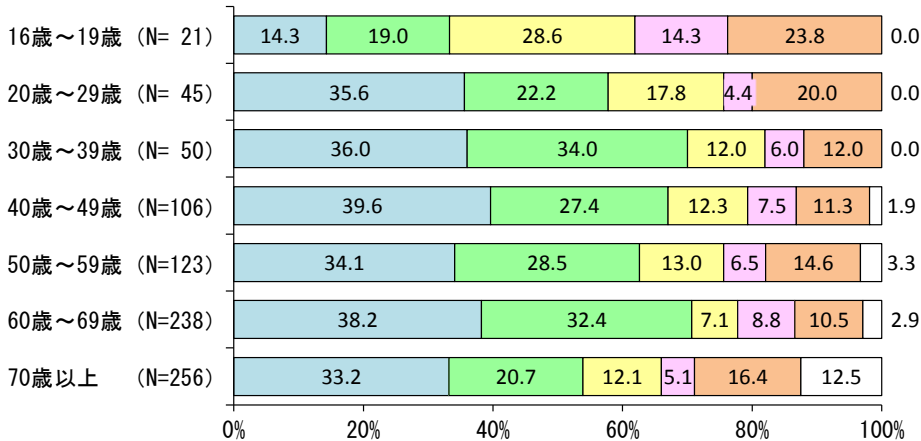
全体 (N=840)



《性別》



《年齢別》



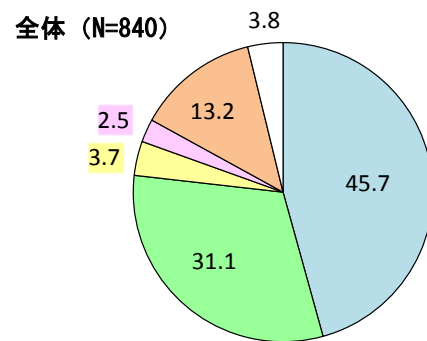
■ 実施すべき
 ■ どちらかといえば実施すべき
 ■ どちらかといえば実施すべきでない
 ■ 実施すべきでない
 ■ わからない
 ■ 無回答

『① 将来の子どもや孫世代に負担がかからないように施設の総量を減らす』については、「実施すべき」が 35.5%と最も多く、次いで「どちらかといえば実施すべき」が 26.8%、「わからない」が 13.9%、「どちらかといえば実施すべきでない」が 11.5%などとなっています。また、『実施すべき』（実施すべき＋どちらかといえば実施すべき）は、62.3%となっています。

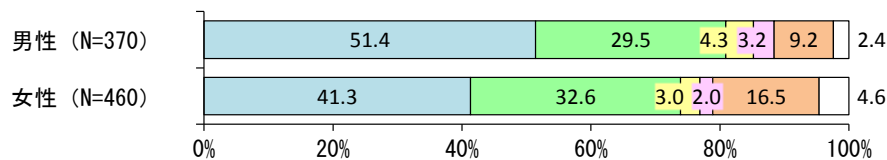
性別で見ると、男性において「実施すべき」が 39.7%と女性より 8.2ポイント高く、女性において「わからない」が 17.6%と男性より 8.1ポイント高くなっています。また、『実施すべき』は、男性において 66.5%、女性において 58.9%と、男性の方が 7.6ポイント高くなっています。

年齢別で見ると、16歳～19歳において「実施すべき」が 14.3%と少なく、「実施すべきでない」が 14.3%と多くなっています。また、16歳～29歳において「わからない」が 2割を超えて多くなっています。『実施すべき』は、16歳～19歳において 33.3%と、唯一 4割を下回って少なくなっています。

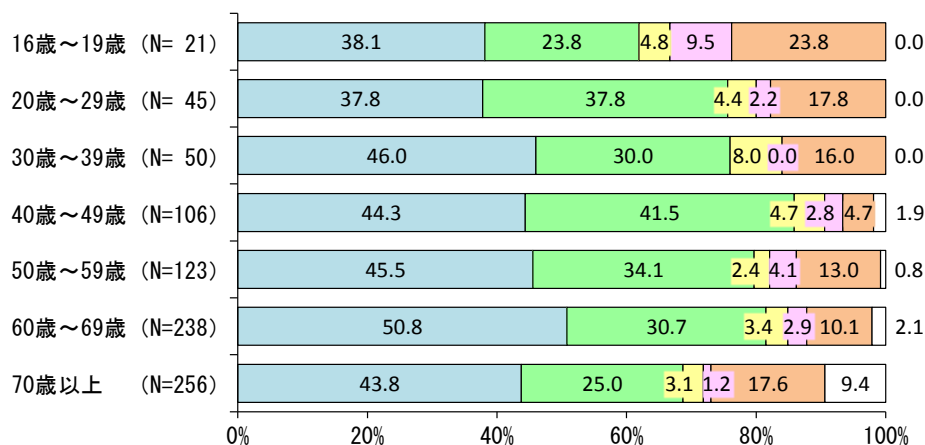
② 公共施設を複合化し、共有面積や維持管理費用を削減する



《性別》



《年齢別》



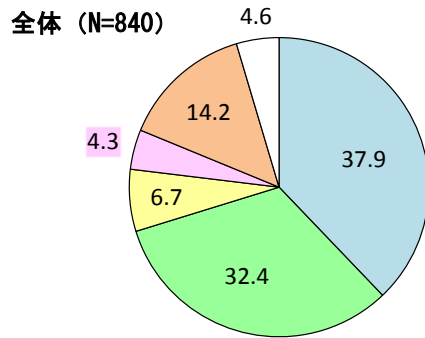
- 実施すべき
- どちらかといえば実施すべき
- どちらかといえば実施すべきでない
- 実施すべきでない
- わからない
- 無回答

『② 公共施設を複合化し、共有面積や維持管理費用を削減する』については、「実施すべき」が45.7%と最も多く、次いで「どちらかといえば実施すべき」が31.1%、「わからない」が13.2%などとなっています。また、『実施すべき』（実施すべき+どちらかといえば実施すべき）は、76.8%となっています。

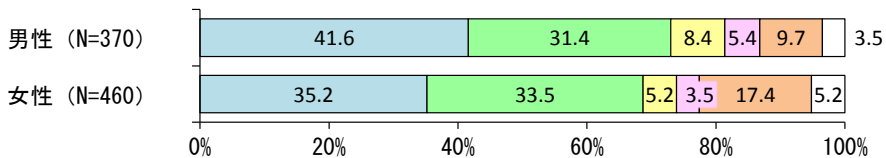
性別で見ると、男性において「実施すべき」が51.4%と女性より10.1ポイント高く、女性において「わからない」が16.5%と男性より7.3ポイント高くなっています。また、『実施すべき』は、男性において80.9%、女性において73.9%と、男性の方が7.0ポイント高くなっています。

年齢別で見ると、16歳～19歳において「わからない」が23.8%と多く、16歳～29歳において「実施すべき」が4割を下回って少なくなっています。また、『実施すべき』は、40歳～49歳・60歳～69歳において8割を超えて多くなっています。

③ 近隣自治体と共同で施設を整備・共有し、経費を削減する



《性別》



《年齢別》



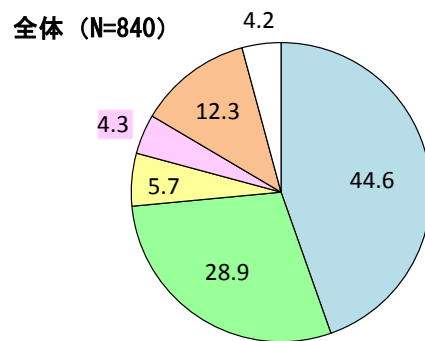
- 実施すべき
- どちらかといえば実施すべき
- どちらかといえば実施すべきでない
- 実施すべきでない
- わからない
- 無回答

『③ 近隣自治体と共同で施設を整備・共有し、経費を削減する』については、「実施すべき」が 37.9% と最も多く、次いで「どちらかといえば実施すべき」が 32.4%、「わからない」が 14.2% などとなっています。また、『実施すべき』（実施すべき＋どちらかといえば実施すべき）は、70.3% となっています。

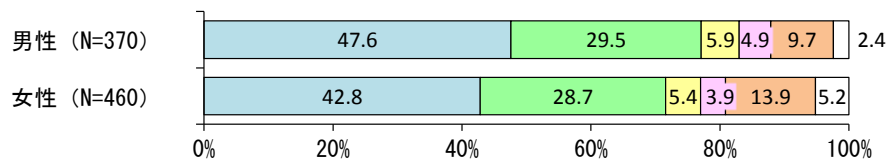
性別で見ると、男性において「実施すべき」が 41.6% と女性より 6.4 ポイント高く、女性において「わからない」が 17.4% と男性より 7.7 ポイント高くなっています。

年齢別で見ると、16 歳～19 歳において「実施すべき」が 23.8% と少なく、16 歳～19 歳・70 歳以上において「わからない」が 2 割を超えて多くなっています。また、『実施すべき』は、16 歳～19 歳・70 歳以上において 7 割を下回って少なくなっています。

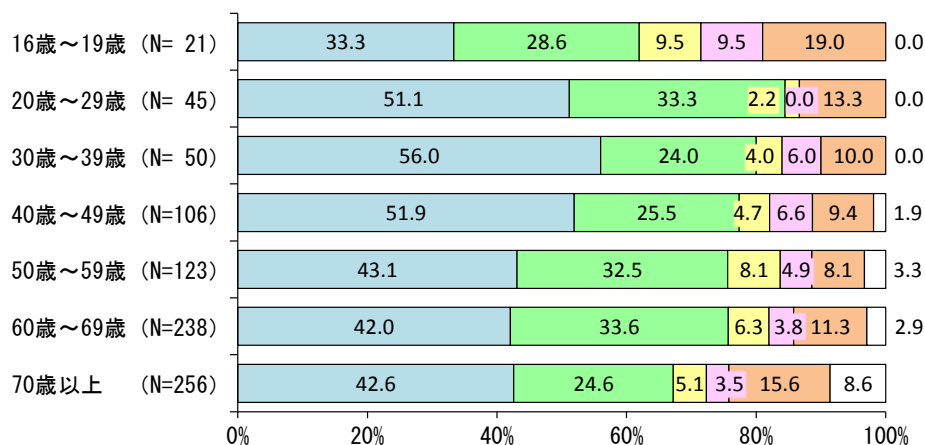
④ 公共施設の優先順位をつけ、必要なものだけ建替えをする



《性別》



《年齢別》



- 実施すべき
- どちらかといえば実施すべき
- どちらかといえば実施すべきでない
- 実施すべきでない
- わからない
- 無回答

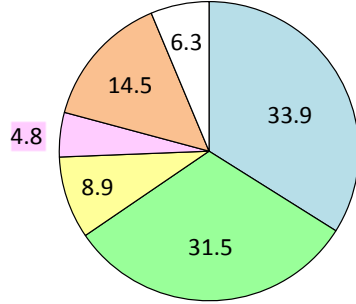
『④ 公共施設の優先順位をつけ、必要なものだけ建替えをする』については、「実施すべき」が44.6%と最も多く、次いで「どちらかといえば実施すべき」が28.9%、「わからない」が12.3%などとなっています。また、『実施すべき』（実施すべき+どちらかといえば実施すべき）は、73.5%となっています。

性別で見ると、『実施すべき』は、男性において77.1%、女性において71.5%と、男性の方が5.6ポイント高くなっています。

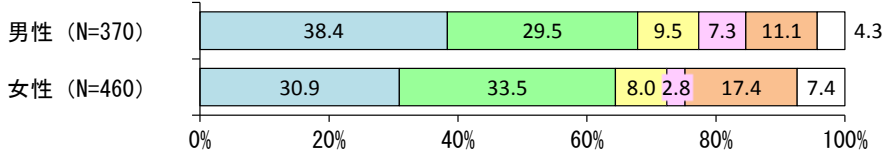
年齢別で見ると、16歳～19歳において「実施すべき」が33.3%と少なく、40歳～59歳において「わからない」が1割を下回って少なくなっています。また、『実施すべき』は、16歳～19歳・70歳以上において7割を下回って少なくなっています。

⑤ 民間が保有する施設（会議室やホール、スポーツ施設等）を使用し、経費を削減する

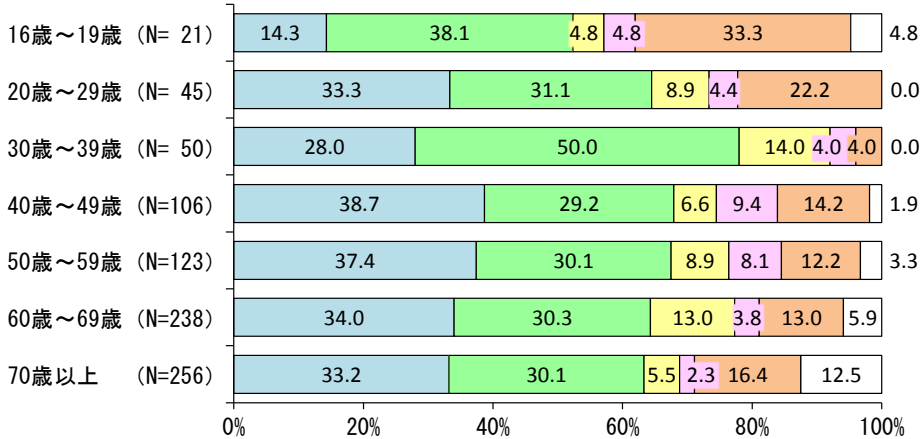
全体 (N=840)



《性別》



《年齢別》



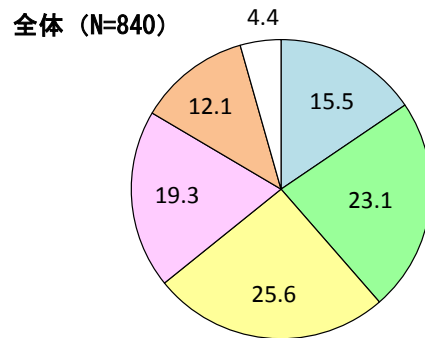
■ 実施すべき
 ■ どちらかといえば実施すべき
 ■ どちらかといえば実施すべきでない
 ■ 実施すべきでない
 ■ わからない
 ■ 無回答

『⑤ 民間が保有する施設（会議室やホール、スポーツ施設等）を使用し、経費を削減する』については、「実施すべき」が 33.9%と最も多く、次いで「どちらかといえば実施すべき」が 31.5%、「わからない」が 14.5%などとなっています。また、『実施すべき』（実施すべき+どちらかといえば実施すべき）は、65.4%となっています。

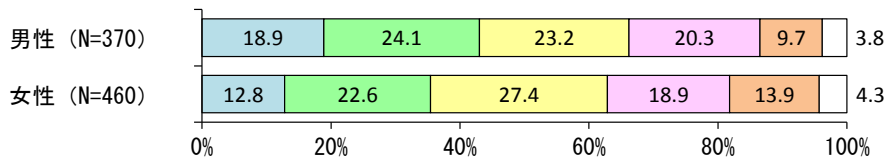
性別でみると、男性において「実施すべき」が 38.4%と女性より 7.5 ポイント高く、女性において「わからない」が 17.4%と男性より 6.3 ポイント高くなっています。

年齢別でみると、16歳～19歳において「実施すべき」が 14.3%と少なく、16歳～29歳において「わからない」が2割を超えて多くなっています。また、『実施すべき』は、16歳～19歳において 52.4%と、唯一6割を下回って少なくなっています。

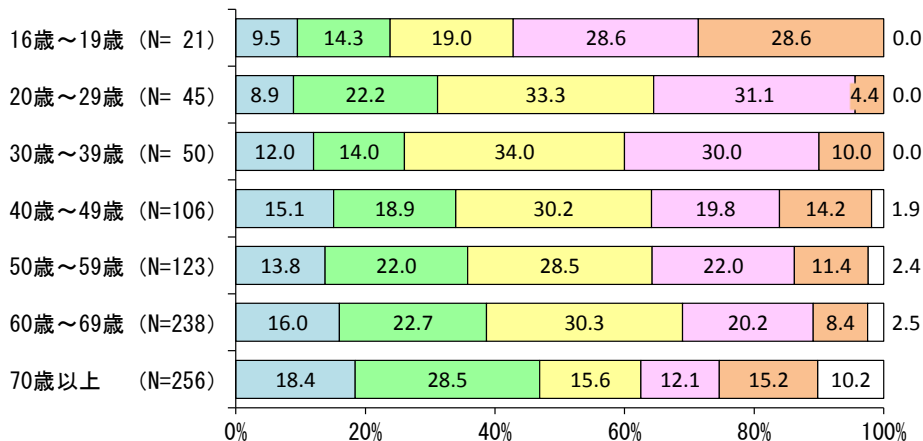
⑥ 各施設の必要な経費に見合うよう、利用料を引き上げて、利用者が経費を負担する



《性別》



《年齢別》



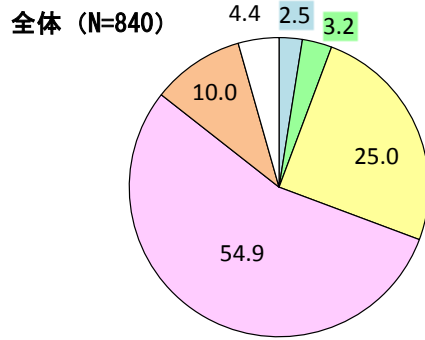
- 実施すべき
- どちらかといえば実施すべき
- どちらかといえば実施すべきでない
- 実施すべきでない
- わからない
- 無回答

『⑥ 各施設の必要な経費に見合うよう、利用料を引き上げて、利用者が経費を負担する』については、「どちらかといえば実施すべきでない」が25.6%と最も多く、次いで「どちらかといえば実施すべき」が23.1%、「実施すべきでない」が19.3%、「実施すべき」が15.5%、「わからない」が12.1%となっています。また、『実施すべき』（実施すべき+どちらかといえば実施すべき）は、38.6%となっています。

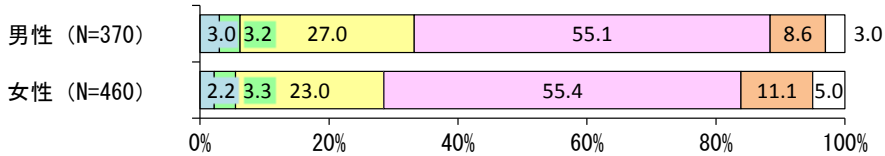
性別で見ると、男性において「実施すべき」が18.9%と女性より6.1ポイント高くなっています。また、『実施すべき』は、男性において43.0%、女性において35.4%と、男性の方が7.6ポイント高くなっています。

年齢別で見ると、16歳～19歳において「わからない」が28.6%と多く、16歳～29歳において「実施すべき」が1割を下回って少なくなっています。また、20歳～39歳において「実施すべきでない」が3割を超えて多くなっています。『実施すべき』は、70歳以上において46.9%と、唯一4割を超えて多くなっています。

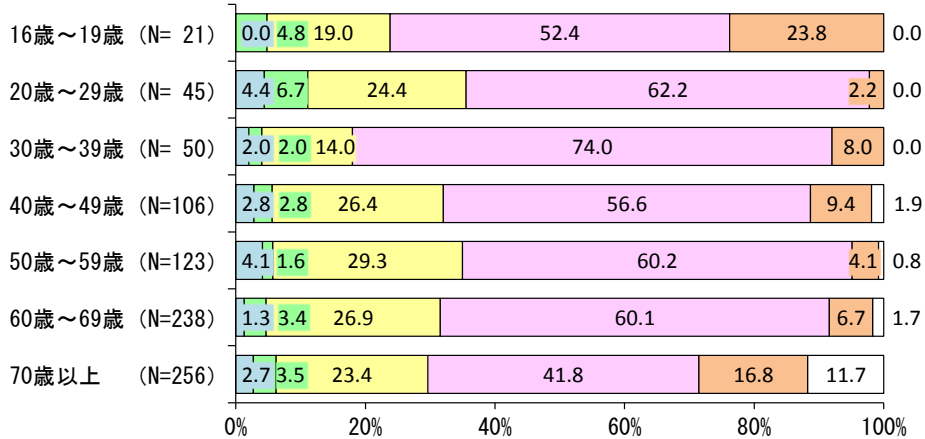
⑦ 市民全体で負担するため、増税する



《性別》



《年齢別》



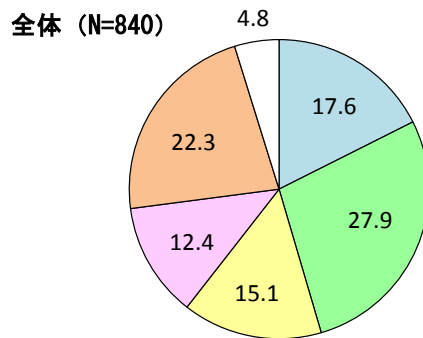
- 実施すべき
■ どちらかといえば実施すべき
■ どちらかといえば実施すべきでない
□ 実施すべきでない
■ わからない
□ 無回答

『⑦ 市民全体で負担するため、増税する』については、「実施すべきでない」が54.9%と最も多く、次いで「どちらかといえば実施すべきでない」が25.0%、「わからない」が10.0%などとなっています。また、『実施すべき』（実施すべき＋どちらかといえば実施すべき）は、5.7%となっています。

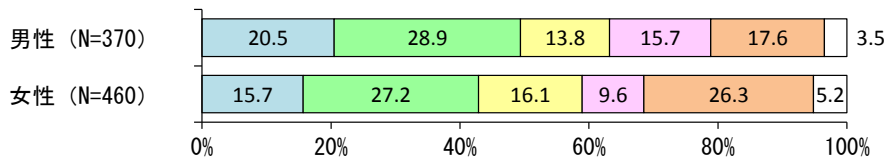
性別では、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、16歳～19歳・70歳以上において「わからない」が1割を超えて多く、30歳～39歳において「実施すべきでない」が74.0%と多くなっています。また、『実施すべき』は、20歳～29歳において11.1%と、唯一1割を超えて多くなっています。

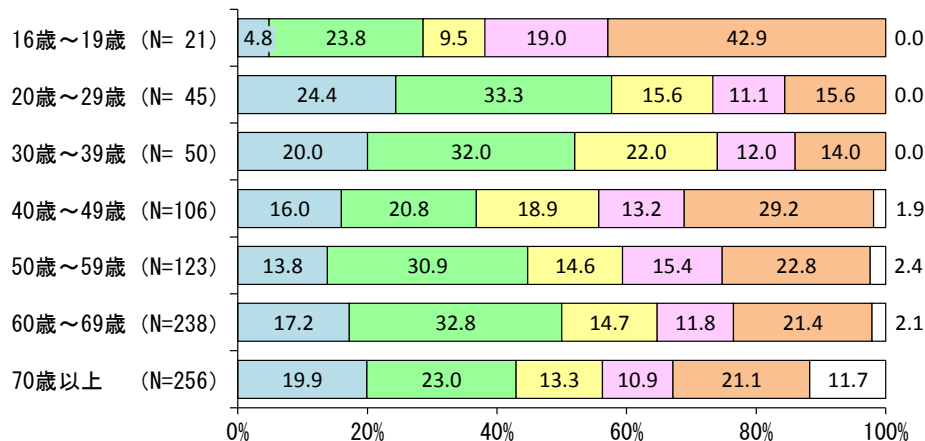
⑧ 主に地域住民が利用している施設は、その地域に譲り、地域で運営していく



《性別》



《年齢別》



- 実施すべき
- どちらかといえば実施すべき
- どちらかといえば実施すべきでない
- 実施すべきでない
- わからない
- 無回答

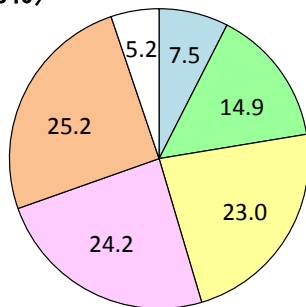
『⑧ 主に地域住民が利用している施設は、その地域に譲り、地域で運営していく』については、「どちらかといえば実施すべき」が27.9%と最も多く、次いで「わからない」が22.3%、「実施すべき」が17.6%、「どちらかといえば実施すべきでない」が15.1%、「実施すべきでない」が12.4%となっています。また、『実施すべき』（実施すべき＋どちらかといえば実施すべき）は、45.5%となっています。

性別でみると、男性において「実施すべきでない」が15.7%と女性より6.1ポイント高く、女性において「わからない」が26.3%と男性より8.7ポイント高くなっています。また、『実施すべき』は、男性において49.4%、女性において42.9%と、男性の方が6.5ポイント高くなっています。

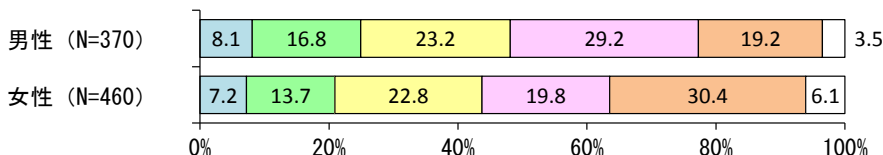
年齢別でみると、16歳～19歳において「実施すべき」が4.8%と少なく、「わからない」が42.9%と多くなっています。また、『実施すべき』は、16歳～19歳・40歳～49歳において4割を下回って少なくなっています。

⑨ 公共施設以外の行政サービスを削減し、施設の量を維持する

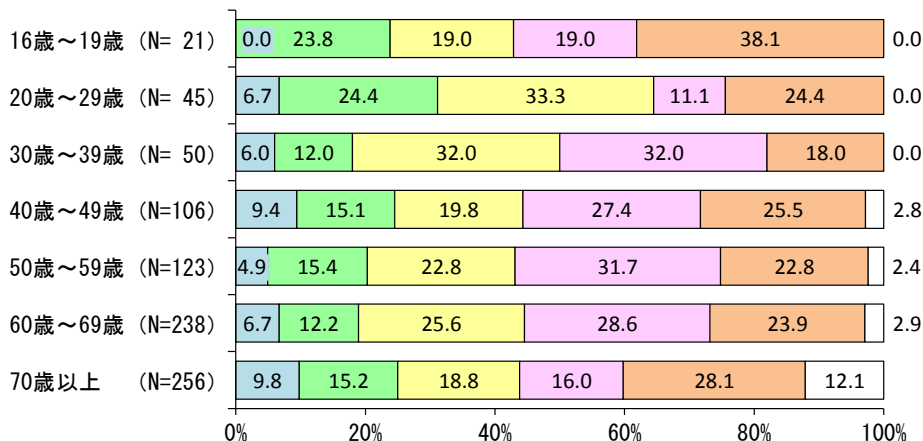
全体 (N=840)



《性別》



《年齢別》



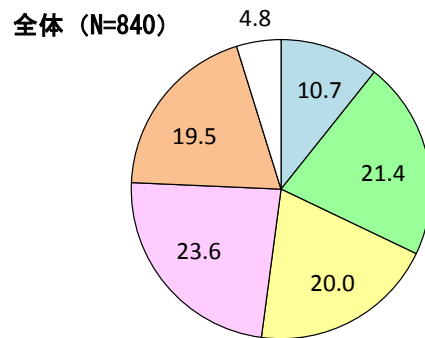
- 実施すべき
- どちらかといえば実施すべき
- どちらかといえば実施すべきでない
- 実施すべきでない
- わからない
- 無回答

『⑨ 公共施設以外の行政サービスを削減し、施設の量を維持する』については、「わからない」が 25.2%と最も多く、次いで「実施すべきでない」が 24.2%、「どちらかといえば実施すべきでない」が 23.0%などとなっています。また、『実施すべき』（実施すべき+どちらかといえば実施すべき）は、22.4%となっています。

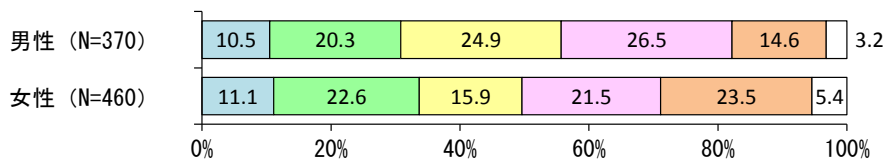
性別で見ると、男性において「実施すべきでない」が 29.2%と女性より 9.4 ポイント高く、女性において「わからない」が 30.4%と男性より 11.2 ポイント高くなっています。

年齢別で見ると、16歳～19歳において「わからない」が 38.1%と多く、30歳～39歳・50歳～59歳において「実施すべきでない」が 3割を超えて多くなっています。また、『実施すべき』は、20歳～29歳において 31.1%と、唯一 3割を超えて多くなっています。

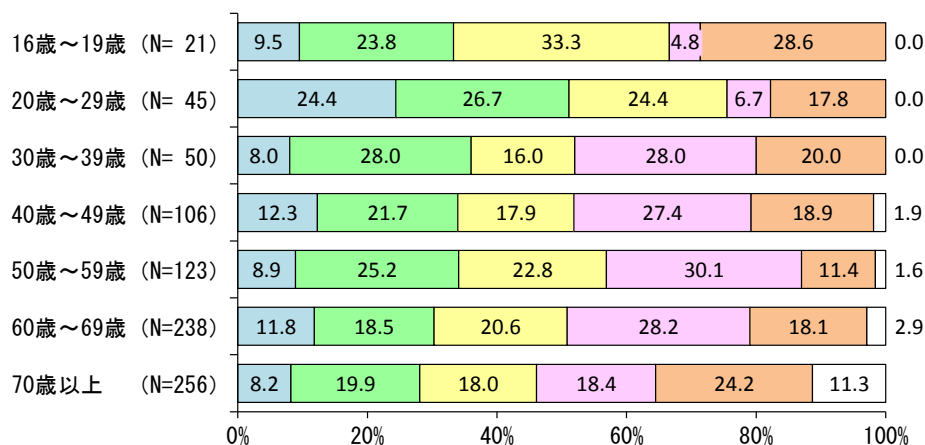
⑩ 地域のニーズに応え、積極的に新設・建替えをしていく



《性別》



《年齢別》



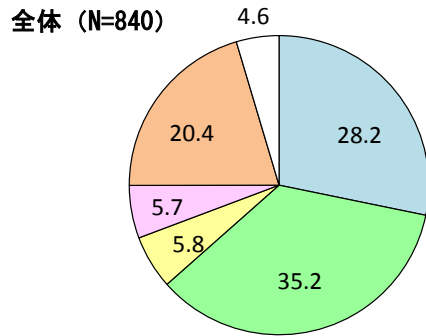
- 実施すべき
- どちらかといえば実施すべき
- どちらかといえば実施すべきでない
- 実施すべきでない
- わからない
- 無回答

『⑩ 地域のニーズに応え、積極的に新設・建替えをしていく』については、「実施すべきでない」が23.6%と最も多く、次いで「どちらかといえば実施すべき」が21.4%、「どちらかといえば実施すべきでない」が20.0%などとなっています。また、『実施すべき』（実施すべき＋どちらかといえば実施すべき）は、32.1%となっています。

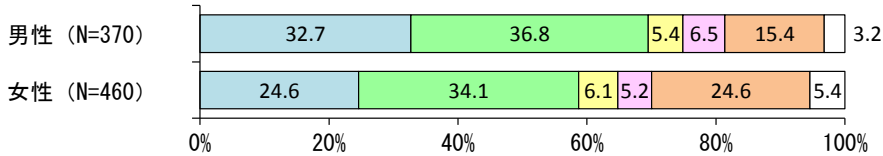
性別で見ると、男性において「実施すべきでない」が26.5%と女性より5.0ポイント高く、女性において「わからない」が23.5%と男性より8.9ポイント高くなっています。

年齢別で見ると、16歳～19歳・30歳～39歳・70歳以上において「わからない」が2割を超えて多く、20歳～29歳において「実施すべき」が24.4%と多くなっています。また、50歳～59歳において「実施すべきでない」が30.1%と多くなっています。『実施すべき』は、20歳～29歳において51.1%と、唯一半数を超えて多くなっています。

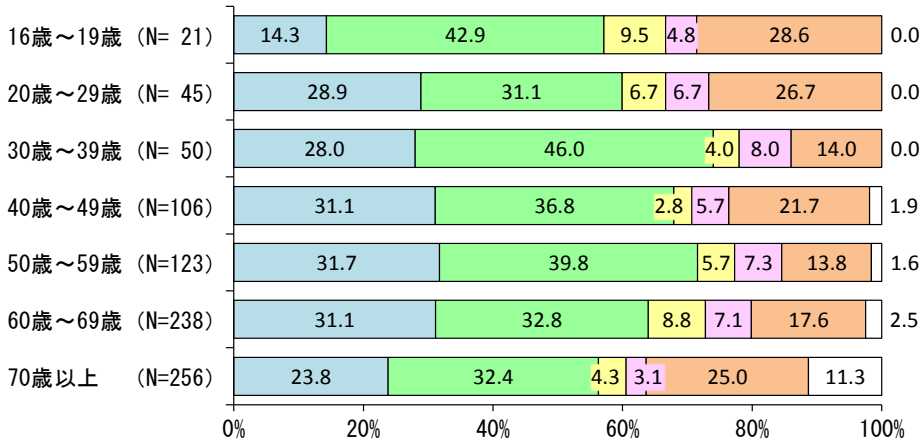
⑪ 施設の更新（建替え）や管理運営に民間のノウハウや資金を活用する



《性別》



《年齢別》



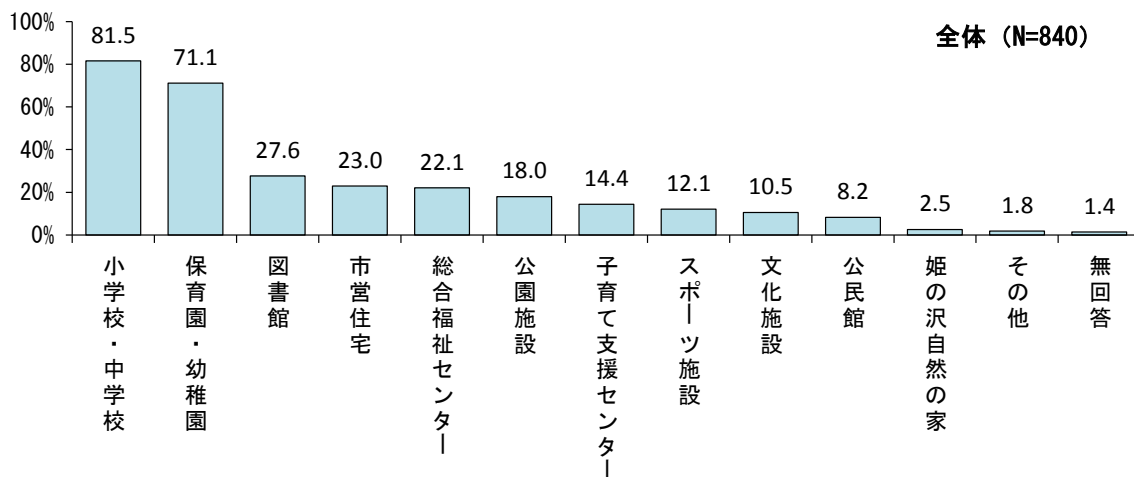
実施すべき
 どちらかといえば実施すべき
 どちらかといえば実施すべきでない
 実施すべきでない
 わかりぬ
 無回答

『⑪ 施設の更新（建替え）や管理運営に民間のノウハウや資金を活用する』については、「どちらかといえば実施すべき」が35.2%と最も多く、次いで「実施すべき」が28.2%、「わからぬ」が20.4%などとなっています。また、『実施すべき』（実施すべき+どちらかといえば実施すべき）は、63.4%となっています。

性別でみると、男性において「実施すべき」が32.7%と女性より8.1ポイント高く、女性において「わからぬ」が24.6%と男性より9.2ポイント高くなっています。

年齢別でみると、16歳～19歳において「実施すべき」が14.3%と少なく、30歳～39歳・50歳～69歳において「わからぬ」が2割を下回って少なくなっています。また、『実施すべき』は、16歳～19歳・70歳以上において6割を下回って少なくなっています。

問 12. 今ある公共施設を全て維持できなくなった場合、市が将来にわたり優先的に維持すべきと考える公共施設を3つ選んでください。(〇は3つ)

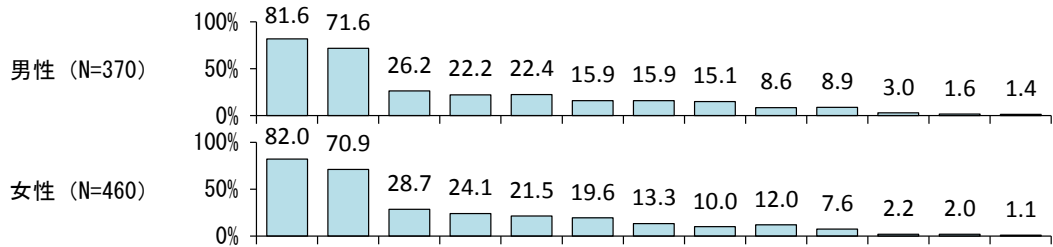


市が将来にわたり優先的に維持すべきと考える公共施設は、「小学校・中学校」が81.5%と最も多く、次いで「保育園・幼稚園」が71.1%、「図書館」が27.6%、「市営住宅」が23.0%、「総合福祉センター」が22.1%などとなっています。

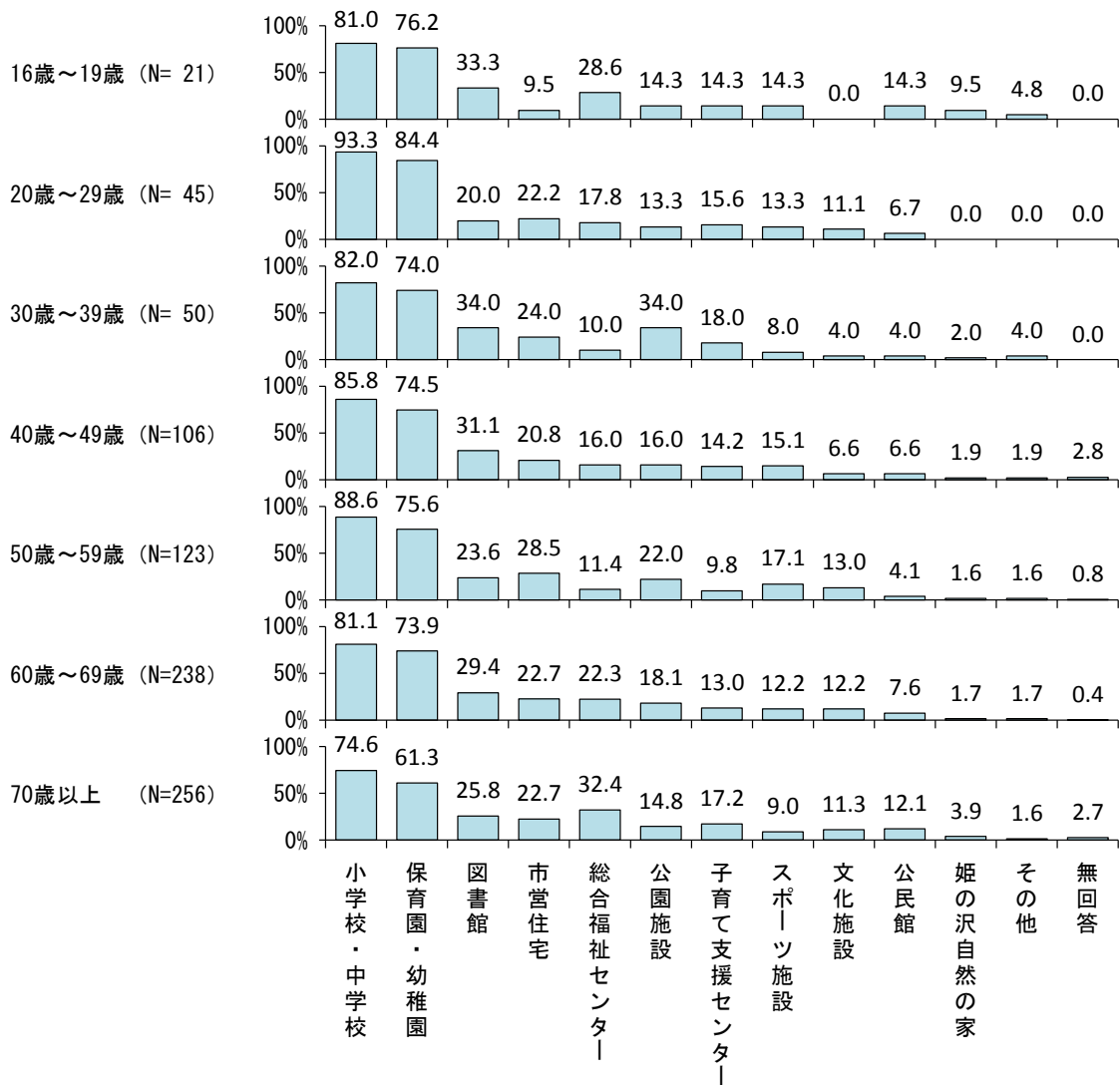
性別でみると、男性において「スポーツ施設」が15.1%と女性より5.1ポイント高くなっています。

年齢別でみると、16歳～19歳において「市営住宅」が9.5%と少なく、16歳～19歳・70歳以上において「公民館」が1割を超えて多くなっています。また、16歳～19歳・30歳～49歳において「図書館」が3割を超えて多く、「文化施設」が1割を下回って少なくなっています。20歳～29歳においては「小学校・中学校」、「保育園・幼稚園」が多く、30歳～39歳・50歳～59歳においては「公園施設」が2割を超えて多くなっています。30歳～39歳・70歳以上において「スポーツ施設」が1割を下回って少なく、50歳～59歳において「子育て支援センター」が9.8%と少なくなっています。70歳以上において「総合福祉センター」が32.4%と多くなっています。

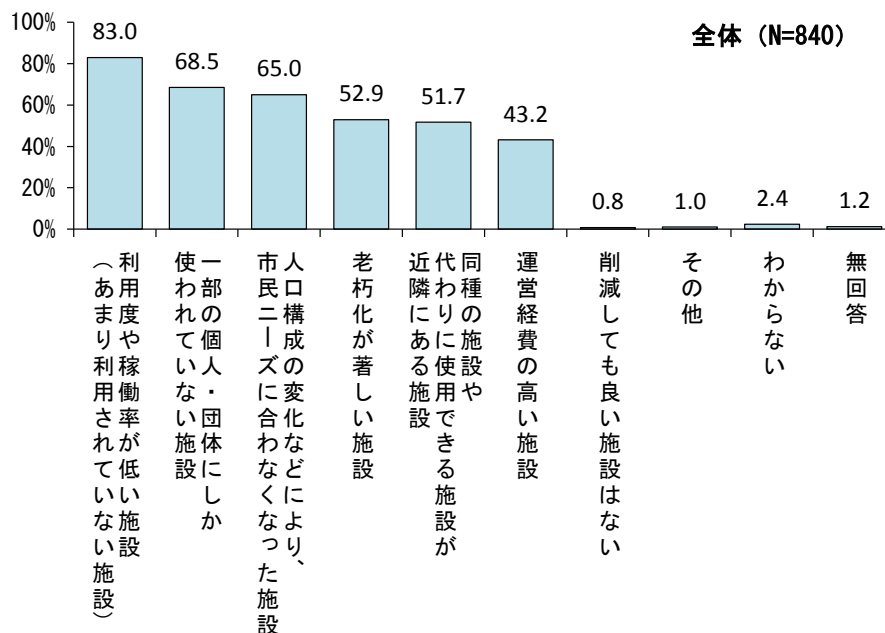
《性別》



《年齢別》



問 13. 公共施設にかかる経費を縮減するために、公共施設の総量（施設数）を減らしていかなければならなくなった場合、どのような施設から削減していけば良いと思いますか。削減しても良いと考える施設を全て選んでください。
 （○はいくつでも）

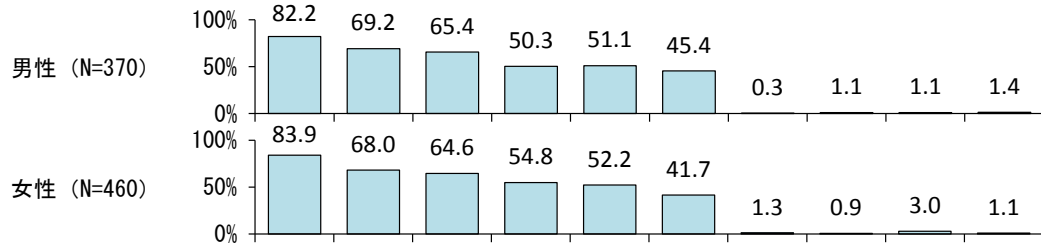


削減しても良いと考える施設は、「利用度や稼働率が低い施設（あまり利用されていない施設）」が 83.0%と最も多く、次いで「一部の個人・団体にしか使われていない施設」が 68.5%、「人口構成の変化などにより、市民ニーズに合わなくなった施設」が 65.0%などとなっています。

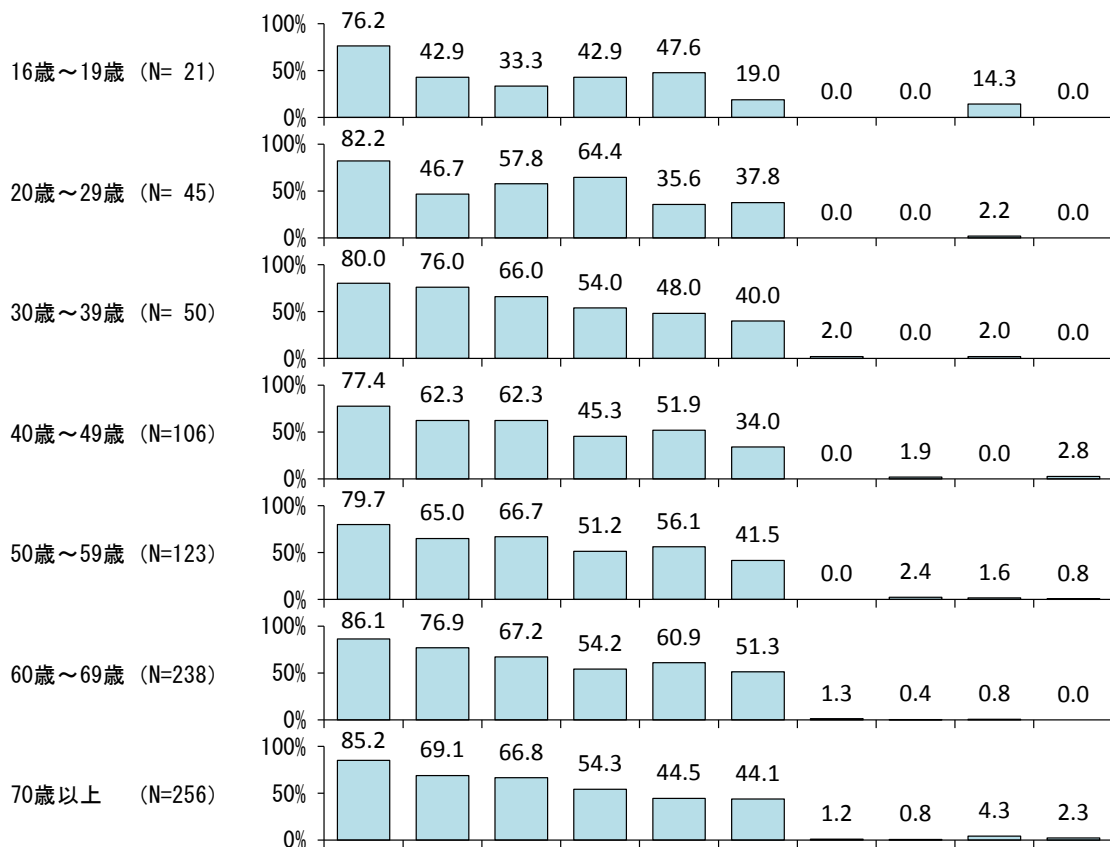
性別では、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、16歳～19歳において「人口構成の変化などにより、市民ニーズに合わなくなった施設」、「運営経費の高い施設」が少なく、「わからない」が 14.3%と多くなっています。また、16歳～29歳において「一部の個人・団体にしか使われていない施設」が半数を下回って少なく、16歳～19歳・40歳～59歳において「利用度や稼働率が低い施設（あまり利用されていない施設）」が8割を下回って少なくなっています。20歳～29歳においては「老朽化が著しい施設」が 64.4%と多く、「同種の施設や代わりに使用できる施設が近隣にある施設」が 35.6%と少なくなっています。

《性別》

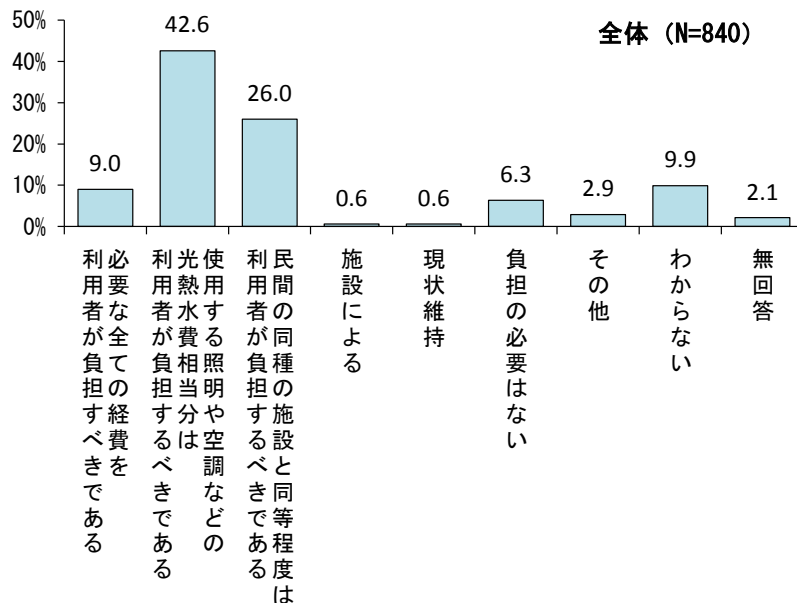


《年齢別》



(あまりや稼働率が低い施設)
 利用度や稼働率が低い施設
 使われていない施設
 一部の個人・団体にしか
 市民ニーズに合わなくなった施設
 人口構成の変化などにより、
 老朽化が著しい施設
 近隣に使用できる施設が
 同種の利用施設や
 代替りに使用できる施設が
 運営経費の高い施設
 削減しても良い施設はない
 その他
 わからない
 無回答

問 14. 公民館やスポーツ施設といった公共施設を利用する際に、施設使用料を支払いますが、現在利用者が支払う使用料は施設の運営に要する経費全体の10%程度であり、残りは税金でまかっています。受益者負担の原則から、利用者が負担する費用はどのくらいが適当だと思いますか。あなたのお考えに近いものを1つ選んでください。(○は1つ)



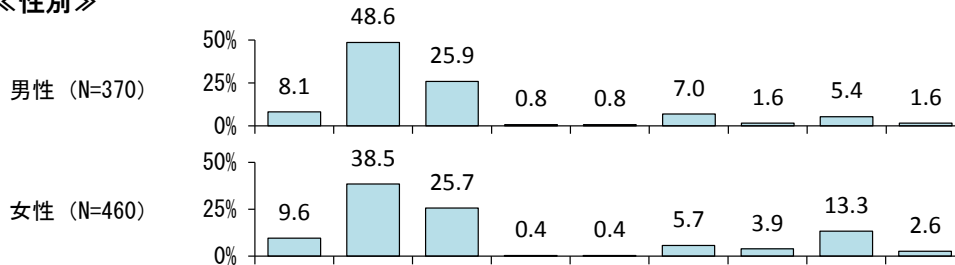
※ 「施設による」、「現状維持」という選択肢は、その他の内容(自由記述)に多く見られたため、新規選択肢として追加しました。

施設使用料として適当だと思われる利用者負担は、「使用する照明や空調などの光熱水費相当分は利用者が負担するべきである」が42.6%と最も多く、次いで「民間の同種の施設と同等程度は利用者が負担するべきである」が26.0%、「わからない」が9.9%、「必要な全ての経費を利用者が負担すべきである」が9.0%、「負担の必要はない」が6.3%、「その他」が2.9%、「施設による」、「現状維持」がそれぞれ0.6%となっています。

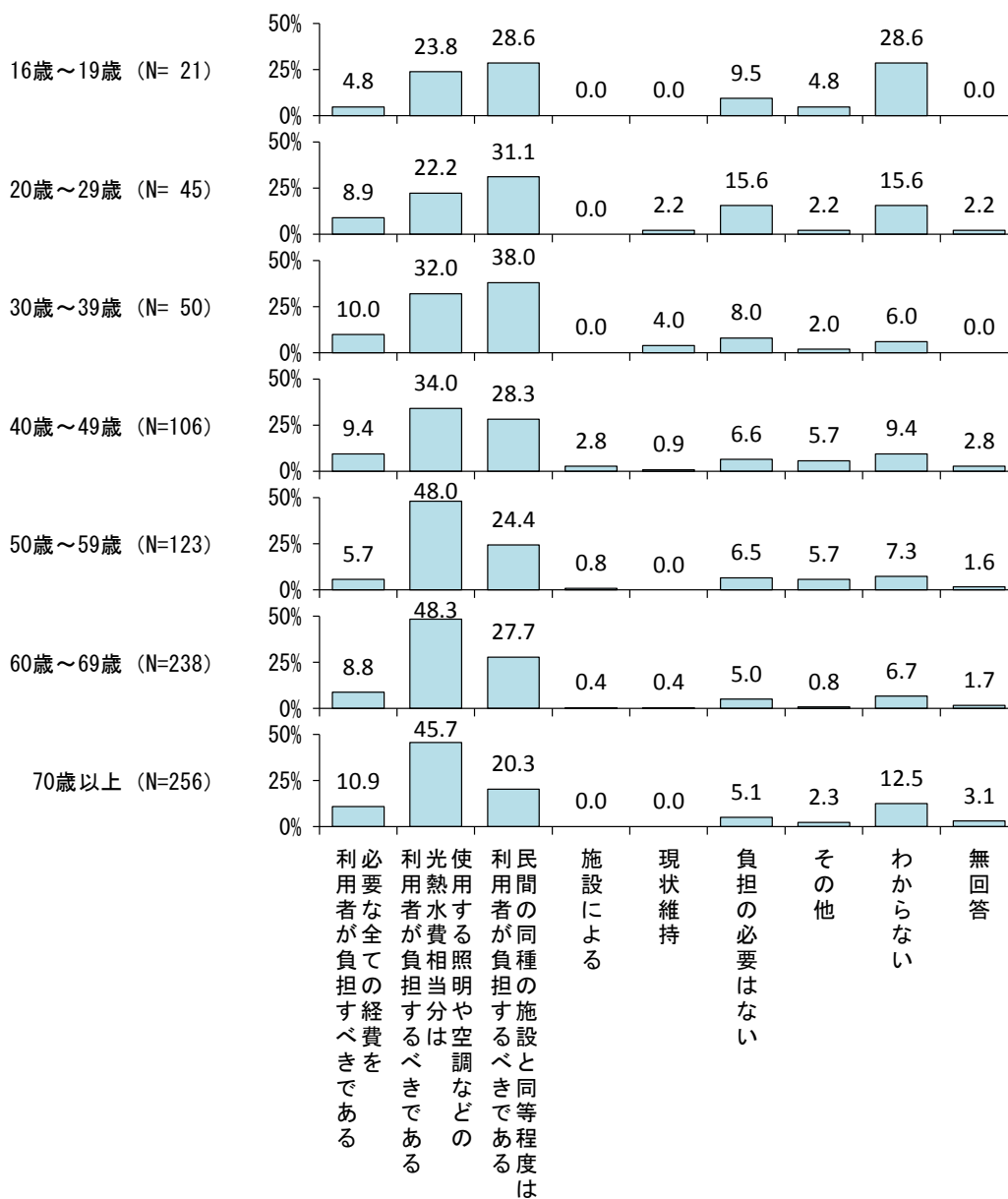
性別で見ると、男性において「使用する照明や空調などの光熱水費相当分は利用者が負担するべきである」が48.6%と女性より10.1ポイント高く、女性において「わからない」が13.3%と男性より7.9ポイント高くなっています。

年齢別で見ると、16歳～19歳において「わからない」が28.6%と多く、16歳～29歳において「使用する照明や空調などの光熱水費相当分は利用者が負担するべきである」が3割を下回って少なくなっています。また、20歳～29歳において「負担の必要はない」が15.6%と多く、20歳～39歳において「民間の同種の施設と同等程度は利用者が負担するべきである」が3割を超えて多くなっています。30歳～39歳・70歳以上においては「必要な全ての経費を利用者が負担すべきである」が1割を超えて多くなっています。

《性別》

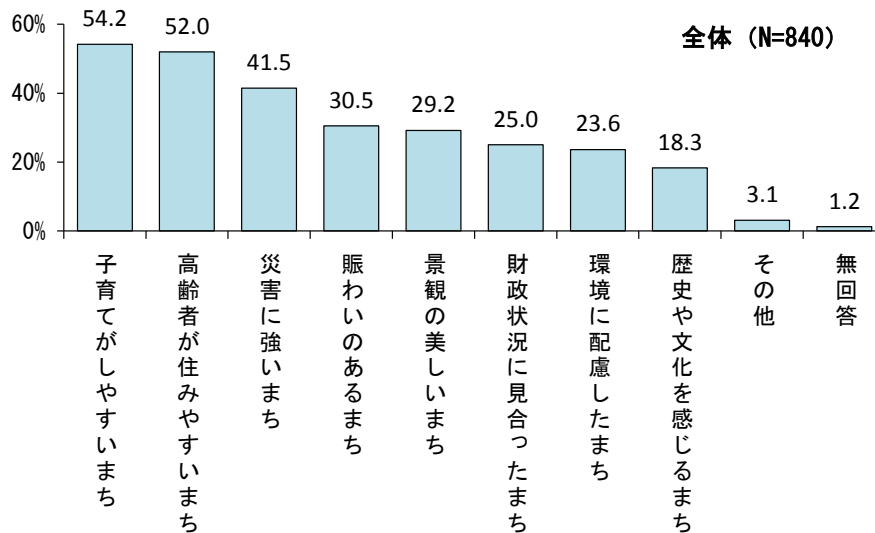


《年齢別》



問 15. 公共施設の今後のあり方を考えることは、熱海市の未来を考えることとも言えます。公共施設の再編の結果、20年後の熱海市にどのようなまちになってほしいと思いますか。あてはまるものを3つまで選んでください。

(○は3つまで)

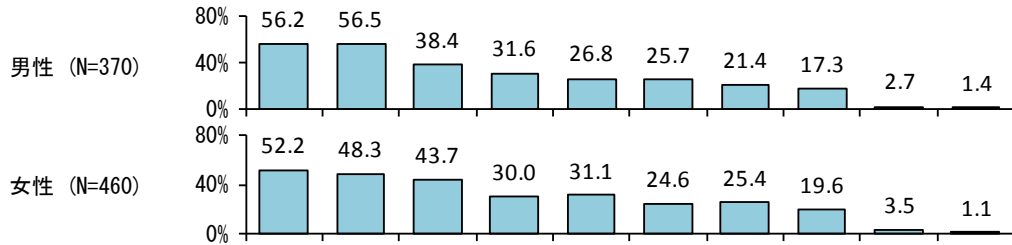


20年後の熱海市になってほしいまちの姿は、「子育てがしやすいまち」が54.2%と最も多く、次いで「高齢者が住みやすいまち」が52.0%、「災害に強いまち」が41.5%などとなっています。

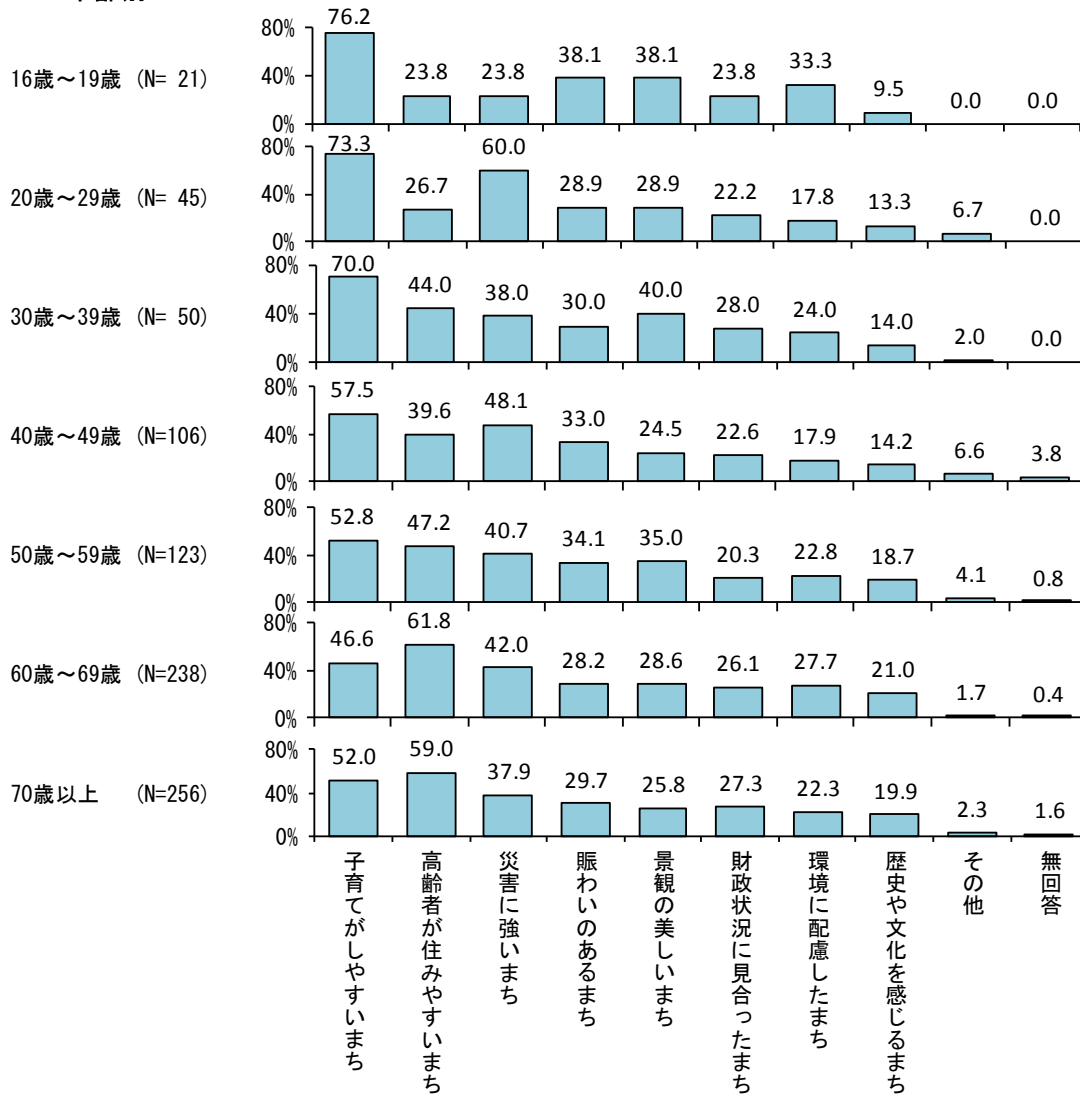
性別で見ると、男性において「高齢者が住みやすいまち」が56.5%と女性より8.2ポイント高く、女性において「災害に強いまち」が43.7%と男性より5.3ポイント高くなっています。

年齢別で見ると、16歳～19歳において「環境に配慮したまち」が33.3%と多く、「歴史や文化を感じるまち」が9.5%と少なくなっています。また、16歳～39歳において「子育てがしやすいまち」が7割を超えて多く、20歳～29歳において「災害に強いまち」が60.0%と多くなっています。20歳～29歳・60歳以上においては「賑わいのあるまち」が3割を下回って少なく、30歳～39歳においては「景観の美しいまち」が40.0%と多くなっています。60歳以上において「高齢者が住みやすいまち」が半数を超えて多くなっています。

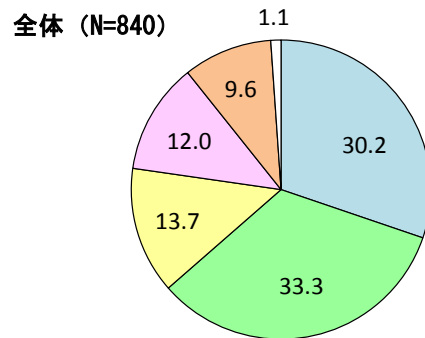
《性別》



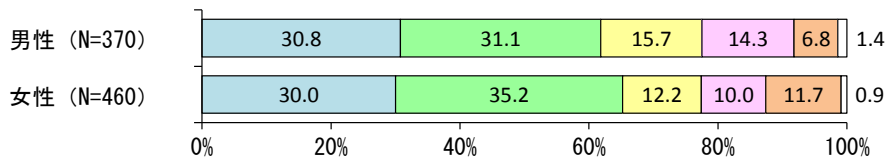
《年齢別》



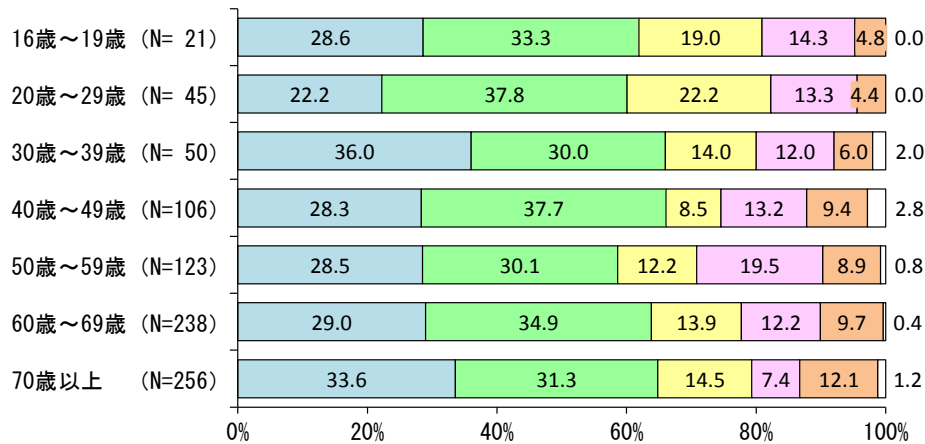
問 16. 公共施設の再編成を積極的に進め、熱海市が住み良いまちになった場合、熱海市に転入する人が増えると思いますか。(○は1つ)



《性別》



《年齢別》



- 増えると思う
- どちらかといえば増えると思う
- どちらかといえば増えないと思う
- 増えないと思う
- わからない
- 無回答

熱海市が住み良いまちになった場合に転入者が増えると思うかについては、「どちらかといえば増えると思う」が33.3%と最も多く、次いで「増えると思う」が30.2%、「どちらかといえば増えないと思う」が13.7%、「増えないと思う」が12.0%などとなっています。また、『増えると思う』（増えると思う＋どちらかといえば増えると思う）は、63.5%となっています。

性別では、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、30歳～39歳・70歳以上において「増えると思う」が3割を超えて多くなっています。また、70歳以上において「増えないと思う」が7.4%と少なく、「わからない」が12.1%と多くなっています。『増えると思う』は、50歳～59歳において58.6%と、唯一6割を下回って少なくなっています。

3 資料編

自由意見

公共施設について、ご意見がございましたらお聞かせください。

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
(1) 公共施設の整備について				
1	公園が海の方ばかりで、子どもが遊ぶ広場がない。	女性	40～49 歳	東部地区
2	公共施設のトイレに洋式・子ども用を増やしてほしい。手洗いも低いものを。広報あたまなどの放送が聞きづらい。雨や風が強い時など聞こえない時がある。幼稚園などの駐車場が少ない。スクールバスなどがあるととても便利なのですが。	女性	40～49 歳	多賀地区
3	梅園と姫の沢公園について。夏の猛暑日には両公園の木陰の溪流沿いは大変素晴らしい休息エリアです。読書、ヘッドホンを利用した音楽鑑賞、昼寝等。拡充を計り、多くの人々が利用するようになったら良いと思います。冬は風の当たらぬ陽だまりがあれば、夏・冬楽しめる自然公園となります。四季楽しめる自然豊かな場は本市にとって大きな資産です。	男性	70 歳以上	東部地区
4	大きなホールなど作ることはない。施設に行っても一部の常連が威張っていて他の人を受け入れず嫌な思いをする。マリンスパあたまを利用するが、脱衣所等が非常に汚く、嫌な思いになる。姫の沢公園をもっと充実させ、観光客に PR をした方が良い。梅園にある旧老人ホームも早く壊すべき。中銀マンション等も行政指導で空き家を壊した方が良い。これに伴って一般住宅の指導もしてほしい。	女性	60～69 歳	中部地区
5	図書館は街中（例：岡本ホテル跡地）の方が望ましいと思います。	女性	70 歳以上	中部地区
6	泉地区の防災無線は非常に聞き取りにくい。立地条件を再確認し、聞き取りやすいものを考えてください。取り替えてください。泉地区は全てにおいて置いてきぼりをくらっているように思えます。特に公共施設が少なすぎることで、熱海駅周辺に施設が集中しているのでアクセスが悪すぎる。そのため利用したくとも利用できない。	女性	60～69 歳	泉地区
7	公園について。熱海の公園は広さが中途半端だと思う。子どもが小さいときはよく利用しましたが、ホームレスも多く、ベンチにはホームレスが寝ていて使用できず、安心して遊ばせることができませんでした。行くときはバスで行かないと駐車場がなく、駐車場があっても離れたところにあたり有料だったり。遊具も少なく老朽化していました。これからは老人が増える中、老人と子どもが共有できる場所があればと思います。行けば子どもがいて、そばには老人達がおしゃべりしていて、そんな行ってみたくなるような公園があれば良いと思っています。	女性	60～69 歳	多賀地区
8	音楽コンサート等が開催できる市民ホールがあると良いと思います。現在は伊東市、沼津市、横浜市等に観に行っています。また、災害時に避難する公共施設を地域に具体的に示してほしいです。	女性	60～69 歳	多賀地区
9	市民、とりわけ高齢者のための知的向上・精神的豊かさを保つためにも、図書館及び文化施設の充実を早急に検討すべきである。	男性	60～69 歳	中部地区
10	公共施設を充実するのは良いと思うが、ただ単に充実ではなく、コストも考えて実施すべきでなく、ポス的な一部が運営するのではなく、多くの人々が自由に利用できる方法を第一に考えてほしい。	男性	70 歳以上	多賀地区
11	南熱海マリンホールは市の職員がふんぞり返っていて何もやらず、他のパートやシルバーさん達にやらせている。会議室などはほこりやごみで汚い。	男性	60～69 歳	多賀地区
12	夏の海岸線（135 号）は人通りも多く車も多いのですが、東駐車場第 1 ゲート及び第 2 ゲートのトイレが汚く、トイレットペーパーも不足しています。何もないときもあります。観光客の方からトイレが汚いとの声が多いです。第一親水公園、第二親水公園も同様です。年取った方も多く、洋式トイレが各トイレに一つずつしかないので順番待ちをしているときもあります。直してほしいのはトイレです。熱海市民としては「熱海のトイレはきれいだ」と言いたいです。	女性	50～59 歳	中部地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
13	子ども達が遊ぶ遊具のある公園が少ない。姫の沢公園などに連れて行きたいが、車がないのでアクセスが悪くて行けない。	女性	60～69歳	多賀地区
14	第2小プールについて。経費がいくらかかろうが、設備活用という観点から廃止すべきではない。理由としては経費は市民のために使うためにあるから。泉質が最高であるので活用しない理由はないから。マリンスパあたりはプールが低温で高齢者には向かないし、駐車場が遠い、階段が多い。	男性	50～59歳	東部地区
15	コンサートホールを作してほしい。	男性	70歳以上	伊豆山地区
16	どの施設も中途半端です。私はコンサートへ行くのが好きですが、その地域の方々に聞くとコンサート時の経済効果はすごいそうです。熱海にも1万人以上を集客できるスポーツ施設やコンサート会場を作してほしいです。熱海にそんな施設があったら日帰りする人はいないと思います。せっかく新幹線の停まる駅なので集客に力を入れてほしいです。働く場所ができれば人口も増えると思います。	女性	50～59歳	多賀地区
17	澤田美術館は梅園に行くので気になってみっていますが、人が入っているのをあまり見たことがない。お宮緑地、海浜公園へは駐車料金を払っても犬の散歩に行くが、観光で来た方などと話すと、皆さんタオルなど頭にかけてたり、とても日差しが強くて辛そうです。腰かけても日よげがなく、伊東のマリントウンのようにお茶を飲むところもない。また、とても気になるのが、タイル、ベンチなど傷みが目立つ。簡単にタイルなど欠けるのかと思うことが多い。	女性	60～69歳	中部地区
18	公園施設についてはウォーキングを兼ねて年中利用しており、とても気に入っています。図書館について、新しい本が少なく、古くからの図書が多いため、最近の利用機会が減少しました。	男性	60～69歳	多賀地区
19	12年前に熱海に越してきて初めて図書館に行った時の感想です。借りたい本はなく、薄暗い部屋に係の方が座っており、カビ臭い感じがしたのでそれ以来行っていません。移転後も行っていませんが改善されたのでしょうか。引っ越してくる前は観劇やコンサートによく行きましたが、熱海にはそういう施設がなくがっかりしました。伊豆地方では東京から一番近くにあり、近隣の市町村からも来てくれると思うので、ぜひホールを作してほしい。	女性	60～69歳	多賀地区
20	図書館の本が充実していない。地方の図書館にもあると言われた本が入っていないと驚いた。	女性	20～29歳	東部地区
21	南熱海マリホールには裏に駐車場があるのにいつも出入り口が閉まっています。整備不良で閉めているとのこと。路上駐車が多く、事故が起こらないと良いと思っています。せっかくの設備がありながら使用できないのはもったいないです。ホール内の通路にあるリクライニングの椅子や、まだ使えるマシンの入れ替え。もう少しお金の使い方を考えてもらいたいと思いました。	女性	50～59歳	居住地区 不明
22	音響の整った観光会館、文化施設等があれば、多くの催し物を市内外より招き入れて行うことができ、近隣の住民も集まってくると思う。沼津の文化センター等が定期的に行っているように。いきいきプラザ前の駐車場は、夏の間だけでもすごくもったいなかったと思う。タクシー運転手、多数の市民の声。料金を安くしてもらい、警備の人に払って駐車させれば、特に花火大会の時など、一般の人は助かったと思う。	女性	70歳以上	西部地区
23	近代的に、一つの建物の中に複合型施設を所有し、若者、高齢者にも使いやすく、送迎付きで、市民の心の拠りどころになる施設が必要だと思います。地区毎に必要なはありません。出掛けて行こうと思う施設が必要。姫の沢の施設は失敗と深く思います。公園は熱海全体で良いのでは。山も海も川も美しく仕上げたい。	女性	60～69歳	伊豆山地区
24	「熱海クラブ」の創設。これは市民の憩いと交流の場です。一日100円の入館料もしくは年会費10,000円に設定し、温泉と娯楽、人々との交流の場を作り、人生を豊かにする施設です。現代社会は人間関係が希薄になり、地域の一体がなくなりました。熱海の温泉を利用し、楽しい人間関係を構築する場になれば、熱海は平和で生活しやすい町になります。ハードとソフトの両面で熱海クラブの創設を希望します。	男性	60～69歳	中部地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
25	熱海サンビーチは市の代表的な公共施設ではないでしょうか。特にシーズン終了後は全体をきれいに清掃してほしいと思います。特に砂浜を見た目にきれいにしてください。それから、テラス、階段等、砂がたまっています。一度きれいにすれば、次のシーズンまでは大丈夫だと思いますが、いかがでしょうか。	男性	70 歳以上	伊豆山地区
26	現在ある公共施設はニーズに合わせて縮小していくのは必要と考えますが、現在ない公共施設でこういう施設があったら良いのではと思う施設もあります。	女性	40～49 歳	伊豆山地区
27	熱海サンビーチやジャガランダ公園、長浜海浜公園など、新しい施設、場所、立地、ロケーションにも恵まれている施設を最優先して取り組むべきです。図書館を他市町村と比べてもっと充実した良い施設（場所、蔵書、館内の雰囲気等）として作ってください。大変だと思いますが、よろしくお願いします。	女性	60～69 歳	中部地区
28	子どもや孫が学生だった頃は、運動会、スポーツテスト、スポーツの試合等で学校にも行きましたし、市営グラウンド、姫の沢自然の家等にもよく行きました。今はほとんど行きません。第 2 小のプールに行きたいと思いますが、泳ぎの上手な方用のプールようです。マリンスパあたみの歩行用プールは深すぎて歩きにくいです。	女性	60～69 歳	西部地区
29	梅園公園の整備。梅のみの観光でなく、集客できる桜、菖蒲、つつじ等々の観光に結び付ける方法があると思います。	男性	70 歳以上	中部地区
30	伊東線（JR）のトイレを洋式に替えてほしいです。駅にエレベーターもないので、年配の方が困っています。公衆トイレも洋式に替えてほしいです。公園にはお年寄りの方がたくさん散歩しています。特に女性の方が困っています。	男性	50～59 歳	多賀地区
31	現在の図書館はアクセスが悪いので、マックスバリュや町の中心部等に移転してほしい。	女性	70 歳以上	網代地区
32	熱海フォーラムは、少なくとも成人式が余裕を持って開催できるような座席数や広さを確保してほしい。公共施設の維持経費の問題は理解できるが、一方で、かけがえのない有為の人材を祝福できる公共施設が存在しないことは寂しい。そのために、敷地面積等の制約で複合施設として図書館がその中に建設されなくても構わない。	男性	50～59 歳	多賀地区
33	先日、網代朝日山公園に初めて行き、びっくりと言うかがっかり。細い坂道を登り、やっと着いた公園は草がボーボーでまむしが出そうでした。お弁当持参で行きましたが、蚊の多さに食わずに退散。東屋も汚くて座ることもできない状況でした。草取りぐらいできるとして。現状ではマップから削除すべきです。	女性	60～69 歳	多賀地区
34	公共施設に多少関わりがあることですが、犬を飼う方が多く、糞や尿に大変迷惑しています。親水公園のベンチ、小公園の遊具周辺、一般道路、住宅の壁、あまりにもマナーが悪すぎます。市の条例で罰金等を取り入れたらどうかと思います。どうかしてください。	女性	70 歳以上	中部地区
35	文化施設、色々ありますが、県外からお客様が来ても連れて行く気になりません。もう少し興味深いものになりませんか。	女性	60～69 歳	中部地区
36	渚小公園がせっかく新しいものができても、車を停めるところがないため行きにくい。3 台ぐらいは利用できる駐車場がほしい。	女性	20～29 歳	西部地区
37	財政豊かな市町村と肩を並べることなく、熱海市の器内で施設運営を望みます。	男性	70 歳以上	多賀地区
38	鹿ヶ谷公園等はあまり利用する人がいないように思います。車がない人は行くのが困難。木がうっそうとしていて危険な気がします。	女性	60～69 歳	多賀地区
39	図書館を新しく建て直してほしい。屋内のスポーツ施設が必要と思います。いきいきプラザは古く、狭く、暗いので利用する気が起きません。気軽に利用できる地区センターがあれば楽しく集えるのではと思います。	女性	60～69 歳	東部地区
40	孫がよく図書館を利用しますが、場所が悪い。	女性	50～59 歳	中部地区
41	せっかく施設がある中、働いていて利用できない。図書館等は夜も開館してほしい。経費を考えると無理かもしれませんが、昼間閉館する日を決め、夜に開館しても良い日を決める。学生など家で勉強できない人も夜に図書館が開いていると静かに勉強できる。熱海は夜働く人が少なくないため、子どもの教育のためにもなると思う。	女性	50～59 歳	多賀地区
42	コンサート、講演会、演劇等が開催可能な市民文化会館等の文化施設は、絶対に必要な施設です。	男性	70 歳以上	多賀地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
43	きれいなトイレ。国道 135 号の下り線にはトイレが 4 か所もあるのに、街中にはゼロです。市役所の前の花広場辺りに、きれいな利用しやすい安全なトイレを作ってほしい。市民も観光客にも使えるようなトイレがほしい。高齢化社会において是非必要だと思う。	男性	70 歳以上	西部地区
44	廃校を老人施設等に再利用。公園等の整備、特に雑草等の手入れ、管理の徹底化。熱海市への入口、出口の花壇の手入れ。	女性	60～69 歳	多賀地区
45	姫の沢公園を道の駅に整備する。	女性	60～69 歳	東部地区
46	将来を担う子ども達が安心して楽しめる公園を、もっと身近な場所に作ってほしいと思います。	男性	60～69 歳	伊豆山地区
47	様々な年代の人が利用し、交流ができるような複合施設があると良いと思います。児童館や図書館、多少子どもが騒いだりできて、昔の遊びを年配の方に教えていただきたい。	女性	40～49 歳	伊豆山地区
48	公共施設（特にスポーツ施設）の充実の促進を。	男性	60～69 歳	西部地区
49	花火の回数を減らすべきだと思います。長浜のような気軽に立ち寄れる行事の増加。南熱海地域にプールを作ってほしいです。網代のひもの通りももう少し活性化して、老人の横断歩道以外での横断を減らしてほしい。	女性	16～19 歳	網代地区
50	コンサートホールをぜひ作ってほしい。充実した図書館も併設してほしい。姫の沢公園を有効に利用できるように検討してほしい。	女性	70 歳以上	西部地区
51	熱海市に転居して 2 年弱で公共施設の状況が把握できておらず何とも言えませんが、前居地に比べて文化施設が少なく、寂しくて刺激がないので精神的老化が早いと思うこの頃です。職場環境もあってか、若い世代の人数が少ない。文化施設の活性化を望みます。	女性	70 歳以上	居住地区不明
52	施設を利用できる時間帯を勤労者が利用可能になるよう設定していただきたい。	男性	50～59 歳	多賀地区
53	私の住む泉地区では小中学校・支所などが建替えられました。利用することの多い泉支所などは大変利用しやすくなり、助かっています。公共施設の建替え・運営管理には民間の活用・協力が必要だと思います。思いつくのはツタヤやスターバックスの図書館ですが、あのような形で図書館に限らずスポーツ施設なども運営できれば利用する頻度も高くなるのではないかと思います。	女性	40～49 歳	泉地区
54	良い公共施設が少なすぎる。	女性	40～49 歳	多賀地区
55	市の中心の場所に観光会館を建ててほしいと思います。	女性	60～69 歳	中部地区
56	西部コミュニティ広場は毎週土日に野球の練習をしていて小学生が遊ぶことができない。以前小嵐中だったグラウンドなどを使っても良いのでは。小さい子どもが安心して遊べる公園を作ってほしい。熱海住民が楽しく歌ったり踊ったりして過ごせる市民会館ができると良いと思います。	女性	60～69 歳	西部地区
57	梅園に除草剤が撒かれ、草が見苦しく枯れ、散歩も不快です。草が茂っていても刈り取れば良いし、抜いても良い。除草剤は危険で自然破壊の行為だと思います。絶対に不使用を願います。公共施設等、落葉の清掃は良くしていても樹木の管理がなっていない。つるにからまれ放題、下草をきちんと抜き取る必要がある。樹木はつるにからまれるとやがて枯れ朽ちてしまう。樹木は熱海の地形を風水害から守る重要な役目をしている。あちこち切り倒されていくと、将来地盤が弱くなって災害の多い土地になる。	女性	70 歳以上	中部地区
58	子どもが遊べる施設が少ない。公園があっても駐車場がないため、なかなか連れて行く気になれない。	女性	30～39 歳	多賀地区
59	駐車場のスペースがなさすぎるため、利用者の足が遠のくと思います。各学校の体育館だと一般の人は利用できない。市民体育館のような大きめの体育館を作り、どんなスポーツも楽しめると良いです。	女性	40～49 歳	西部地区
60	第一小学校のプールは今後も使用しないのであれば他の利用方法を早急に考えるべきだと思います。	女性	40～49 歳	中部地区
61	障害のある人や高齢者が気楽に立ち寄ることができて、本が読めたりお風呂に入れたり、ホッと一息つける場所がほしいと思います。それも遠い場所ではなく町の中に作ってほしいです。健常者は遠くても行けますが、高齢者や体が不自由な人は便利な場所が良いです。公共施設の責任者は天下りではなく、その場所に見合う知識のある人がいてほしいです。	女性	60～69 歳	多賀地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
62	渚小公園にもっと子ども達が遊ぶ乗り物などを作ってほしい。	女性	70 歳以上	多賀地区
63	駐車場が少なく、車で参加する場合は駐車場からかなり歩かなくてはならない。近隣の駐車場の活用をしてください。	男性	50～59 歳	泉地区
64	熱海の場合、公共施設は市民サービスだけではなく、観光を中心にした交流人口の増加に寄与する側面も大きく、施設の取捨選択や施設更新の方向性を決定する際に外せない視点であると考えます。人口減少への対応として、定住する魅力を創出するための公共施設設置・更新という考え方もあると考えます。個人的には、魅力的な教育環境を提供できるような施設など、将来的な人口増につながるものが望ましいと考えます。	男性	40～49 歳	西部地区
65	市役所付近に図書館や歌手のコンサート・ライブ、講演会ができるような立派な複合施設を早く作ってほしいと思います。	女性	20～29 歳	東部地区
66	海浜公園・お宮緑地・渚小公園は市中心部にあつて行きやすく、時々利用している。しかし高台に住んでいるため、車で行かざるを得ない。その場合に駐車場代がかかってしまうのが難点。市営駐車場を、最初の 30 分無料、または市民に限り 1 時間無料にできないか。素晴らしい公園なので、在住者も来訪者も熱海が気に入り、転入者が増えるきっかけになると思う。	男性	70 歳以上	中部地区
67	観光会館のようなホール施設がないため、せっかくの熱海での活動を発表する場がなく、他の地域で会場を借りている団体が多く見られるようなので、市民の本当の意見を聞いてほしい。会合やサークル活動などで使用する 20～30 人ほどの人が集まれる施設がなく、使用できる会場を探すのに各団体はとても苦労しているようです。市民が必要としている施設を把握していただき、市民のためのまちづくりをしてほしい。	女性	70 歳以上	西部地区
68	住み良い町、ということハードだけで考えても無駄である。どのような気持ちで生活ができることが住み良い町かとソフトで考え、それに対してハードを整備すべき。財政に関しても、一律整理する・減らす・有料化、というのは乱暴すぎる。もっと細かく考えるべき。一部、基金など運用するのも悪くはないが、教育や福祉に関しては基本無料とすべき。施設も建替えなどと考えず、ある施設を利用して良いと思う。大切なのは箱ではなくその中身。もっと具体的に市民を巻き込んで考えていく努力が必要。	男性	40～49 歳	多賀地区
69	公園施設について。こんなに公園があるのかとびっくりしました。どれも中途半端。ただ、梅園、海側にある公園は熱海らしいし、観光客も多いので必要と思う。姫の沢公園は 10 年の間に、歩きで 1 回、孫と 1 回行ったきりでもう一度行きたいと思わないのはなぜかと考えてみました。熱海＝山（山の自然）と考える人は少ないと思う。せっかくあれだけの自然があるのだから、ぜひ歩きたい人、子どものいるファミリーが何回も行きたくなるような公園にする工夫が必要。子どもの遊べる遊具等もっとあつても良いと思う。いきいきプラザ、福祉センターでは、色々なお稽古事がありますが、このようなところに通えるのは余裕のある方々です。税を払っている皆がそれらの施設を使える訳ではなく、不公平です。使う人はそれなりの負担をするべきです。先生をやっている方はそのような施設で収入を得ているというのもおかしいです。収入に比例して何らかの形で市に（例えば 20%とか）払うべきです。おかしいと思っている人はたくさんいます。岡本ホテル跡地は、ぜひ赤ちゃんから年寄りまで気楽に行ける場所にしてほしい。本を置くだけでは何の意味もない。乳幼児を連れた親も年寄りも足を運びたくするような場所にしてほしい。フロアひとつ全部乳幼児の遊び場にしたり、喫茶店にしたり、安く多目的に使える、皆が集まる場所にしたら良いと思います。	女性	70 歳以上	中部地区
70	熱海市に転入してまだ 1 年たっていませんが、最初感じたのは喫煙者の多いことと飲食店での喫煙。神奈川県から引っ越してきましたが、神奈川県条例があるためか、店での禁煙は区分されているか、全くなしかの二つです。健康に決して良いものではないので、ぜひご検討をお願いします。公共施設においても同様をお願いします。	女性	60～69 歳	中部地区
71	旧小嵐中学校跡地の利用をお願いしたい。例えば、市営グラウンドにして小中学生の野球やソフトの試合時に使用するようしてほしい。	女性	40～49 歳	伊豆山地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
72	多賀地区からは歩いていけない施設ばかりで、車で行っても駐車場がない。特に図書館は大変不便。伊東市のように近くに大きな駐車場があると利用しようかという気になる。	女性	60～69 歳	多賀地区
73	熱海市に転入して 10 年ほどになります。公共施設としては図書館が数回、梅園も数回程度、ただ湯河原にあるこごめの湯は、3 市町共同の施設として相当利用しています。しかし、立ち寄り湯、市民の共同湯としては、サウナもなく魅力も集客力も相当低下していると思われます。山梨に南部の湯というのがありますが、湯の町でもないのに湯が町民をつないでいるように思われます。熱海は湯の町にもかかわらず、公共の湯が市民をつなぎ、観光客をつなぐ町の中心になり得ないというのは、複雑な事情があるのでしょうか、温泉の効用を最大限アピールできるのは公共の温泉施設ではないのかと思う。花火も良いが、温泉を使ったスポーツジムの充実や健康増進のための施設を作ればもっと良いと思う。私は他市のスポーツジムを利用している。そこは朝から多くの高齢者が、筋トレ、水泳、スタジオでのダンスや太極拳に汗を流している。健康を得るためであり、増進を図るためです。多様なコースはありますが、料金は月 8,000 円程度です。関東一円には元気な高齢者がたくさんいます。行きたくなる施設があれば必ず人は来ます。民間のスポーツジムを参考にしながら、健康、医療、学習の場、観光の拠点となるような施設があると良いと思われます。最後に、私は 60 年前、4～5 歳の頃に熱海に来ています。熱海に来たという記憶だけですが、良い思い出として記憶の片隅にずっとあり、最期は熱海で過ごそうと思いい、熱海に転入してきました。活力ある熱海と、昭和 30 年代の遺産的町並みを持った、湯の町熱海に期待しています。	男性	60～69 歳	泉地区
74	神奈川県から引っ越してきて、10 年くらい熱海に住んで気が付いたこと。ごみ置き場が汚い。特に小山公園のごみ置き場。ごみの分別がいい加減。公園の植木の手入れがされていない。草が生えて道路が汚い。図書館は本を借りるためだけのところ。2～3 度行ったが、楽しくない。公共の施設は全て古くて行きたくなるようなところでない。もっと素敵な場所になるようお金をかけるべき。年度ごとに計画して、税金を集中してその他の予算は極力抑える。税金を平均的に使わない。	女性	60～69 歳	多賀地区
75	公共施設の充実が市の中心部に偏っていると思う。	女性	50～59 歳	多賀地区
76	観光客向けに市で行う行事やお祭り、各施設などに私達一般市民も足を運び、年寄りも家の中ばかりいないで参加していきたい。	女性	60～69 歳	伊豆山地区
77	他の地域に住む友人のイメージだと熱海は「寂れている、シャッター街が多い」という印象だそう。公共施設もだが、民間の古い物件について、コインパーキングにするとか、何かあると良いのかもしれない。友人が「買い物をしたと思ってても駐車場がすぐそばになくて降りられなかった」と言っていて、自分も実際そう感じる。	女性	30～39 歳	中部地区
78	観光会館など、劇場がないのがとても残念に思います。	女性	60～69 歳	西部地区
79	手入れのされていない場が多く、外から来られた方々にみっともないといつも思います。シルバーの方にも働ける場があり、生活が潤えることがあれば。遊ぶ場のない熱海だと思います。	女性	50～59 歳	西部地区
80	健康施設が少なく、利用するには近くにないため利用しにくい。	女性	70 歳以上	東部地区
81	公共施設への就職について。公共施設の存在は、公務員退職後の職場確保のためにあってはならないと思います。就職に関しても、市役所職員や議員の知人、親戚が優遇されるのではなく、若者にこそ地元で働くチャンスを与え、若者の柔軟な考えが活かされるような管理運営をしていければ良いと思います。	男性	70 歳以上	多賀地区
82	学校や市役所もどんどん利用し、公共施設だけに頼らない。借金はなかなか返せないとは思いますが、これ以上作らないでほしい。若い人に無理をかけるのは絶対反対です。	女性	40～49 歳	東部地区
83	スポーツができるような公園を増やしてほしい。市民料金と一般料金を分けて、民間企業の施設を使用できるようになると良いと思う。無料で利用できる公園や、図書館等の施設は残してほしい。	女性	30～39 歳	東部地区
84	各公共施設を一通り訪れてみましたが、その後再び訪れてみたいと思わない。芸術文化について、多目的文化会館的施設の建設。音楽、芸術、各偉人の講演等招致していただければと思います。	女性	70 歳以上	中部地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
85	横浜の行政に携わった経験から、市民参加できる施設を合理的に考えてほしい。NPO活動の場が増えると良い。若い人がせっかく多く熱海に来ているので、魅力的なモデルプランを立ててほしい。	女性	50～59 歳	中部地区
86	今後、老朽化した公共施設の削減、建替え、再編成を考えていくにあたっては、一部利権者の意見だけに流されないよう、幅広い層の人達から十分に意見を聞き、また、整備計画を進める経過の情報の透明化をぜひお願いしたいと思います。オリンピックの競技場問題やエンブレム問題のようなことにならないようお願いします。	女性	60～69 歳	東部地区
87	伊豆山にプールは必要です。管理等問題はあると思いますが、プール授業のため、第2小学校まで行くのはどうかと思います。地域の格差は作らないでほしいです。	男性	40～49 歳	伊豆山地区
88	お年寄りなど大人だけが一息ついて休憩できる場所はあるが、子連れの大人が一息ついて休めるベンチや飲食店があまりない。昼間は特に大人だけで埋まっているベンチや休憩場所が多い気がする。	女性	20～29 歳	居住地区 不明
89	先日、シンガポールの成功の秘訣は緑化にあったとテレビでやっていて感心しました。熱海も木々が増え、環境も景観も良くなればもう少し魅力的になる気がします。公共施設も、コンクリート等の劣化して汚くなるものでなく、木や土を使った経年変化が美しいものが理想です。今だけでなく、20～30 年後を見据えたまちづくりが大切だと思います。幼稚園も、園舎を必要としない「森のようちえん」があったら入れたいです。経費削減の方法も色々ありそうです。	女性	30～39 歳	多賀地区
90	図書館がもっと利用しやすいところにあると良いと思う。	女性	50～59 歳	中部地区
91	相の原信号上の旧老人ホームが廃墟になっていて、熱海の入り口でみっともないと思う。	男性	50～59 歳	東部地区
92	公共施設を設計する際には、災害時に市民の避難所となることを前提に考えていただきたいです。ペットと避難できるような施設の対応もお願いしたいです。文化・教養溢れる町として、全国に知っていただくために、他の町にない独創的な音楽ホールなどを検討してほしいです。例えば、バックに海が広がる設計等。多くのアーティストが公演を希望するような有名なホールがあると嬉しい。市のホームページで、野良猫のTNR活動の様子を知りました。とても良いことだと思います。桃山付近を通ることが多いのですが、たくさん野良猫と思える猫達がいるのを見て、いつも心を痛めていました。今後も市内の各地区で「野良猫ゼロの町」を目指して進めていただきたいです。2020 年の東京オリンピックには国内外からたくさんのお客様が熱海に来てくださると思います。熱海が文化的で衛生的な美しい町と思っていただけるよう、ぜひTNR活動を進めて野良猫を地域猫にしていきたいと思います。また、せっかくTNRをしても、1匹の捨て猫の放置から多くの野良猫が繁殖してしまう可能性もありますので、捨て猫を見かけたときにすぐに保護できるようなシェルターを作っていただきたいです。猫に限らず、犬、怪我をした野生動物等も保護できる場所。姫の沢公園などをそのような施設に利用するのも一案かと思えます。熱海市だけの維持が困難であれば、近くの自治体と共同運営をしてはどうでしょうか。捨て猫は避妊手術をした上で、里親を探してはどうでしょうか。また、市民であれば格安で避妊手術を受けられるような施設があると捨て猫、捨て犬を減らせると思えます。NPOの立ち上げもしていただくと良いかと思えます。熱海を全国の観光都市の先駆けとなるような、災害に強く、文化・教養にあふれ、衛生的で美しい町にしてほしいです。そのための公共施設を作ってください。	女性	50～59 歳	泉地区
93	広報あたみに「公園を楽しもう」と掲載されているのに、9月に朝日山に散歩に行ったら手入れがされておらず、道は枯れ枝が多く、公園は雑草が1m以上に伸びており、歩ける状態でなかった。担当者(公園課)は月に2～3回は巡回して必要に応じて手入れをするべきだ。南熱海マリンホール・小山臨海公園のエントランスにある椅子は座る木部が朽ちて座れる状態でないものが何年も経っている。公園課の偉い人達は机の前に座ってばかりいないで、巡回・指示という仕事をしてほしい。	男性	70 歳以上	多賀地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
94	スポーツ施設について。ニーズに合わせて整備していくべきで、ルールに合う施設でなければならない。小山臨海公園のゲートボール場は使用されていない。テニスコートはテニスブームであり、土日は観光客も良く利用しており、ナイター設置により、平日も市民が利用できている。小山臨海公園では、マリンホールも広く活用されており、再整備・見直しが必要と思います。多大な経費のかかるマリンスパあたみは、民営化等どのようにするか検討すべき。	男性	60～69歳	多賀地区
95	10月22日放送のNHKあさイチで、来宮神社がパワースポットNo.1、網代港の鮮魚の数々をはじめ、熱海港の路地裏を巡る若い人達のパワーも着々と根付きつつあることは、ご同慶の至り。やはり縦割りだけでなく、縦横斜めでの対応がさらに必要かと思う。せっかく貴重な歴史資料や展示品の数々を1か所でぼつんと置くのではなく、リピーターの定着にも力を入れるべきと思う。伊豆山神社、来宮神社を筆頭に、いずれは三嶋大社、東照宮等のT.P.Dで眠っている品を風通しに入れ替えられるスペース、それには林ヶ丘公園の開園を、充実したPR資料と展示できるような企画に期待。熱海港の釣り場も誰もが散歩できるようにすべき。1～2回で来なくなるようなことのないように。「損か得かは人間のものさし 嘘か誠かは仏様のものさし 相田みつを」	男性	70歳以上	中部地区
(2) 公共施設の統合・廃止について				
96	再建が必要な場合、いくつかの施設は統合すべきだと思う。例えば、幼稚園、小学校、中学校。子育て支援、高齢者支援センター。熱海市民（長年の居住者）、温泉・観光施設関係者（特に市・県議会などの権力者）の意見が中心になる委員会等は、これからの熱海市民に対し不公平になる。幅広い意見が活かせることを望みます。昔の熱海市は良かったと、酔いしれている時代ではありません。	女性	60～69歳	伊豆山地区
97	利用する機会がなくてよく分かりません。ただ、施設にお金をかけるのはどうでしょうか。利用数が少ないものはなくしていくべき。	女性	60～69歳	伊豆山地区
98	網代幼稚園は子どもが学年に1人と聞きます。網代だけに必要以上の税金を使い過ぎではないですか。人数が少なすぎて子どもも可哀想。何かを減らす必要があるなら一番はそこで良いと思います。	女性	30～39歳	伊豆山地区
99	澤田政廣記念美術館やマリンスパあたみなど、明らかに稼働率が低く収入不足の施設については廃止するよう検討すべきである。	男性	60～69歳	中部地区
100	文化施設で利用率の少ないところは削減した方が良い。全体の施設でも利用の少ないところはやめた方が良い。	男性	70歳以上	東部地区
101	今回のアンケート調査で公共施設の多さに驚きました。経費削減のためには公共施設を減らすべきと考えます。また、民間に売却するとか民間の力を活用してはいかがでしょう。	女性	60～69歳	東部地区
102	池田満寿夫・佐藤陽子創作の家や、池田満寿夫記念館等入館者数の少ない施設は削減しても良いと思います。	女性	70歳以上	多賀地区
103	早急な対策が必要と考える公共施設は、姫の沢公園、熱海自然郷の野球場。利用頻度は最悪と思うが、いかがですか。管理費もバカにならない。姫の沢公園は市では再生の可能性はないと思うので民間へ賃貸を、熱海自然郷のグラウンドは可能なら売却を提案します。	男性	60～69歳	多賀地区
104	時代と共に変わっていくべきである。不必要な利用価値の低い施設はどんどん廃止すべきです。利用する人が少ない施設は廃止すべきです。	女性	60～69歳	中部地区
105	人口の減少、高齢化、それに伴う財政の悪化は日本的な課題であり、公共施設は一部を除いてできるだけ整理・統合し、経費節減をする必要があると考えます。	男性	60～69歳	中部地区
106	人口規模に見合ったものに縮小し、次世代の負担にならないようにしてほしい。	男性	60～69歳	多賀地区
107	熱海市の財政に見合った範囲で公共施設を運営すべきと考えます。税負担の高い市町は流入による人口増加は期待できないでしょう。	男性	50～59歳	多賀地区
108	公共施設のランク付けについて。文化的資産として後世に残すもの、住民の生活に欠かせぬもの、民間に経営を任せるもの、消滅するもの。以上のように優先順位を付けて分別し、下位のものから消滅する。一部の者の意見、利益は排除し、公平性を重視すること。運営に当たっては限られた市の財政を考慮し、それぞれに割り振り、不足分は国の助成金、利用者の負担、企業の援助金等で賄う。	女性	70歳以上	伊豆山地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
109	日常生活に支障をきたす訳にいかないで、学校や道路整備等を最優先し、文化財等の施設は大幅に削減した方が良くと思います。図書館や親子ふれあいサロンは統合できないか。図書目的の利用者より、学習スペースを目的とする人の利用の方が多い気がします。	女性	40～49 歳	多賀地区
110	採算の取れない施設は廃止にすべき。	女性	70 歳以上	中部地区
111	小学校、中学校のスクールバス等を導入し、中央に合併する。	女性	60～69 歳	東部地区
112	公共施設に期待し、そこに集う時代は終わったように思います。多様なニーズに無理をして応えようとする必要はないと思います。古い施設はきちんと解体処理しないと町全体が荒んで見えます。危険なものは早く処理してください。	女性	60～69 歳	中部地区
113	岡本ホテル跡地の使用は不要。現在、ホールがなくても不便なし。民間施設（後楽園、MOA等）を使用してください。	男性	70 歳以上	多賀地区
114	利用しない施設が多過ぎる。昭和 30 年代に戻った環境で良い。最近では過保護すぎます。少しは不自由を味わった生活をいかがですか。私達市民も自立を考慮すべきだと思います。	男性	70 歳以上	中部地区
115	維持が困難になった施設は早めに諦めて処分した方が良くと思う。その場合、画像を丁寧に撮っておけば後世役立つと思う。	男性	60～69 歳	東部地区
116	財政に見合った公共施設が基本だと思います。相応に絞り込みをしていく必要があると考えます。	男性	60～69 歳	網代地区
117	現在、市の努力で市財政も良くなっている。市役所も新しくなったので、他の施設は無駄を省いてほしい。	男性	70 歳以上	泉地区
118	子どもが減少傾向にあるので統合はやむを得ないと思います。経費の面からも必要だと思います。	女性	40～49 歳	中部地区
119	中学校が統合され 1 つで運用されているので、小学校も統合しても良いのではないのでしょうか。第一小学校と桃山小学校の合併は進まないのですか。	女性	30～39 歳	東部地区
120	小・中学校、保育園・幼稚園等は必要だけど、子どもの数に見合った施設で維持する。必要最低限の施設から維持・管理をして、公園等の施設の見直し・売却等をして削減も検討する。	男性	60～69 歳	伊豆山地区
121	今回このアンケートに回答してみて、改めて熱海市の財政状況が厳しいことが理解できました。私が無知なだけかもしれませんが、こんなに多くの知らない・聞いたことのない公共施設が税金で運営されていたなんて驚きです。池田満寿夫・佐藤陽子創作の家、伊豆山郷土資料館、池田満寿夫記念館、凌寒荘、以上の施設があるのを始めて知りました。これらの施設は利用する来館者が多くいるのでしょうか。市民が生きていく上でどうしても必要なのでしょうか。歴史的に価値があるとか、そんな理由で保っているなら税金で賄うなんておかしいと思います。	女性	30～39 歳	多賀地区
122	市営住宅について。大きな建物を維持していくのに莫大な費用＝税金を使っていると思う。利用者には民間のアパートに入ってもらった方が費用はかからない。良い場所にあるのだから跡地は売り出したら良い。入居者も甘えてはいけない。桃山小学校について。生徒数があれだけ少ないのに統廃合されないのは市長の利権にまつわるからだと思っています。少数の生徒のために莫大な我々の税金が使われているのに、こんなアンケートすることがそもそもおかしい。他の学校は統廃合しているのに。すぐ廃止すべきです。あとは特養にでもしたら良いと思います。他にも無駄な施設が多すぎる。市民、観光客の利用の少ないところは廃止すべき。	女性	70 歳以上	中部地区
123	現存する公共施設の存続基準を作る。存続が決まったらその活用計画を施設毎作成し、市民に公表してほしい。現存の公共施設の維持管理にどのくらい税金が投入されているのか施設毎知りたい。	女性	70 歳以上	西部地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
124	このアンケートは公共施設を削減していくための資料でしょうか。観光の町熱海の公共施設は、住民と熱海を訪れる観光客が一体となって利用しているのではないのでしょうか。少なくとも学校以外の公共施設は観光事業と切り離せないのではないのでしょうか。施設だけ抽出して存続か否かを問うのはいかがでしょうか。地方創生法の活用など、熱海の具体的な将来構想を示していただき判断したい。一施設だけでなくその周辺の景観、経路、道路などと一体で考えるべきだと思います。雑草だらけの公園、背景には朽ちた建物、アクセスはでこぼこ道、シャッターの下りた建物、施設を訪れたいと思いません。施設の利用以前の話です。対応次第で公共施設の再生、活用は違ってくると思います。老朽化したから廃止、使用頻度が減ったから廃止ですか。現在の管理状況を見て、管理者が努力している状況は見られません。公園管理者や道路管理者等が必死になって維持管理し、活用を促進して、なおスクラップする必要があると納得します。アンケートの集計結果、自由意見等の公表を希望します。	男性	60～69歳	東部地区
125	公共施設の使用機会が少ないため偏った意見となってしまうが、稼働状況≒収入ではなく、学校教育や地域活動で使用しているのであれば残しても良いと思う。文化施設は統合できるものは統合し、来場者を増やすことを行わないと、必要な来場者数の確保は難しいと思う。同じものしかないところは一度行ったら行かない。	男性	30～39歳	多賀地区
126	市営住宅など、一部の人がしか使用しない、維持・建替えに費用がかかる施設は減らして良いと思う。	女性	30～39歳	東部地区
127	人口減少や少子化によって施設数を減らすのは仕方ないことだと思います。学校や保育園が減った場合、全ての人が送迎できる訳ではないので通学手段等を検討してほしいです。ホールやグラウンド、スポーツ施設、図書館等、大型で使用する人が限られているものは、他市町との共有化をしても良いと思います。	女性	40～49歳	西部地区
128	他の自治体に勤めていると、熱海市の公共施設は決して多くないと思いますが、機能は劣っていないと思います。施設の見直しは慎重をお願いします。	男性	40～49歳	東部地区
129	人口規模からは施設量が多すぎる。特に費用のかかる贅沢施設である温水プールは2つもいらぬ。マリンスパあたみだけで十分。	女性	50～59歳	中部地区
130	小学校は一定数で廃合するべき。	性別不明	60～69歳	多賀地区
131	私は小嵐中学校に通っていましたが、熱海中学校との合併により小嵐中学校がなくなりました。小嵐中学校に通うはずだった地区の人達は中学校に通うのが大変になったはずですが、あるべき所がないと、とても不便だと思うので、今後このようなことがないようにしてほしいです。最近の熱海市は壊した建物の後にできるものが駐車場ばかりです。観光客にとってはとても便利かもしれないけど、市民にとっては、そこを利用していたのにどんどん市民が住みにくくなってきていると思います。熱海市はもっと住みやすい町にするべきだと思います。坂が多く、施設を一つなくすだけで移動が大変になるので、公共施設は減らすべきではないと思います。	女性	16～19歳	中部地区
(3) 道路整備・都市整備について				
132	子どもやお年寄りの方が落ちたりしないように、崖・川などにガードレール・柵、用水路などに蓋をしてほしい。	女性	40～49歳	多賀地区
133	公共施設は建物・公園等だけでなく、道路も含まれるのではないかと。2020年には高速道路も全て整備されるので、熱海市に来る方向も変わっていくと思う。東方面から来る方は市内に入るには不便です。また、西方面から来る方も山越えて雪の時など通行止めになり、市内に入ってから熱海港に行くのも複雑で分かりにくい。熱函道路のトンネルを標高の低いところに行かないでしょうか。県道11号線を国道135号下り線につなげる計画はあるのか。熱海駅の渋滞を考えてほしい。このような熱海市に転入する人が増えますか。	男性	70歳以上	西部地区
134	川辺の整理も大切ですが、緑地が街中に少ない。駐車場、マンションが多いので難しいのでしょうか。今も水口町(川)や糸川周辺等で行われていますが、自然に合った緑を植えてもらいたいと思います。	女性	70歳以上	中部地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
135	施設ではないが、道路整備を良くしてもらいたい。歩道を広くして子連れや高齢者の歩きやすい道路に。街中のホテル等の跡地の活用を、積極的に公園や駐車場として借り上げる。海岸沿いにある工事中のホテル等が景観を台無しにしている。道路側のフェンスをきれいに。行政の指導力を。期待しています。	男性	70 歳以上	中部地区
136	人口減が全ての問題の原点にあるように思います。観光に依存しすぎず、住みたくなる町とすべきだと思います。そのためには住環境を整える。市営住宅を山の奥に配置するのではなく、もっと市街地に配置し、安く便利に住めるような方向に向けて、多くの人が首都圏の通勤可能な町として、常に満館の市営マンションがあれば、その増えた人口は、日常生活の中で消費者として地域に経済効果をもたらすことになると思います。観光客が増え、ホテル・旅館の宿泊者が増加し、経営が上向いても、その利益が雇用される者や地域に還元されるのを期待するのは夢のまた夢のように思えます。住みたくなる町が、現実に住もうとする町との距離をいかに縮めていくかが、私的にはポイントかと考えます。市長さんよろしく頼みます。	男性	60～69 歳	西部地区
137	熱海市伊豆山手前の向山の、一時停止の T 字路舗装をしてください。熱海駅から伊豆山に向かう熱海ガスのところから、伊豆山の大久保のバス停くらいまでがすごく道が悪い。職業柄、ダンプやトラックに乗りますが、道が悪すぎて 20 キロ以上出せません。	男性	20～29 歳	中部地区
138	道路整備、特に私道に対する補修工事の負担等をしっかりしてほしい。	男性	50～59 歳	網代地区
139	本来、坂のある町は美しい町のはず。熱海は歩行者に危ない道。歩道はガタガタ、急にドスンと落ちたり、ガスなどの栓が斜めに沈んでいて引っかかって転んだ。歩行者にもう少し優しい町であってほしい。とにかくちょっと油断すると危ない。春日町の外灯がさびて腐っていて今にも風で倒れそう。駅前には植栽がなく殺風景。足湯のところの石を置いて少しばかり水を流しているがあれは何か。なぜあそこに木を植えてベンチを置かなかったのか。冬になったら凍るだけ。殺風景。どういう人がプランを立てたのか。旅人にも市民にも憩いの場になっていない。ぜひ変更してください。	女性	70 歳以上	東部地区
140	起雲閣に来る観光客の方が歩いて見学する場合、入口への道順がスズキ写真館とハル美容室のある交差点のところにないために違う方向に行き、遠回りしている。入口の表示板を作るように観光課に電話するも見学者が分かっているとのこと。起雲閣の方にも話したが改善する様子がない。表示板があると良いところに駐車場の表示があるため、歩きの見学者は駐車場の方へ歩いている。歩行者が赤の矢印の方へ歩いている。毎日、起雲閣の裏を逆の方向に歩いて銀座へ通っており、時々観光客に出会うため、その時は教えてやっている。	男性	70 歳以上	西部地区
141	「国際観光都市 あたみ」として市職員、市民一人ひとり、町全体がその名に恥じないまちづくりをしてほしい。そのために、老朽化した建物や放置してあるホテル跡地の早期処理をするべき。また、歩きやすい歩道の整備。特に、お年寄りや障害者に優しい歩道づくり。ちなみに市長はじめ、市職員の皆さんは歩きやすいと思われませんか。また、危険と思われる場所はないと思いますか。私が感じた危険箇所をいくつか申し上げます。貫一ホテル上の古屋旅館へ下る角→歩道から下りてくる人と急坂を上がってくる車。サンレモ公園沿いの船乗り場へ行く歩道の切れ目→階段になっていて、車イスでは無理。糸川沿いの歩道→歩道上に桜の木、電気の施設が邪魔で車道を歩く。役所の職員は毎日通りますよね。他にもいくつかありますが、危険がいっぱいのところを指摘しました。早急に対策を。	男性	60～69 歳	多賀地区
142	網代駅前下水道化を早急に願います。	男性	60～69 歳	多賀地区
143	熱海城付近の国道 135 号線との合流地点・トンネル付近には、信号があっても良いと思います。熱海城から出てきて国道と合流する際、あまりにもスムーズさに欠けていると思います。	男性	30～39 歳	多賀地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
144	アップダウンの多い町で、商店街もシャッターを降ろしていることが多く感じる。知人の熱海感が良いところという印象で自分も同じように思っていた。実際に住んでみての感想は印象より悪い。坂が多く、スーパーマーケットも一軒だけで不十分。バス待ちの時間も20～30分は当たり前で困る。人口を増やすためには道路幅を広げてアップダウンが苦にならないまちづくりが必要だと思う。	男性	70歳以上	中部地区
145	金沢市から転入しましたが、熱海は気候が素晴らしく、地形も美しいと思いますが、観光を考えると、それらの活用は金沢と比べてまだまだだと思います。135号線を整備して、自転車専用道や歩道を整備すれば観光客は増加すると思います。街中の樹木、花々を増やして、街中の景観をグレードアップすれば地中海のような高級リゾートになると思います。そうすれば温泉+高級リゾートでおしゃれでお金を持っている人々が集まって来てくれると思います。	女性	60～69歳	泉地区
146	道路、国道や県道がきれいとは思えません。例えば梅園の横や伊豆山。落ち葉や雑草が茂っている。行政による管轄があるとは思いますが、観光都市である熱海であるために、市内をもう少し美しくしたいです。海岸通りの並木ももちろん良いですが、そこを外れた場所にも目を向けてほしいです。	女性	60～69歳	伊豆山地区
147	道路工事は効率的に。いつまでも工事中の状態があちこちにあり、観光客から見ても恥ずかしいと思います。歴史的、文化的に価値のある建物の保存。	女性	60～69歳	伊豆山地区
148	お宮の松の前の旧旅館、ホテルの跡地の景観が良くない。他県者や観光客には印象が悪くなく、行政側で何とかできないのか。	男性	60～69歳	多賀地区
149	車道と歩道の段差が大きい。車道の端が荒れていて自転車が走りにくい。	男性	50～59歳	東部地区
150	熱海駅近くのJRの高架下のトンネルですが、桃山方面はきれいに整備されていますが、咲見町から大観荘方面に行くところは、晴れていても水滴がおびただしく、歩いていると濡れてしまいます。水滴を避けて歩こうとすると交通量も多いため危険です。他にも宿泊施設がありますし、花火見物の観光客が歩いて通るときも濡れてしまうのではと思います。30代くらいの男性5～6名が歩いて通るときに「通っていて怖くないのかな」等と話していました。灯りはLEDにさせていただいたようですが、壁面も汚いです。JR所有かもしれませんが、市からもJRに提言していただけると幸いです。	男性	50～59歳	東部地区
151	先日、ジョナサン近くの一方通行の道路で正面から車が。慌ててクラクションを鳴らし、事故にはなりませんでしたが。また、マリンスパあたりの駐車場に突き当たる二車線道路でも、伊東方面に行きたい観光客がよく分かっておらず、信号ギリギリで車線変更をします。もっと手前から分かりやすい標識をつけ、事故が起こらないようにしてほしいです。	女性	40～49歳	多賀地区
152	温度差・地熱・小水力発電等の再生エネルギーによる電力の地域自給を図り、災害時の電源・電力の確保。LED化を積極的に進め、地域全体の省電力を図る。レンタルビジネスあり。梅園などイベントに利用できるように、電気・水・通路等のインフラを整備して、誘客催事のしやすい施設に。自然美を活かすと共に魅力ある企画イベントで誘客できる公共施設に。	男性	60～69歳	中部地区
153	熱海の市内は散歩をしたいと思うところがほとんどない。日曜に商店はほとんど休んでいる。一番思うことは、町に街路樹を植えて「緑の町」というイメージを作り、町ごとにプラタナス通り、ハナミズキ通り等のネーミングをして、緑豊かなまちづくりをしていただけたらと思います。古い商店のボロ隠しにもなるし、何よりも公害対策につながって、気持ちの良い環境づくりに一役買おうと思います。	女性	70歳以上	西部地区
154	大型連休等、来熱する観光客で道路の渋滞がひどく、仕事に影響が出て困っている。熱海駅、海岸周辺。	男性	20～29歳	東部地区
155	熱海駅から宇佐美までの境界までを、車でなく歩いてみたら何かしらのヒントが生じるはず。現状を知ってこそ先に進むためのアイデア等が出るはず。今のままでは、老人も若者も住みたいと思う人が増えないと思う。早く手を打たないとますます人口が先細りするはず。住んでみてそう感じた。	男性	60～69歳	網代地区
156	坂が多いので椅子などを置いて休めるようにしてもらいたい。	女性	70歳以上	東部地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
157	地震や津波等、災害が多くなっている今日、避難場所の充実はしっかりやってほしい。	女性	40～49 歳	西部地区
158	景観の美しい町には、頭の上を通っている電線が要りません。外してください。	女性	70 歳以上	泉地区
159	問 16 の公共施設のくくりには病院が入っていれば別だが、公共施設のおかげで人が増えるとは思わない。施設よりも道路の急坂や歩道の狭いところを何とかしてほしい。	女性	20～29 歳	網代地区
160	公共施設ではないのですが、熱海の美しい光景を損なうのは林立するマンション。今建設中の第一ビル前の高いマンションは 30 階建てになるとか。うっとうしいこのマンションで初島に見える海が台無しです。もう少し場所を選んで建ててほしかったです。海岸を散歩するにもこの建物が目に入ると自然の美しさが損なわれ、がっかりします。熱海の自然をもっと大事にしたまちづくりを望みます。	女性	70 歳以上	東部地区
161	通学路、特に人通りの少ないところ、事故の多いところに防犯カメラをつけてほしい。	女性	30～39 歳	東部地区
162	災害に対して強いまちづくりをしてください。そのための建替え等に積極的に取り組んでください。	男性	50～59 歳	西部地区
163	熱海市内の歩道が狭く、でこぼこでわき見しては歩けない町と知りました。高齢者にとっては今後ますます熱海市内での生活は厳しくなると思っています。のんびりと木陰を散歩できる平地、遊歩道をいつも夢見ています。このたび、アンケート調査の対象に抽出されましたことに感謝しています。失礼いたしました。	女性	70 歳以上	中部地区
164	網代周辺の現状と活性化策について。下多賀に引っ越して 7 年になります。表記について気になることを述べます。伊東漁業網代出張所の現状について。専業漁師がほとんどいない。遊漁船は衰退の方向。定置網業者の漁法（網目が細かく、イワシなどの小魚も一網打尽）。近年魚資源が減少傾向か。都会からの釣り人のマナーが悪い。付近住民への迷惑。広大な埋め立て地の活用方法について。地域活性化のための議論の住民へのフィードバック。護岸工事は有効かどうかについて。宮崎の堤防延長工事、高潮防波堤の新規工事、護岸整備工事（準備中）、これらに投資した予算はどれだけか。本当に有効な事業と言えるのか。以上思いつくところを書きとめました。	男性	70 歳以上	多賀地区
（４）熱海駅周辺について				
165	熱海駅の一般車両の無料駐車場を増やしてほしい。	女性	16～19 歳	西部地区
166	熱海駅が非常に不便。	男性	40～49 歳	西部地区
167	熱海市民は保守的な考えの人が多いので、民間企業の知恵を利用したまちづくりを実施願いたい。例えば、駅前の整備は最悪の事例と考えます。	男性	70 歳以上	伊豆山地区
168	駅のロータリーが狭く、使用時は危険である。駅前に駐車場はない方がよい。他の駅をよく見た方がよい。駅の工事が完成したら周りの工事をした方がよい。二度駅前の歩道工事をして予算を無駄に使用している。	男性	60～69 歳	中部地区
169	熱海駅前のロータリーが整備されたのですが、デザイン性を重視したのか、車の混雑、渋滞が発生しやすくなり、利便性が失われていると思います。熱海に住んでいる人、訪れる人の両者が使い勝手の良い施設整備をしてもらいたいです。	男性	20～29 歳	居住地区 不明
170	私が何も知らないだけかもしれませんが、駅前ロータリーはホテルのバスのために作ったものですか。子どもの送迎にロータリーを利用しますが、ホテルのバスが一般車用や障害者専用のスペースにまで我が物顔で駐車しています。看板に書かれているバスの優先時間以外でも「看板は関係ないのでどけ」と言われました。駅前駐車場もちろん利用しますが、他県からの車も多く、利用できない場合も少なくありません。ロータリーの正しい利用法があれば、しっかりと紙面にしてほしいです。	女性	40～49 歳	多賀地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
171	熱海駅は、新幹線が停まる駅であり、伊豆半島の玄関口でもあります。最近では若い方の利用も多くなりましたが、熱海は他市と比較してお年寄りが多い町でもあります。公共機関であるタクシーやバスの乗り場が離れており、また、観光客も多くなりつつある中、駅前に一般車両が陣取り、他市の駅前と比べると、熱海は観光都市ではありません。お年寄りに優しい駅ではありません。熱海市に将来性はありません。残念なことです。	男性	50～59 歳	西部地区
172	熱海駅舎の改築工事を現在進められていますが、各路線バス乗降場所は高地になっており、少しの風でも海から吹き上がる風の当たりが強く困っています。また、駅からバス乗り場に通じる道幅も狭く、時間帯によっては交差するのも困難。最近はキャリーバックを引いている方も多く、時には危険も感じます。雨の時等、傘を使用することもできません。市長さんはじめ、市役所の職員の皆様は、この状況をご存知でしょうか。風雨の時、徒歩でいらしたことはありませんか。バス停のベンチの上の屋根はベンチよりはるかに高く、間から風や雨が吹き込み、何の役にも立っていません。転倒し、怪我をした人がいることも見聞きしています。最終的にはこのようなことも改善されることと信じています。タクシー乗降につきましては当初から現在と同じと聞いていますので残念で仕方ありません。	女性	70 歳以上	中部地区
173	最近の市の公共施設整備を見て、市役所はシンプルで明るい建物ができて良かったと思いますが、駅前ロータリーは、タクシー乗り場など利用者無視の大失敗のものだったと思われます。	女性	60～69 歳	東部地区
(5) 人口について				
174	少子高齢化が驚異的な速さで進んでいることが、町を見れば分かる。人口減少、高齢化により、財政はより厳しくなるでしょう。財源確保、高齢化対策、老朽化対策など対応していく上で税金の収入があまり見込めないため、市の運営でもっとパーキングを増やしていくことを願います。ほぼ使われていない公園・施設も多く、そういうところは市民の反対はあっても改革していくべきだと思います。新長浜などは県外利用者も多いですし、有料期間を延長されてはいかがでしょうか。熱海市民は高齢者が多いため、熱海市民から税金を見込むのではなく、県外利用客、旅行客からの収入を増やしてみたいかがでしょうか。それと若者の立場からですと、あまりにも働くところ（仕事）がないです。あっても介護とホテルばかり。仕事を求めて県外へ行く方も少なくありません。市へ多くの税金を納められるように貢献できるように頑張りたいと思います。それまで何とか頑張ってください。負けるな、あきらめるな、熱海。	男性	20～29 歳	多賀地区
175	若い世代の人達が熱海市内で楽しく生活している様子を全国にアピールする必要があると考えます。仕事のやりがい、オフタイムの楽しみ方、TV、ネット、広報誌など。若い世代が楽しめる施設は熱海市に作るのではなく、交通の便の良さを考慮していき、物価を安くし、住みやすい環境を設定。住宅施設が特に老朽化を感じるため、アパート・マンションのリフォーム、改築を進め、新しい入居者を増大させる。	男性	30～39 歳	西部地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
176	「温泉の町・熱海」は古くから全国に知られているビッグネームです。関東エリアから近いので、気分転換で遊びに行こう、温泉で癒されたい、美味しいものがあれば楽しみ等の理由から、最近の休日は混雑を増しているように感じます。さらに、高齢化社会になり、東京圏では高齢者が安心した老後生活が送れないため、他府県への移住を勧め始めており、その移住先として我が熱海市が有望視されています。また、熱海市内には他地方市町村には類を見ないほどのリゾートマンション、介護付きマンションが存在します。私はこれらの物件からの固定資産税も大きな税収と思います。今回いただいたアンケートの人口推計では上記の要素は加味されていないように思います。これからの熱海市に内外から期待されるファクターを考えた時、熱海市としてやるべきことが分かりやすくなってくると思います。熱海市は実は温泉だけでなく、知名度・地の利・観光資源・医療施設・温暖な気候など莫大な財産を保有しています。希望をもってそれらを整備し、磨いていく価値は計り知れないと思います。まず、住民が住みやすくなること。そこから他府県の皆様が移住を望むきっかけが生まれます。体験移住等を活発にアピールすると良いでしょう。また、行楽で訪れてみたいと思う方も多いですが、海の幸・B級グルメ・ミシュラン付のレストラン等、美味しい食事ができるお店が、熱海市には悲しいほど少ないです。そのような飲食施設業者様が、熱海市に展開を希望したくなるような施策・優遇を市としては用意していただければと思います。毎年の多回数の花火大会だけがお客様誘致の施策ではないはずですから。以上、日頃感じていることを思いつくまま書かせていただきました。わが熱海市には、伸びしろがかなりあることに気づき、早急にやれることから実行していく市政をぜひ目指していただけたら、とても明るい熱海市の将来が浮かんできます。どうぞ、よろしく願いいたします。	女性	60～69 歳	伊豆山地区
177	一口で言えば、働く場所である。人口の増加が求められる。工場または会社の受入あってこそ、これらの問題は解決する。	男性	70 歳以上	多賀地区
178	企業を受け入れ、活気のある熱海になってほしいです。	女性	50～59 歳	西部地区
179	熱海市の人口減少、高齢化率の増加は防げません。ホテルなどの働き手不足もこれから増えてくると思います。熱海を離れていく若者も多いと思いますが、若い人が住みやすいまちづくりをしていただき、若い世代を増やし、税金を納める人を増やしていくという対策もあります。また、増えていく高齢者の医療費をいかに減らすかの対策も必要です。高齢者の健康寿命を延ばすために、健康講座や安い利用料で使用できるスポーツジムなど、中年の生活習慣病予防にもなると思います。マリンスパあたみも利用料が高いので、あまり観光に影響のない 18 時以降は市民料金を 300 円程度にさせていただきたいです。病気を未然に防ぎ、医療費を減らすことは必要です。	女性	40～49 歳	伊豆山地区
180	熱海に仕事がないと熱海市に転入する人が増えないと思う。	女性	60～69 歳	網代地区
181	夏は海などがあるが、熱海に観光に来てもお勧めできるような観光施設がほとんどないと思います。たいした物もなく楽しめる場所もない。若い人達に永住してもらえよう工夫が必要だと思います。立地的には東京へのアクセスも良いし通勤も可能な場所だと思うので、空き家、空きマンションなどの家賃などを考えてあげて、長く住んでいただき、納税してもらえようになれば、もう少し良くなっていくのではないのでしょうか。	女性	50～59 歳	西部地区
182	熱海市は全体的に高齢者向けの施設が多く、若者向けの施設がないと思います。時代とニーズにあった考えをして実行していかないと、熱海市は高齢者しかいなくなり、活気がなくなっていくと思います。既になっています。せっかく日本を代表する温泉観光地なのにもったいないです。箱根を見習ってほしいです。熱海城、射的場、秘宝館、起雲閣といった古い文化歴史を守るのも良いけれど、いつまでも古臭いことをやっていると過疎化どころか人がいなくなります。意見なので、参考にしてください。よろしく願いいたします。	男性	20～29 歳	泉地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
183	他県より泉小・中学校の評判を聞き、家族で移住してきました。東京と比べてなかなか良い条件の仕事がないのは残念ですが、豊かで美しい自然と空気と水の美味しいところで大変気に入っています。泉小・中学校は子どもが少なく、教育も一人ひとりに対し熱心に行われ、地域の方々にも見守られている点は都会にはあまりない点だと思います。子どもを安心して学校に預けられる、小中一貫で色々良い面もある、このような学校を熱海市でもっと宣伝してはいかがでしょうか。子どものいる家族も移住してくるのではないのでしょうか。例えば、お父さんが頑張って東京、横浜勤務もできる生活だと思います。ただし、会社が新幹線通勤を認めてくれるような条件も付くかもしれませんが、一応、泉も熱海市。ほとんどの人は知らない。みかん畑もあります。もちろん、無農薬のものもあります。	女性	50～59歳	泉地区
184	まだこちらに来て間もないため利用していないのが現状ですが、なぜこの地にやってきたかというポイントが今後の熱海というまちづくりに参考になると思い、ここに記させていただきます。私達は夫婦ともに62歳になりますが、東京で生まれ、東京で子どもを育て、そして2人になってから選んだのは、ここが海と風と温泉によってゆったりと暮らせるところだと思ったからです。施設の充実もよいのですが、施設よりサービスにポイントを置いて、転入してくる人間にとって優しいまちづくりも大切だと思います。高齢化は負の部分と同時に、介護や消費の展開というプラス部分もあります。市の収入面で別府や鎌倉も一つのモデルになると思います。個人の所得税の収入は、以前私達の住んでいた区は一人ひとりの収入面でかなりプラスになっていたところかと思しますので、そういう高齢の方々の転入も前向きに考えていただけるとよろしいかと思ひます。私は以前、教育に関連した仕事もしていましたので、子どもの将来のことも、もちろんバランスよく考えていただかねばと思ひますが、とりあえずの意見として以上のことを伝えたく存じます。	男性	60～69歳	伊豆山地区
185	人口が増えるよう、徹底的に住みやすい町を追及していくべき。そうすることによって財政状況も良くなってくると思う。	男性	60～69歳	多賀地区
186	古いアパートなどが多い。もっと若い人達が住みたいと思えるような、おしゃれなアパートを建ててほしい。	女性	20～29歳	居住地区不明
187	熱海は、公共施設の再編成をしても、物価の高さ、公共料金の高さ、その他のものも高いイメージが強い。今生活している私も実際にそう思ひます。人口の増加に関しては施設充実より、その他の問題があるような気がします。	女性	60～69歳	中部地区
188	人口を増やしてぜひ賑やかな町（特に伊豆山）を。また未来ある町へと願っています。	男性	70歳以上	伊豆山地区
189	災害に強く、環境に配慮し、子育てのしやすい町は、やがて高齢者が住みやすくにぎわいのある町になることと思ひます。財政状況も見合ってくることと思ひます。	女性	70歳以上	多賀地区
190	若い人の働く場所がないと、熱海市民は増えないと思ひます。	女性	60～69歳	多賀地区
191	熱海市に人口が増えないのは公共施設の問題ではないと思ひます。まず職場。工場を含む企業、研究所、大学の誘致。若い世代の夫婦ともに職場から近ければ転居しない。仮に父親の職場が熱海でも、母親の職場が三島なら三島方面への転居は免れない。旧市街は地下電線等で徹底的に美しいまちづくり。市営団地は棟を減築し、企業の誘致スペースを作る。相の原、多賀、網代地区の山斜面に、有効活用スペースを探る。市の収入をいかに増やすか検討ください。	女性	60～69歳	中部地区
(6) 財源について				
192	民間施設のノウハウや、民間施設を誘致して、税金と施設の無駄をやめて、老若男女に魅力ある住みやすい町にしてください。	女性	40～49歳	東部地区
193	今の赤字をどうやってなくすのかが大問題ではないか。	男性	60～69歳	泉地区
194	10年近く住んでいるが、泉支所の場所は分かり、必要な時に利用している。その他の市役所はどこにあるのか分かりづらい。湯河原町の公共施設はよく利用しているが、熱海の公共施設は場所すら分からない。市民によく分からないものに税金を使わないでください。	男性	70歳以上	泉地区
195	市民の税金が他の市町村より高すぎる。リゾートや別荘にしている方々から取るべきである。静岡県で一番住みにくい市である。	女性	50～59歳	東部地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
196	市営住宅には保証人がいないと入れないということですが、市が保障金（民間の家賃保証のようなあまり高額でない額）を取って住まわせるようにしてもらいたいと思う。県営住宅も同じく。または外国では家賃補填等しているのでしょうか。	女性	70 歳以上	中部地区
197	この町に住み続けたいです。財政を守るために、今は我慢の時だと覚悟しています。財源対策のためにも YouTube やニコニコ動画など有効利用してみてもはどうでしょうか。高校生の息子は色々な意見を持っています。熱海市を考える学生会議のようなものをネットで作ってみるのはいかがですか。	女性	40～49 歳	多賀地区
198	若い人の雇用を増やすことが、財政が潤うことにつながります。	女性	60～69 歳	泉地区
199	まず無駄な各費の削減と収入の確保に努めるべきである。ふるさと納税をもっと利用すべきであり、別荘住民に積極的に働きかけるべきである。数年前に数十万円納税したことがあるが、市役所の無気力な対応に愛想を尽かし、その後は行ってない。観光収入を増やす。例えば梅園はもう少し有料化しても良いのではないか。駅前商店街が 18 時に閉めてしまっでは温泉街としての賑わいが全くない。飲食店も同様。梅祭り・熱海桜・蛍・こがし祭・花火・紅葉と、一年を通じて催し物をもっと活性化して観光収入を増やしていけば、人口減・高齢化の税収減をカバーできるのではないか。	女性	50～59 歳	中部地区
200	今の人口を考えれば市議員・市職員の人数をまず削減、または給与削減をし、施設利用率の高いものに対しては税金によって維持することは必要だと思う。特に市議員の人数は多い。	女性	50～59 歳	西部地区
(7) 保育園・幼稚園・学校・子育て支援について				
201	熱海中学校のグラウンドを全面人工芝にしたため、野球ができなくなりました。野球をしたい中学生は他の学校へ行きます。桃山小学校も生徒が 40 人以下となり、学校としての体をなしていません。市としての考えはありますか。	男性	70 歳以上	西部地区
202	教育施設・公教育にもう少しお金をかけられないのでしょうか。設備等が古すぎるように感じます。教育を根本的なところから見直して、力を入れていただきたいと思います。他県から来ました。住み良い町、子育てしやすい町だとまだ感じられません。	女性	40～49 歳	東部地区
203	子育て、教育に力を入れないと、若い世代は転入してこないと思います。熱海の将来を左右するのは若い世代。正直、子育てがしやすい町とは言えません。	女性	30～39 歳	西部地区
204	保育園の人数制限をもっと増やせば良いと思う。	女性	16～19 歳	多賀地区
205	小学校のプール・体育館の開放はありがたい。	女性	20～29 歳	東部地区
206	教育に関するものは絶対になくすべきでない。学校への図書費、教材費、運用費を削減するより、ずっとずっと減らすべきところがあるはずだと思う。子育てがしやすい状況こそ、これからの熱海の発展につながると本当に思う。観光にばかり力を入れていると、絶対将来熱海はダメになる。	女性	40～49 歳	泉地区
207	子どもが安心して住めるまちづくりを望む。	女性	50～59 歳	西部地区
208	人口を少しでも増やすために子育て事業に重点を置くことが最も重要だと思います。子どもは日本全体の宝であり、子育ての事業に重点を置いてください。	男性	60～69 歳	中部地区
209	少子高齢化が進んでいる中、保育園の値上げ、待機児童の問題等は一番に手を付けるところだと思います。高齢者が住み良い町にしたところで税金を多く納めるのは若年層なのに、若年層を助けるものが何もない熱海では、出て行く人が増える一方だと思います。もっと子育てしやすい町を目指して動くべきです。お金を多く落とすのは若年層ですよ。高齢者は年金を支給するばかりで増えれば増えるほど熱海の財政は厳しくなります。	女性	30～39 歳	西部地区
210	幼稚園、こども園、保育園の施設を充実することは大事だと思う。若い世代が住みたいと思う熱海市にしなければならぬと思う。	女性	40～49 歳	多賀地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
211	直接公共施設には関係ないとは思いますが、若い人が住める町にすることが第一だと思います。それにはどうしたらよいか。教育費・医療費を小学校2～3年生まで無料。そして若い人のアイデアを取り入れたまちづくり。若い人がいきいきとしている町になってほしいと思う。若い人に気持ちのゆとりができると、お年寄りにも親切になれるものだと思う。大人も子どもも、もっと教育に力を入れる必要があると思う。新しい熱海を目指してほしいと思います。	女性	60～69歳	多賀地区
212	子どもが第一小学校に通っていますがプールがなく、第二小学校はプールも制服もあります。同じ公立の小学校なのに差があるのを疑問に感じます。	女性	40～49歳	中部地区
213	これから高齢化が進んで2040年には半数以上が老人になるようです。「お年寄りの住み良い町」を目指すのは素晴らしいですが、だからこそ少なくなっていく子どもを大切にしてほしいと思います。私はまだ子どもを産んでいませんが、この町で子育てをするのは非常に困難だと思います。	女性	30～39歳	多賀地区
214	若いお母さん達と話すと、熱海には公園デビューする場所がない、子ども達が遊べる場所がほしいと聞く。若い方が住み良い、子育てしやすい熱海にしてほしい。年寄りの私もそう思います。	女性	70歳以上	中部地区
215	他地域に比べ、子育てに向かないと感じる。公園が少なく、就学児童向けの児童館がなく、雨の日に体を動かせる場所がない。また、児童デイサービス等もない。学校のプールも壊れたままである。公園が少ない分、学校の校庭開放（他地域ではある）があると助かるが、住んでいる地域ではそういった情報がないので、今回のアンケートで、夜間や休日に開放していることは初めて聞いた。公共施設ではないが、ファミサポもない。	女性	30～39歳	中部地区
216	熱海市が所有している公共施設で知らないところがあるのに驚いた。また、利用頻度が少ないことにも驚いた。利益のためだけに運営している訳ではないと思いますが、文化施設はもう少し採算を考えて所有すべきではないでしょうか。スポーツ施設や公園施設などは現状のままにし、子ども達に不自由のないようにしてあげてほしい。伊豆山小学校など、プールがない施学校が多いため、高校へ行ってから困っている子どもが多いです。我が家では三島の高校に通っていますが、「熱海から来ている子は、水泳が苦手な子が多いという噂を聞いた」と言っている人がいたり、実際とても苦労しています。年間に数えるしかできない水泳の授業についても、もっと検討が必要だと思います。現在解決できているのかもしれませんが。	女性	40～49歳	伊豆山地区
217	公共施設のハード面だけではなく、ソフト面での充実も必要では。幼児教育から、小・中・高校の学力アップも必要。	女性	60～69歳	中部地区
(8) 公共施設の維持管理について				
218	施設の維持のために、施設ごとの受付などに使用料とは別に任意の募金をしてもらう。ボランティアによる清掃など、負担の軽減をしていく。	女性	40～49歳	伊豆山地区
219	ボランティアを各方面で募集し、労働力だけでなく、企画や運営面での参加もしてもらいながら維持できたら良いと思う。	女性	30～39歳	泉地区
220	草刈りや清掃等、お弁当は市で負担してもボランティアを募って、高齢者の方等に手伝っていただいたら良いと思います。市の職員が一人出れば後はボランティア任せ。生きがいくくりにも役立つし、お弁当目当てに人が参加すると思います。お弁当を作るところからボランティアを活用してください。駅や国道のペットボトル等のごみの多さに、観光地としていつも恥ずかしい気持ちでいっぱいです。花の植え込みにごみが隠されるように捨てられているのも早めの対応を打っていかねば取り返しのつかない町になってしまいます。	女性	40～49歳	西部地区
221	公園の緑の維持管理に公園の近隣住民がボランティアで参加できる工夫をしてみたらどうか。	男性	60～69歳	泉地区
222	駐車場の増設。市民や観光客の利用を増やすには、建設費用より、維持管理費用を見直すべきだと思います。管理不足です。	男性	40～49歳	多賀地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
223	文化施設は観光の収入源になっていると思いますが、発信力・魅力を感じない。もっと改善するところがあると思う。維持に見合った収入がなければニーズに合っていないと思う。熱海がテレビ等で取り上げられている今、新しい魅力的な熱海に観光客が増え、市民の生活が潤い、若い子育て世代が住みやすい町にしてほしい。高齢者も大切だが、若い働き手になる人達を大切にしてほしい。財源は限られているので民間で運営できるものは民間に任せる。	女性	50～59 歳	東部地区
224	これから年配が多くなる。公園等、ボランティア活動をお願いする。	女性	70 歳以上	中部地区
225	維持運営に民営化、ボランティアを利用すべき。天下りが多すぎる。	男性	70 歳以上	中部地区
226	図書館は高い賃貸料を支払っていると聞きましたが、市の施設ではできないのでしょうか。	男性	60～69 歳	中部地区
227	熱海の観光的な施設は利用者が運営経費を負担し、市民の施設はボランティアの活用をする。	女性	60～69 歳	東部地区
228	アンケートを実施するにあたり、自分自身が身近にある公園等を利用していないことが分かりました。利用者がどのくらいあるのかを調査し、文化面の公共施設の魅力を高め、特色等を発信していくことがさらに必要と思いました。現状やニーズを把握し、利用を多くする工夫をしていくことで必要性も分かるのではないかと。財政には限りがありますから個の負担も仕方ないとも思います。また、民間との協力も必要だと思います。が、民間と公共の違いを十分に配慮し、市民が利用しやすいようにしていただけると助かります。	女性	50～59 歳	多賀地区
229	全ての公共施設を民間委託すれば良いのでは。	女性	50～59 歳	中部地区
230	美術館や記念館が市の所有とは知らなかった。利用する人も限られるので、民間委託でも良いように思った。	女性	30～39 歳	中部地区
231	複合施設として検討されている図書館について、一部の団体が市直営にこだわり、図書館協議会の設置等を求めているが、受益者負担でなければ直営でなくても良いと思う。税金を使って協議会も運営していくより、良い資料が 1 冊でも多く、良いスタッフが一人でも多い図書館を望む。公共である以上、どんな施設であっても建設計画から運営に至るまで、情報や進捗状況を広報等で公表すべき。公共施設には公務員が必要という旧式な考えは変えても良いのではないかと。非公務員化や、民間の力を合わせた公共施設維持も良いと思う。それによって民と官の良い相乗効果が出る。施設だけでなく、人のあり方も再編成しなければ住み良い町とは言えないと思う。	女性	40～49 歳	多賀地区
232	起雲閣の運営にあたり、館長様をはじめ、スタッフの方々の努力、気配り、様々な面で利用する市民の一人としまして、とても感服ならびに感謝しています。これからも魅力ある企画で楽しませていただきたく、お願い申し上げます。	女性	60～69 歳	多賀地区
(9) 観光地としての整備について				
233	東京都港区から移住してきた者ですが、熱海市は住民税をはじめ、諸費用（負担）が高く感じます。文化施設や福祉施設も本当に必要な物を最適化するなど、見直しを積極的に進めていただきたいと思っています。なんといっても観光、温泉の町ですから、その資源を最大限に活かして、魅力ある景観をもっと作り出し、熱海ならではの、レトロならレトロの個性、モダンな戦略性をもって磨き上げていくといった施策を取りたいものです。糸川沿いの花のページェント、海岸通りの明るさ、美しさを町全体の中に広げていきたいです。	男性	70 歳以上	東部地区
234	公共施設を作る上で、湯の町、海の町、山の町、観光のコンセプトはどの町よりも豊かに揃っているはずですが。文学や映画、ドラマにも題材として取り上げてもらえる力は持っている。民間や商店などの意見を取り入れ、政治家や外で働いたことのない市職員で決めるのではなく、厳しい財源を少しでも経済的に豊かにできるような施設運営を考えてください。難しい課題ではあると思いますが、柔軟に考え、検討してください。若い人達も必ず入れ、意見の尊重を。これからの責任は 20～50 代にあると思います。民間で働いている方からも中途募集で市職員を増やしてください。市役所の対応に疑問を感じる時があります。公共施設を作り、熱海の観光のコンセプトから外れないものと考えて作ってください。	男性	30～39 歳	中部地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
235	熱海は観光立市の町ですので、集客数の増加が収入増、人口増へとつながると思います。有名人の熱海探訪や穴場情報の紹介等、最近テレビ放映でよく見せていただいておりますが、少なからず効果がアップしていると感じています。市長様はじめ、関係者の方々のご努力が実を結びつつあるのではと、ありがたく思っています。	女性	70歳以上	中部地区
236	観光客が泊まっても、翌日1日遊べる施設がない。街中の店舗はシャッターが閉まっていて活気が感じられない。街中で宿泊客の浴衣姿が全然みられない。目玉になるような観光施設を作ってほしい。	男性	70歳以上	東部地区
237	熱海を魅力ある町に。荒廃地の有効利用。長年放置されている海岸前の荒地、イメージ最悪。固定したものを作ることが無理ならば、とにかく次の経営が決まるまで仮設テント等で、例えば、朝市、昼市、夜店等、人の集まる場所にする。空き店舗の有効利用。例えば、組織的に借り上げ、有志を募り、安価で貸す。観光地巡り、小型バスによる観光案内。数多くある熱海の魅力を知らしめる。	女性	70歳以上	伊豆山地区
238	公共施設については観光という大きなくくりの中で考えていくべきだと思います。例えばパーキングをもっと魅力的にする等。	女性	60～69歳	泉地区
239	市民のための公共施設、特に学校、幼稚園等の教育関係施設の充実・耐震補強等は絶対に必要なことと考えます。ただ、他のスポーツ、文化等の利用者は非常に少ない気がします。私は友人関係で、函南、三島、沼津等近隣の市町でスポーツをする機会が多くありました。そのどの地域もが活気に溢れ、楽しむ姿を良く目にしました。残念ながら熱海のそれとは比べものになりません。その原因としてやはり人口の減少、そして若い人達が少なくなっていることにあると思います。市民のための施設も必要でしょうが、国際観光温泉文化都市という名を持つ熱海としては、全国に歴史、文化等を発信していける町にすることが、誘客及び人口増加につながるかと思います。現在、齊藤市長が岡本ホテル跡地に市民ホール等、複合施設を建設しようとしているようですが、本当にあの敷地に建つ施設で良いのでしょうか。私は舞台関係の仕事をしており、富士、沼津、三島、清水町、裾野、御殿場、長泉等々、色々なエンターテインメントのポスターを目にします。熱海という立地を考えれば、そういうことと本来の観光地ということを含めて誘客し、活気あるまちづくりをしていくことが熱海という町を後世につなぐ道だと思います。	男性	50～59歳	西部地区
240	観光する場所がなく、観光客が楽しめる所や時間を使う所がない。	女性	70歳以上	東部地区
241	犬を飼っているため、観光で来る人に犬が行ける場所はあるかと聞かれることが多いが、ほとんどないので熱海を素通りして伊東などに行ってしまう。ペットを飼っている人が多くなってきている今、ペットビジネスではないが、ペット連れが行ける場所などを大々的にやっていくと、今のテレビ効果バブルが終わってもいける気がする。今の熱海ブームはもうすぐ終わると思う。だって、一度来てしまうと次は何を見れば良いのか。熱海にはそんなに見る場所もなければ楽しいところもないから。	女性	60～69歳	多賀地区
242	熱海市は日本有数の観光地である。そのことを強く意識すべきであって、観光なしには生きる道はない。にもかかわらず、市や市民のその意識は決して高くないと思う。自分もかつては観光客の一人だったが、初めて熱海に来た時に、バス・タクシーを利用するときにあまりにも不案内で、なんて不親切な町なのだろうと思った。少なくとも人を迎える態度ではなかった。それは今でもちっとも変わっていない。駅にトイレが少ない。バス・タクシーは改札口を出たらすぐ乗れるべき。年寄りが多いのにバリアフリーの考えがない。駅の構内に乗用車や旅館のマイクロバスが走り回って、バス・タクシーは遠いところにある。これはあべこべです。構内に乗用車の駐車場があるのはびっくりで考えられない。さらにほかでかい足湯施設があり、その両方には係員がいて、維持管理費が高にかかりそう。両方とも要らないでしょう。少なくとも駅は公園ではないし、駅は町の顔ともいえるところ。観光客に不便を強いる駅であってはいけないと思う。タクシーの乗降場はとても危険だと思う。乗る時も降りる時も車と人が交差するので事故になる可能性が高いと思う。	男性	60～69歳	西部地区
243	観光する場所、楽しめる場所がない。花火の後に食事や売店がない。駅前はずぐタクシーに乗れず、観光客に分かりにくくなっている。熱海城の活用。テーマパークとして。	女性	70歳以上	東部地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
(10) 商業施設・娯楽施設について				
244	定住者としては、近くで新鮮な魚や野菜等が採れる地域なので、道の駅のような手頃で吟味された物のある施設をぜひお願いします。観光客にも市全体としても良いと思います。	女性	60～69 歳	中部地区
245	熱海市は海があって、旅館やホテル、商店街もたくさんあり、旅行者は楽しいと思いますが、そこに若者が遊べる施設があるとさらに客も増えて楽しい町になるのではないのでしょうか。実際、私達学生からすると、熱海は遊ぶところがそんなになくて、三島や沼津について行ってしまいます。映画館、服などの買い物、ボーリング、ゲームセンターなどがあるショッピングモールのなものが一つあるだけで、若者も地元で遊べ、さらに町が活性化すると思います。	男性	16～19 歳	中部地区
246	以前、話題になったことがあるカジノの件は、財政面でも期待できると思います。活気あるまちづくりにしてほしい。	男性	70 歳以上	中部地区
247	駅付近にスーパーを誘致してほしい。新たに熱海に移住計画を考えるには買い物不便です。公共施設だけでなく生活しやすい環境。スーパーがなく不便。	女性	60～69 歳	伊豆山地区
248	観光客の足を止め、熱海に長居してもらうため、ショッピングモールを建て、その中に公共施設を入れると良いのではないかと。	女性	40～49 歳	西部地区
(11) 公共施設の利用料金について				
249	公共施設は一般的に土地・建物・維持管理費・光熱費等、そのほとんどが税金で賄われる性質から、経済性・費用対効果、あるいは節約といった観念が無視・軽視される傾向があります。建物にしてもより広くより高い空間が求められ、この利用に高額な空調設備や電気代が必要となります。しかし、市民の利用者には小銭程度の利用料を徴収するだけの過剰サービスが提供されるため、例えば体育館を少数の人間が利用した場合、光熱費の負担が税金の無駄遣いとなり、市民の他の行政サービスの低下につながります。支出費用に応じた負担を求めるべきですし、施設の建設も維持管理も経済性を重視した行政に転換してほしいものです。人口が減り、税収も減ることから、このことは一層重要になると考えますし、市民に対しても、効率的な行政に相応の負担の必要性を啓発することも大切だと考えます。元々地方公務員であった経験からの意見です。	男性	60～69 歳	泉地区
250	一部地域にしか利用されていない施設の負担・経費を、市が維持していることの表示がされていない気がします。市民が分かるように表に出してほしい。	女性	40～49 歳	西部地区
251	人口の減少を考えれば施設使用料の値上げは仕方ないと思う。	女性	50～59 歳	西部地区
252	利用者が支払う施設の使用料は 50%負担にして、独立収益、努力&アイデア実施。	男性	50～59 歳	多賀地区
253	施設利用料が安価だから利用者があるので、多少でも利用料が上がれば利用者は減ると思う。廃屋状態の施設を解体するにも高額の費用がかかる。それより利用者増を考えるべき。決して豊かではない高齢者の利用料を上げるより、市議員を削減すればかなりの経費が福祉に使われると思う。必要性のない NPO を見直すべき。	女性	70 歳以上	中部地区
254	マリンスパあたみの在り方に疑問。多額の公費を使うべきでない。福祉センターの老人施設としての在り方に疑問。受益者負担とすべき。生活保護者が無料で使えるなら保護費を減らすべき。	男性	30～39 歳	中部地区
255	福祉センターの共同浴場はごく一部の方しか利用していないように思えます。本当に必要なか疑問です。必要なら有料にすべきだと思います。第一小学校のプールは今後も使用しないのであれば、他の利用方法を早急に考えるべきだと思います。	女性	40～49 歳	中部地区
256	利用料金の件で、起雲閣で企画展をした場合、何回も起雲閣を見学する訳でなく、企画展だけを見学したいと思っても 510 円の入館料を払うのでは足が遠のく。市民に対しては割引が必要と思う。	女性	60～69 歳	多賀地区
257	市営住宅はアパート空き家が増えているから不要。廃れる一方です。公共施設の施設利用料は利用したいなら利用者が負担すべきだし、税金で賄うほど本当に必要な物か考えるべき。	女性	20～29 歳	西部地区
258	施設の維持管理費に対し、稼働率の悪い施設は、料金の有料化、値上げをしても構わないと思いますが、民間の施設を使用するよりは安くすることで市民サービスを受けている感じにしてほしいです。	女性	40～49 歳	西部地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
(12) まちづくりの方向性について				
259	熱海が好きで東京から越して 10 年以上。高齢者が増えたのに年々お年寄りに優しくない場所になっているとつくづく思います。がっかりです。高齢者が住み良い熱海であってほしいです。	女性	70 歳以上	東部地区
260	海岸沿いにビーチが良く見えるところに多くのリゾートマンションを許可して海が見えなくなったホテルや旅館がつぶれてなくなるのは不条理です。計画的に先を見据えた景色を意識したまちづくりをしてください。美しい町には人が集まります。ちょっと前に比べて人が戻って来ています。戻った人々の気持ちを大切にしてください。ここが好きで住んでいる人ばかりなのでですから、ますますその人達が「熱海は良い」と言ってくれるような熱海を願っています。	女性	60～69 歳	中部地区
261	都市部の近くに位置するのに人口が減少している理由は何か。居住コストが高い。別荘税は二重課税であり、富裕層はコストの高い場所は行かない。相続しても相続人は保有しない。売却物件が多く資産価値に魅力がない。転勤族で他の住民税も見ているが、品川区の次に住民税が高い。品川区のような魅力があるのか。若い人は近隣市町に居住している。交通アクセスが悪い。電車の本数が少ない。最終列車が早い時間で終わる。なぜ小田急線が J R の線路を利用しないのか。県・市がなぜ J R に強く依頼しないのか。小田急線－J R－伊豆急行線。静岡県に所属する意味があるか。静岡市、浜松市のみ発展。神奈川県に入っても良いのではないか。駿府と遠州は一緒になれない。鎌倉時代も後北条も江戸時代も当初の明治時代も小田原と相模が一緒だった（足柄県）。自動車でも東京から小田原まで高速で 1 時間、小田原から熱海まで 22 km で 1 時間。高速がないと不便。50 年間道路が変わっていない。休日は常に渋滞している。経済コストが高いのに東名は御殿場経由なのがよく分からない。丹那トンネルの自動車がない。他の高速道路を見習いたい。関越－関越トンネル、長野道－塩尻峠。商業施設がない。ユニクロも出店できていない。人口が増えない、別荘利用者が増えない、観光客が増加しない、地の利のみで日帰りが増えていることにより、公共施設の保有コストが高くなっている。熱海市は観光で生きるか、都市部の住宅地（別荘等）で生きるか方針をはっきりすべき。財源の集中化。	男性	50～59 歳	多賀地区
262	公共施設に限らず、市政が齊藤市長になって以来、オープンで明るく安心・安全になってきたことを大変喜んでいきます。公共施設の在り方は、21 世紀また近未来の熱海がどういう地域になっていくのか、市政の軸足を何に基本を置くかをしっかり考えて進めてほしいです。次の 2 点を基幹にしてはどうかと思います。質の良い文化、観光地であること。全ての世代に楽しく期待を提供できること。むろん、迎える業種の企業もより優れたものになること。高齢者が健康で充実した人生を過ごせる地域であること。現在、定年後もしくは 60～70 代の高齢になって移転している人が多くなっていると思われる。できるだけ長く熱海に住んでもらうように、希望と安心を与えるような政治システムを考えてほしいと思います。モデルとして近い将来、市直営の一連のシステム施設を計画、実行するとか。	女性	70 歳以上	東部地区
263	熱海市としての市政が、今後の少子高齢化時代に向けて観光重視とするのか、住民を観光より重視して住み良いまちづくりとするのか、方向性が見えないのでなんとも言えませんが。例えば観光重視とするならば、小学校や中学校は統合し、図書館や公民館・スポーツ施設その他の教育関連施設は学校の一室に開放する等、公共施設やいわゆる箱モノの建設・改築等は控えることができると思います。一方、住民重視とした都市とするならば、文化施設等の観光施設は極力民間に払い下げる等が必要になるのではないのでしょうか。その代わりに市営住宅等の充実が望まれると思います。また、公共施設よりも公共サービスの充実の方が、より望まれると思います。公共施設＝箱モノ（箱だけではないですが）は、必ずもれなくメンテナンスというやっかいなものが付いてきますので。	女性	50～59 歳	伊豆山地区
264	個別の公共施設といったことよりも、これからの熱海市のあるべき姿のブランドデザインが必要なのではないか。	女性	50～59 歳	多賀地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
265	熱海市が将来目指す明確なビジョンが見えません。そんな方向性が見えない段階で公共施設について論じることには、果たして意味があるのでしょうか。特に熱海市は観光のための公共施設と市民のための公共施設が混在しているため、市民サービスと観光サービスとしての公共施設は別々に考えるべきだと思います。市民サービスは無料や負担軽減（現状）にし、観光サービスは利用料を検討されてはいかがでしょうか。	女性	30～39 歳	東部地区
266	熱海は企業が少なく、公共施設に勤めている方もいると思うので、その方を配慮した上での効率化ができれば良いと思います。自分自身が現役世代なので、主に生活ができる環境が望ましいです。仕事があること、住めること、子どもを育てられること。公共施設の一点のみではなくて幅広い視点で効率化をすることを望みます。	男性	40～49 歳	西部地区
267	地域によって使用する公園、公共施設などが違う。年齢や子どもがいるかどうかで使用する施設も違う。熱海市がどんな町になっていったら良いか考えてから決めても良いと思います。	女性	30～39 歳	西部地区
268	公共施設の充実や見直し等が、直接的に市民の人口増に反映しないと思います。住み良いまちづくり＝公共施設の充実だけでないと考えます。健康、医療、福祉、文化、教育、産業、経済等々、人間生活にかかわる全ての事柄に対する施策が重要になってくると思います。願わくば、市のトータルプランがあって、その中での公共施設の役割、働き、効果等が示されて、今回の案件が考えられたら良いと感じました。そうしたことを一般のプレゼンターに依頼することもあって良いかと思います。	男性	60～69 歳	西部地区
269	どんな人に住んでもらいたいのか、その点が不明で中途半端。子育て世代を呼び込むならそういう人達のための施設や施策を充実させるべきだし、元気なリタイア組を呼び込むならそういう人達の欲することをしなければ。よく分からないのはベッドタウンにすることが目標なのかということ。物価が高く地形が厳しい熱海は、ベッドタウンとしては今のままでは向かないのでは。歴史的にも実績のある観光はどうしていくのか。施設は部分でしかありません。	女性	50～59 歳	中部地区
(13) 公共施設の情報について				
270	施設の内容が分からない。	女性	60～69 歳	西部地区
271	公共施設の場所や内容がわからないものが結構あるので、公共施設マップのようなものを作ってほしいです。	男性	30～39 歳	西部地区
272	せっかく歴史や文化を感じる町でありながら、施設を利用したことはほとんどありません。学校などからプリントなどのお知らせで、場所やどのような施設かということが分かるという程度の熱海人なので。福祉施設やスポーツ施設はどのように利用でき、どういったことができるのか、公園はどこにあるのか。文化施設はもうあるのかもしれませんが、市民割引などがあれば、もう少し足が運びやすくなると思いますので、数年に一度でも公共施設利用についての案内など、地域、学校などで配信していただけるとありがたいです。情報があれば子ども達と利用させていただきたいと思います。	女性	40～49 歳	中部地区
273	公共施設等がどこにあるのか、他の市から県から来た人は分からないことばかり。	女性	40～49 歳	西部地区
274	我が家や友人は、よく姫の沢公園のアスレチックを利用します。県外から来られた方からの評判も良く、熱海市民として自慢できるものです。この施設は市民、観光にまたがるサービスなので、ここは大切にしてほしいです。あれだけの数のアスレチック遊具がある公園は近郊にはないので、さらに宣伝すべきだと思います。	女性	30～39 歳	東部地区
275	日曜朝市の駐車場など分かりやすくお知らせしてほしい。	女性	70 歳以上	多賀地区
276	公共施設は外部から引っ越してきた者にとって説明が少なく、利用しにくくなっている。	男性	30～39 歳	泉地区
277	新聞を取っていないのでどの施設がどのように活動し、また利用できるのか分からない。	女性	60～69 歳	西部地区
(14) 公共施設の広域利用について				
278	神奈川県湯河原町に泉地区は編入すべきです。湯河原町からも相手にしてもらえず、熱海市民として大変不公平感を感じている。	女性	60～69 歳	泉地区

NO	自由意見	性別	年齢	居住地区
279	熱海市の少子高齢化と人口減少は止まらないと思う。少子高齢化、人口減少による税収減は避けられず、公共施設の取捨選択、維持という次元ではなくなってくるのではないのでしょうか。近隣市町との合併。その合併市域における適正な公共施設数を考えた方が現実的だと思います。熱海市が未来永劫続く前提で、熱海フォーラムなど建設しない方が正しい選択ではないのでしょうか。	男性	40～49 歳	西部地区
280	泉地区は熱海市ではなく湯河原が生活圏となっています。事実、バスに熱海駅行きはなく湯河原駅行のみ。図書館も含め、様々な施設などは湯河原内の物を利用しており、熱海市内まで行くことは不便です。熱海市に住んでいながら熱海市の施設をよく知りません。この点についていつも矛盾を感じています。泉地区は湯河原に組み込まれるべきでは。	女性	50～59 歳	泉地区
281	公共施設の老朽化及び、利用率の縮小を考えると、将来的に市町村合併による有効利用（公共施設）を考えていく必要があるかと思う。	性別不明	70 歳以上	網代地区

■ 調査票

平成27年度 熱海市公共施設に関するアンケート調査へのご協力をお願い

熱海市の公共施設は、昭和27年以降、人口の増加や国の施策方針等に従い整備されてきました。このうちの半数以上が昭和56年以前の旧耐震基準の下、建設されており、また築30年を経過した施設は全体の60%弱を占めている状況で、老朽化対策や耐震性の確保などの課題を抱えています。

一方で、人口減少や少子高齢化、税収見込みなどを勘案すると、市の財政状況はさらに厳しくなることが予測されていることから、今ある公共施設の全てを維持・管理していくことは困難な状況が見込まれます。【裏面資料「熱海市の現状と課題」をご覧ください。】

このため、市では長期的な視点で熱海市全体の公共施設のあり方について検討し、公共施設等総合管理計画を策定した上で、限られた資産で最大の市民福祉を実現できるよう、経営の効率を高めていくことが求められています。

今般、公共施設についてアンケート調査を行い、市民の皆さまのニーズを把握し、今後の公共施設のあり方を調査・検討して参りたいと考えております。

つきましては、市民の皆さまのご意見・ご感想を是非お聞かせいただきたく、お忙しいところ恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成27年9月吉日

熱海市長 齊藤 栄

【ご回答にあたっての注意事項】

- ご回答は、調査票をお送りした宛名のご本人様にお願いいたします。
- 本調査は無記名ですので、ご回答される方のお名前を記入する必要はありません。
- アンケート調査は、皆さまの回答を統計的に処理いたしますので、個人情報やプライバシー等に係る情報が公開されることはありません。
- ご回答いただいた調査票は、ご回答の漏れがないかをご確認の上、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストに投函してください。
- ご回答の期限は、**平成27年10月15日(木)**です。お早めにご回答いただき、ご返送をお願いいたします。

【調査の対象】

熱海市内に居住する16歳以上(平成27年8月1日現在)の市民2,000人
(住民基本台帳より地域別男女別等間隔無作為抽出)

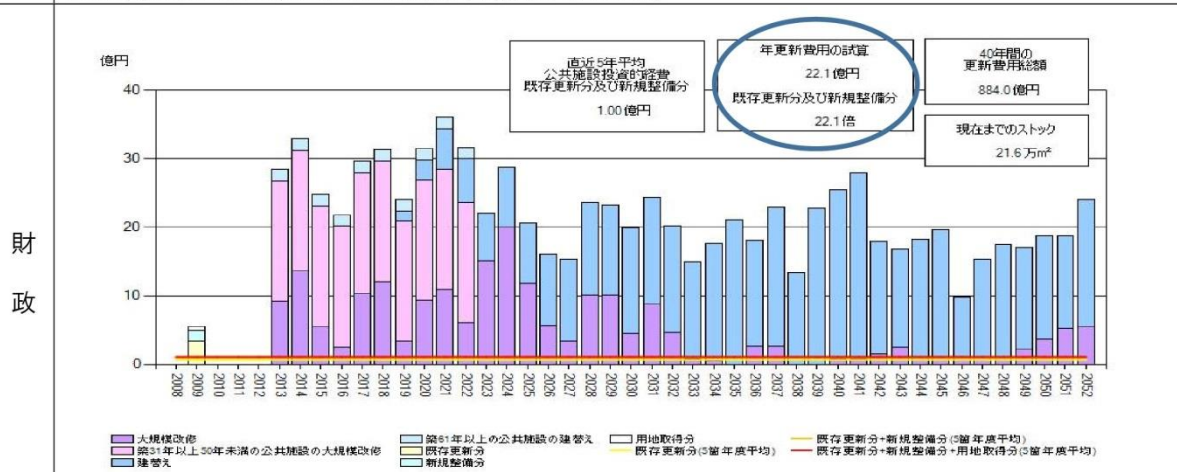
【問合せ先】

熱海市役所
経営企画部総務課施設企画室
電話 0557-86-6221

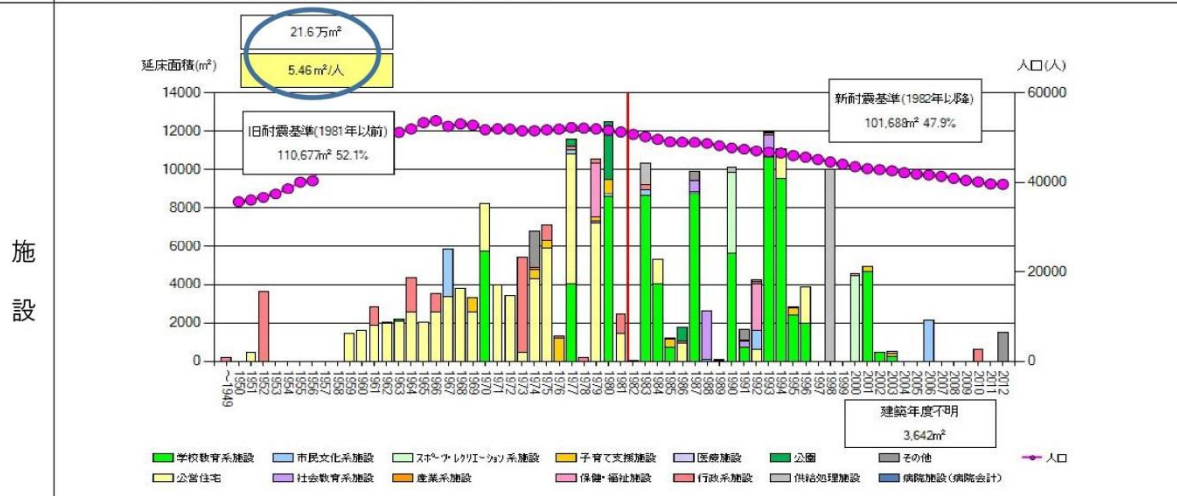
熱海市の現状と課題



- 2010年に39,611人だった人口は2040年には22,498人になると推計されています。(2013年推計)
- 25年後の人口は、17,113人(43.2%)減少。高齢化率は53.5%。



- 今後40年で公共施設の維持にかかる費用は、現状の施設を維持した場合、年平均22.1億円必要で、現状公共施設の維持にかけている22.1倍の費用の確保が必要になります。



- 熱海市では約21.6万㎡(市民一人当たり床面積5.46㎡/全国平均3.4㎡)の公共施設を保有しています。うち半数以上が旧耐震基準で建設されており、また築後30年を経過した建物は全体の60%弱を占めています。

今ある全ての施設を適切に維持管理していくことは困難な状況です。何も対応せず、本来すべき修繕を行わなければ、施設が老朽化して、安心して使用できなくなり、運営に支障がでることも予想されます。

平成27年度 熱海市公共施設に関するアンケート調査

● 設問ごとに当てはまる番号を選び、その番号を○印で囲んでください。

■ あなたご自身について

問1. あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

1. 男性 2. 女性

問2. あなたの年齢は、次のどれにあたりますか。(○は1つ)

1. 16歳～19歳 2. 20歳～29歳 3. 30歳～39歳 4. 40歳～49歳
5. 50歳～59歳 6. 60歳～69歳 7. 70歳以上

問3. あなたの家族構成をお答えください。(○は1つ)

1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみ世帯
3. 親と子ども世帯(18歳未満の子どもと同居している世帯)
4. 親と子ども世帯(18歳以上の子どもと同居している世帯)
5. 三世同居 6. その他()

問4. あなたの職業は、次のどれにあたりますか。(○は1つ)

1. 会社員 2. 自営業 3. パート・アルバイト 4. 家事専業
5. 高校生 6. 大学生 7. 無職 8. その他()

問5. あなたがお住まいの地区はどこですか。(○は1つ)

1. 泉地区 2. 伊豆山地区 3. 東部地区 4. 中部地区 5. 西部地区 6. 多賀地区
7. 網代地区 8. 初島地区 9. 地区がわからない方は町名をご記入ください⇒()

問6. あなたは熱海市にお住まいになって何年になりますか。(○は1つ)

1. 5年未満 2. 5年以上～10年未満 3. 10年以上～15年未満
4. 15年以上～20年未満 5. 20年以上

■ 熱海市について

問7. 日本では、昭和40年代から60年代にかけての高度経済成長や都市化の進展に伴い、道路や橋梁を含めた公共施設を一斉に整備してきました。現在、これらの公共施設の多くが老朽化しつつありますが、熱海市の公共施設は老朽化が進んでいると思いますか。(○は1つ)

1. とても思う 2. 少し思う 3. あまり思わない 4. 全く思わない
5. わからない

問8. 戦後、日本の人口は増加し続けてきましたが平成16年にピークを迎えて以降は減少し、少子高齢化が進んでいます。熱海市で、人口減少や少子高齢化が進んでいる実感がありますか。(○は1つ)

1. とてもある 2. 少しある 3. あまりない 4. 全くない
5. わからない

問9. 少子高齢化などの社会情勢により、地方自治体の財政は徐々に厳しくなっており、将来の財源の縮小が予測されています。熱海市の財政状況は厳しくなっていると思いますか。(○は1つ)

1. とても思う	2. 少し思う	3. あまり思わない	4. 全く思わない
5. わからない			

■ 公共施設の利用状況について

問10. 次の各施設について、最近1年間における利用の回数についてお答えください。(○は1つずつ)
また、利用していない場合は、その理由をお答えください。(○はいくつでも)

施設名	最近1年間における利用回数 (○は1つずつ)					左記で「5 利用していない」と答えた方のみ 利用していない理由(○はいくつでも)							
	1 週に3回以上	2 週に1~2回	3 月に1~2回	4 年に数回程度(年1回を含む)	5 最近1年間は利用していない	1 利用を必要とする機会がない	2 場所やどんな施設かを知らない	3 アクセスが不便	4 施設やサービスが整っていない	5 市外の施設を利用している	6 希望する時間に利用できない	7 利用料が高い	8 その他
【記入例】													
A 施設	○1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
B 施設	1	2	○3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
C 施設	1	2	3	4	○5	1	2	3	○4	○5	6	○7	8

▼ ここからお答えください。

「5」を選択した場合にお答えください。

施設名	最近1年間における利用回数 (○は1つずつ)					左記で「5 利用していない」と答えた方のみ 利用していない理由(○はいくつでも)							
社会教育施設													
図書館	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
姫の沢自然の家	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
中央公民館(いきいきプラザ)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
文化施設													
起雲閣	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
澤田政廣記念美術館	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
池田満寿夫・佐藤陽子創作の家	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
伊豆山郷土資料館	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
池田満寿夫記念館	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
凌寒荘	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8

施設名	最近1年間における利用回数 (○は1つつ)					左記で「5 利用していない」と答え方のみ 利用していない理由(○はいくつでも)							
	1 週に3回以上	2 週に1~2回	3 月に1~2回	4 年に数回程度	5 最近1年間は利用していない	1 利用を必要とする機会がない	2 場所やどんな施設かを知らない	3 アクセスが不便	4 施設やサービスクが整っていない	5 市外の施設を利用している	6 希望する時間に利用できない	7 利用料が高い	8 その他
スポーツ施設													
熱海市民グラウンド	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
姫の沢公園スポーツ広場	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
南熱海マリホール	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
マリンスパあたま	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
小中学校体育館・グラウンド (夜間・休日利用)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
保健福祉施設													
総合福祉センター	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
親子ふれあいサロン	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
公園施設													
小山臨海公園	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
姫の沢公園	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
網代朝日山公園	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
泉公園	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
海浜公園	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
緑ガ丘公園	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
子恋の森公園	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
お宮緑地(ジャカランダ遊歩道)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
梅園	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8
渚小公園	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8

■ 今後の公共施設のあり方について

問11. 今ある公共施設を全て維持していくことが困難と見込まれるなか、市が将来にわたり適切なサービスを提供していくためには、様々な視点で公共施設のあり方について検討する必要があります。今後の方策として、あなたは以下のような方策をどう思いますか。(○は1つずつ)

	1 実施すべき	2 どちらかといえば実施すべき	3 どちらかといえば実施すべきでない	4 実施すべきでない	5 わからない
① 将来の子どもや孫の世代に負担がかからないように施設の総量を減らす	1	2	3	4	5
② 公共施設を複合化し、共有面積や維持管理費用を削減する	1	2	3	4	5
③ 近隣自治体と共同で施設を整備・共有し、経費を削減する	1	2	3	4	5
④ 公共施設の優先順位をつけ、必要なものだけ建替えをする	1	2	3	4	5
⑤ 民間が保有する施設(会議室やホール、スポーツ施設等)を使用し、経費を削減する	1	2	3	4	5
⑥ 各施設の必要な経費に見合うよう、利用料を引き上げて、利用者が経費を負担する	1	2	3	4	5
⑦ 市民全体で負担するため、増税する	1	2	3	4	5
⑧ 主に地域住民が利用している施設は、その地域に譲り、地域で運営していく	1	2	3	4	5
⑨ 公共施設以外の行政サービスを削減し、施設の量を維持する	1	2	3	4	5
⑩ 地域のニーズに応え、積極的に新設・建替えをしていく	1	2	3	4	5
⑪ 施設の更新(建替え)や管理運営に民間のノウハウや資金を活用する	1	2	3	4	5

問12. 今ある公共施設を全て維持できなくなった場合、市が将来にわたり優先的に維持するべきと考える公共施設を3つ選んでください。(○は3つ)

1. 保育園・幼稚園	2. 小学校・中学校	3. 図書館
4. 姫の沢自然の家	5. 公民館	6. 総合福祉センター
7. 子育て支援センター	8. 文化施設	9. スポーツ施設
10. 市営住宅	11. 公園施設	12. その他()

問13. 公共施設にかかる経費を縮減するために、公共施設の総量(施設数)を減らしていかなければならなくなった場合、どのような施設から削減していけば良いと思いますか。削減しても良いと考える施設を全て選んでください。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1. 老朽化が著しい施設 | |
| 2. 利用度や稼働率が低い施設(あまり利用されていない施設) | |
| 3. 同種の施設や代わりに使用できる施設が近隣にある施設 | |
| 4. 人口構成の変化などにより、市民ニーズに合わなくなった施設 | |
| 5. 一部の個人・団体にしか使われていない施設 | |
| 6. 運営経費の高い施設 | |
| 7. 削減しても良い施設はない | |
| 8. その他() | |
| 9. わからない | |

問14. 公民館やスポーツ施設といった公共施設を利用する際に、施設使用料を支払いますが、現在利用者が支払う使用料は施設の運営に要する経費全体の10%程度であり、残りは税金でまかっています。受益者負担の原則から、利用者が負担する費用はどのくらいが適当だと思いますか。あなたのお考えに近いものを1つ選んでください。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------------------------|--|
| 1. 必要な全ての経費を利用者が負担すべきである | |
| 2. 使用する照明や空調などの光熱水費相当分は利用者が負担すべきである | |
| 3. 民間の同種の施設と同等程度は利用者が負担すべきである | |
| 4. 負担の必要はない | |
| 5. その他() | |
| 6. わからない | |

問15. 公共施設の今後のあり方を考えることは、熱海市の未来を考えることとも言えます。公共施設の再編の結果、20年後の熱海市にどのようなまちになってほしいと思いますか。あてはまるものを3つまで選んでください。(〇は3つまで)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 子育てがしやすいまち | 2. 高齢者が住みやすいまち |
| 3. 賑わいのあるまち | 4. 環境に配慮したまち |
| 5. 災害に強いまち | 6. 景観の美しいまち |
| 7. 歴史や文化を感じるまち | 8. 財政状況に見合ったまち |
| 9. その他() | |

問16. 公共施設の再編成を積極的に進め、熱海市が住み良いまちになった場合、熱海市に転入する人が増えると思いますか。(〇は1つ)

- | |
|--------------------|
| 1. 増えると思う |
| 2. どちらかといえば増えると思う |
| 3. どちらかといえば増えないと思う |
| 4. 増えないと思う |
| 5. わからない |

以上で全ての質問は終わりました。
お忙しいなか、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

また、公共施設について、ご意見がございましたらお聞かせください。

—自由意見欄—

平成 27 年度 熱海市公共施設に関するアンケート調査
結果報告書

発行：平成 28 年 3 月

編集：熱海市役所 経営企画部総務課施設企画室

〒413-8550 熱海市中央町 1 番 1 号

電 話：0557-86-6221

F A X：0557-86-6034